

حِصْنُ الْمُسْلِمِ

من أذكار الكتاب والسنة

تَأليفُ

الفقيه إلى الله تعالى

الشيخ الدكتور/ سعيد بن علي بن وهف القحطاني

باللغة اليابانية

ترجمة

سعيد يوثتشي ساتو- فاطمة ساتو

إشراف

محمد بن علي المحسن

الطبعة الثانية ١٤٣٥ هـ

توزيع

مؤسسة الجريسي للتوزيع والإعلان

ص.ب/١٤٠٥ الرياض ١١٤٣١

هاتف / ٤٠٢٢٥٦٤ - فاكس ٤٠٢٣٠٧٦

ムスリムの砦

クルアーンとスンナに則ったズイクル

サイード ブン アリー ブン ワハフ
アル=カハターニー

サイード佐藤・ファーティマ佐藤訳
監修

ムハンマド アリー アルモフセン
第二版

1435 -2014

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

はじめに

全ての讃美はアッラーにこそ属します。私たちはアッラーを讃美し、かれにこそご援助を求め、お赦しを乞い、私たち自身の悪と悪行からのご加護を求めます。アッラーがお導きになられる者は決して迷うことなく、またアッラーが迷わせられる者は決して導かれることはありません。私は、唯一の並ぶもの無きお方アッラー以外に真に崇拝すべきものは無く、ムハンマド（アッラーよ、彼と彼の一族、教友たち、そして審判の日まで彼らによく従った者たちに祝福と平安を与えたまえ）がアッラーのしもべであり使徒であることを証言します。

さて本書は拙著『クルアーンとスンナに則ったズィクルとドーアと魔除けによる治療』^①のズィクルの部を、旅行中にも携帯しやすいように要約したものです。またズィクルの本文も短縮し、その出典においても1、2冊の文献を挙げるだけに留めました。ですから伝承した教友や出典の詳細を知りたい方は、自分で原典に立ち返る必要があります。

^① 訳者注：「ズィクル」とは一般にアッラーの唱念、「ドーア」とはアッラーに対する祈願を示します。

私はその美名及び崇高な属性において、本書編纂が高貴なるアッラーのために捧げられたものとなり、私の人生と死後において私自身を始め、読者各位や出版関係者たち、及び本書普及に携わった方々を益することを、至高のアッラーに祈ります。そして唯一無二のアッラーこそがこの件に関しての援助者であられ、その実現を可能にされたお方であられます。アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドと彼の一族、教友たち、そして審判の日まで彼らによく従った者たちに祝福と平安を与えたまえ。

ヒジュラ暦 1409 年サファル月
筆者

訳者序文

全ての賞賛は万有の主アッラーにあり。そして預言者ムハンマドとその一族と教友、そして審判の日まで彼らによく従った者たちにアッラーからの平安と祝福あれ。

サイード・アル＝カハターニー師が編纂したこのドアー・ズィクル集は、ムスリムの毎日の生活に必要な不可欠なドアーやズィクルの数々を簡潔に、そして携帯しやすいようにポケットサイズにまとめた小冊子です。サイズが小さいながらも、世界中のムスリム一般から好評を博し、現在まで様々な言語に翻訳されてきました。

この書の日本語訳・初版が発行されたのは、2007年8月のことです。以来、長い間増刷・配布の要望がありました。今回ようやく、アッラーのご助力によって、それが実現する運びとなりました。それと同時に再三の校正が行われ、いくつかの間違いや訂正も施されました。

この本を日本語訳するにあたっては、幅広い読者

層を想定し、基本的な宗教用語や意味が不明瞭に捉えられがちな箇所に関して、可能な限り注釈を施しました。また、原本では著者が引用したハディース（預言者の言行録）の出典箇所が提示されていますが、この邦訳に関してはクルアーン以外の出典箇所は省略しました。それゆえハディースの出典先を御存知になりたい方は、本書の原本や英語版などを照らし合わせて参照して頂く必要があります。

また、アラビア語のズィクル・ドアーの本文にはカナ表記を付記しましたが、そもそもアラビア語には日本語に存在しない子音が数多く存在し、完全に忠実な音訳は不可能です。例えば「ア」行はアラビア語の「ا」「ع」の2音を兼ねて表すようにし、「ハ」行に関しては「ح」「خ」「ه」の3音を兼ねて表記しています。ゆえにカナ表記は飽くまで発音の大まかな目安とし、可能な限り原語であるアラビア語に親しんで頂くことをお願い申し上げます。

またアラビア語では基本的に、文の最後や区切り目にある母音は発音しません。例を挙げれば:「バー

ラカッラーフ ラカ、ワ・・・」という文を途中で切る場合、「バーラカッラーフ ラク。ワ・・・」となります。また同様に「サーイムン、インニー」という場合も「サーイム。インニー」となります。この辺の法則は少々複雑なので、可能な限りカナ表記の句読点に忠実に読んで頂くことをお勧めします（尚クルアーンの音訳においては「*」マークが休止点を表しています）。その他「ラフ。（アラビア語の「ﻑ」）」の休止発音なども独特の音なので、出来ればネイティブの方に発音してもらうなどして確認して頂くようお願い申し上げます。

ヒジュラ暦 1435年ラビーウ・アッ=サーニー月

2014年2月

翻訳者

ズィクルの徳

至高のアッラーは仰せられた。

﴿ فَادْكُرُونِي أَذْكَرْكُمْ وَأَشْكُرُوا لِي وَلَا تَكْفُرُونِ ﴾ .

「だからわれを唱念（ズィクル）せよ。そうすればわれもあなた方を御心に留めおくであろう。われに感謝し、恩を忘れてはならない。」【雌牛章：152】

﴿ يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا اذْكُرُوا اللَّهَ ذِكْرًا كَثِيرًا ﴾ .

「あなた方信者よ、アッラーをよく唱念（ズィクル）せよ。」【部族連合章：41】

﴿ وَالذَّاكِرِينَ اللَّهَ كَثِيرًا وَالذَّاكِرَاتِ أَعَدَّ اللَّهُ لَهُمْ مَغْفِرَةً وَأَجْرًا عَظِيمًا ﴾ .

「アッラーを多く唱念（ズィクル）する男と女、これらの者のためにアッラーは彼らの罪の赦しと、この上ない報奨をご準備なされた。」【部族連合章：35】

﴿ وَاذْكُرْ رَبَّكَ فِي نَفْسِكَ تَضَرُّعًا وَخِيفَةً وَدُونَ الْجَهْرِ مِنَ الْقَوْلِ بِالْغُدُوِّ

وَالْأَصَالِ وَلَا تَكُنْ مِنَ الْغَافِلِينَ ﴾ .

「またあなたは朝夕に魂を込めて謙虚に、恐れ謹んで、声をひそめながらあなたの主を唱念（ズィクル）せよ。そして（主の恩恵を）おろそかにする輩の仲間となつてはならない。」【高壁章：205】

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）^①は言った。

「主を念じる者と念じない者との差は、あたかも生者と死人のそれのようである。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「支配者（アッラー）のもとで最も優れかつ清らかで、最もあなた方の位階を上げ、また金貨や紙幣を施すことよりも更に優れ、更には敵と遭遇してあなた方が彼らの首を討ち、彼らがあなた方の首を討つこと以上に優れた行為を教えてやろうか？」教友たちは「ぜひとも。」と答えた。預言者は言った。「至高のアッラーを念じることだ。」そしてこう言った。

「至高のアッラーはこう仰せられている：『われはしもべがわれを思うその思いの通りにあり^②、彼らがわ

① 訳者注：預言者ムハンマドの名が言及された時に彼に祝福と平安を祈願するのは、155頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章で触れられている通り、徳の多い行いです。アラビア語では「サッラッラーフ アライヒ ワ サッラム」と言い、これが最も一般的な預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祈願の仕方です。

② 訳者注：例えば何らかのイバーダ（崇拜行為）を行った上で、アッラーがそれに報奨を与えて下さるということを有望に考える者は、アッラーがその通りに叶えて下さります。一方それに懐疑的な者は、アッ

れを念じれば彼とともにある。もし彼がわれを彼自身の中で念じれば、われも自分自身の中で彼を念じる。もし彼が集団でわれを念じるのであれば、われは彼らよりよい一団（天使たち）において彼を念じる。もし彼がわれに手のひら分だけ近付けば、われは片腕分だけ近付くだろう。そしてもしわれに片腕分だけ近付けば、われは両腕分だけ近付くだろう。もし彼がわれへと歩いてきたら、われは彼へと走っていくだろう。』

アブドッラー ブン ブスル（彼にアッラーのご満悦あれ）はこう伝えている。

「ある男が言った。『アッラーの御使いよ、イスラームの制約は私にとって多すぎます。ですから私が遵守できる範囲のことを教えて下さい。』すると預言者は言った。『あなたの舌を、アッラーの唱念でもって乾かさないようにしなさい。』

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

ラーもそれ相応のものをもって応じられます。預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は仰られました：「アッラーに対して希望的な観測をもつことなしには、この世を去ってはならない。」（サヒーフ・ムスリム）

「クルアーンを読んだ者は、一つの善行を行ったとされる。そして一つの善行にはその 10 倍の報奨がある。『アリフ ラーム ミーム』は一文字ではなく、アリフで一文字、ラームで一文字、ミームで一文字なのである。」

ウクバ ブン アーミル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言った。

「私たちが軒下にいると、アッラーの御使い（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が出てきて言った。『毎朝ブトゥハーンやアル＝アキーク^①に出かけて行って、そこから罪を犯すでもなく親類関係を切るでもなしに、大きなコブの 2 頭の雌ラクダを得て戻って来たい者はいるか？』そこで私たちはこう言った。『アッラーの使徒よ、私たちはそれを望みます。』すると預言者は言った。『あなた方のある者は朝マスジドへ行き、学ぶのではないのか？またはクルアーンの 2 節を読むのではないのか？それらの方がその者にとって、2 頭の雌ラクダよりも優れた物なのだ。3 節は 3 頭より優れ、4 節は 4 頭より優れ、（そして彼の読んだ）節と同数のラクダより優れている。』」

① どちらもマディーナ近郊の溪谷の名称。

また、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「アッラーが唱念されなかった場所に座った者はアッラーからのお怒りを受け、アッラーが唱念されなかった場所に横たわった者は、アッラーからのお咎めを受ける。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は、こうも言った。

「アッラーを唱念しない所に座り、預言者への祈願をしなかった者たちは、アッラーからのお咎めを受ける。もしアッラーが望めば彼らを罰し、あるいは彼らを赦すのである。」

また、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「アッラーを唱念せずに集まりの場から立ち上がる者たちは、ロバの屍（つまり無益なこと）から立ち上がることと同じである。それは彼らにとって損失である。」

1. 目覚めのズィクル

.(الحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَحْيَانَا بَعْدَ مَا أَمَاتَنَا وَإِلَيْهِ النُّشُورُ)-1
アルハムドゥリッラーヒッラズィー アハヤーナー

バアダ マー アマータナー ワ イライヒンヌシ
ユール。

「私たちが死なせた後に生き返らせ、また死後、か
れの御許に私たちが復活させるお方アッラーに称え
あれ。」

2-((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ
شَيْءٍ قَدِيرٌ. سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ وَلَا حَوْلَ
وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ الْعَلِيِّ الْعَظِيمِ، رَبِّ اغْفِرْ لِي)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドウ、ワ フワ アラー クツリ シャイイン カ
ディール。スブハーナッラー。ワルハムドウリッラ
ー。ワ ラー イラーハ イッラッラー。ワッラー
フ アクバル。ワ ラー ハウラ ワ ラー クウ
ワタ イッラー ビッラーヒルアリーイルアズィー
ム。ラッビグフィル リー。

「唯一で並ぶもの無きお方アッラー以外に真に崇拜
すべきものはありません。主権と讚美はかれのもの
で、かれは全能です。アッラーに称えあれ。全ての
讚美はアッラーにあります。アッラー以外に真に崇
拝すべきものは無く、アッラーは偉大で、至高至大

のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。主よ、私をお赦し下さい。」

3-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي عَافَانِي فِي جَسَدِي ، وَرَدَّ عَلَيَّ رُوحِي، وَأَذِنَ لِي بِذِكْرِهِ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー アーフアーニ
ー フィー ジャサディー。ワ ラッダ アライヤ
ルーヒー。ワ アズィナ リー ビズィクリヒ。

「私の体を守り、私の魂を私に戻し、かれの唱念の仕方を教えたアッラーに称えあれ。」

4-﴿إِنَّ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَاخْتِلَافِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ آيَاتٍ لِأُولِي الْأَلْبَابِ * الَّذِينَ يَذْكُرُونَ اللَّهَ قِيَامًا وَقُعُودًا وَعَلَىٰ جُنُوبِهِمْ وَيَتَفَكَّرُونَ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ رَبَّنَا مَا خَلَقْتَ هَذَا بَاطِلًا سُبْحَانَكَ فَقِنَا عَذَابَ النَّارِ * رَبَّنَا إِنَّكَ مَن تَدْخِلِ النَّارَ فَقَدْ أَخْرَجْتَهُ وَمَا لِلظَّالِمِينَ مِنْ أَنْصَارٍ * رَبَّنَا إِنَّنَا سَمِعْنَا مُنَادِيًا يُنَادِي لِلْإِيمَانِ أَنْ آمِنُوا بِرَبِّكُمْ فَآمَنَّا رَبَّنَا فَاغْفِرْ لَنَا ذُنُوبَنَا وَكَفِّرْ عَنَّا سَيِّئَاتِنَا وَتَوَفَّنَا مَعَ الْأَبْرَارِ * رَبَّنَا وَآتِنَا مَا وَعَدْتَنَا عَلَىٰ رُسُلِكَ وَلَا تُخْزِنَا يَوْمَ الْقِيَامَةِ إِنَّكَ لَا تُخْلِفُ الْمِعَادَ * فَاسْتَجَابَ لَهُمْ رَبُّهُمْ أَنِّي لَا أُضِيعُ عَمَلَ عَامِلٍ مِّنْكُمْ مِّمَّنْ ذَكَرَ أَوْ أُنْشِيَ بَعْضُكُمْ مِّنْ بَعْضٍ فَالَّذِينَ هَاجَرُوا وَأُخْرِجُوا مِنْ دِيَارِهِمْ وَأُودُوا فِي سَبِيلِي وَقَاتَلُوا وَقُتِلُوا لَأُكَفِّرَنَّ عَنْهُمْ سَيِّئَاتِهِمْ وَلَأُدْخِلَنَّهُمْ جَنَّاتٍ تَجْرِي مِنْ تَحْتِهَا الْأَنْهَارُ ثَوَابًا مِّنْ عِنْدِ اللَّهِ وَاللَّهُ عِنْدَهُ حُسْنُ الثَّوَابِ * لَا

يَعْرَنَكَ تَقَلُّبُ الَّذِينَ كَفَرُوا فِي الْبِلَادِ * مَتَاعٌ قَلِيلٌ ثُمَّ مَاؤُهُمْ جَهَنَّمَ وَيَسَسُ
 الْمِهَادُ * لَكِنَّ الَّذِينَ اتَّقَوْا رَبَّهُمْ هُمْ جَنَّاتٌ تَجْرِي مِنْ تَحْتِهَا الْأَنْهَارُ خَالِدِينَ فِيهَا
 نَزْلًا مِّنْ عِنْدِ اللَّهِ وَمَا عِنْدَ اللَّهِ خَيْرٌ لِلْأَبْرَارِ * وَإِنَّ مِنْ أَهْلِ الْكِتَابِ لَمَنْ يُؤْمِنُ
 بِاللَّهِ وَمَا أُنزِلَ إِلَيْكُمْ وَمَا أُنزِلَ إِلَيْهِمْ خَاشِعِينَ لِلَّهِ لَا يَشْتُرُونَ بِآيَاتِ اللَّهِ ثَمَنًا
 قَلِيلًا أَوْ لَسَنًا هُمْ أَجْرُهُمْ عِنْدَ رَبِّهِمْ إِنَّ اللَّهَ سَرِيعُ الْحِسَابِ * يَا أَيُّهَا الَّذِينَ
 آمَنُوا اصْبِرُوا وَصَابِرُوا وَرَابِطُوا وَاتَّقُوا اللَّهَ لَعَلَّكُمْ تُفْلِحُونَ ﴿١٠٠﴾

インナ フィー ハルキッサマーワーティ ワルア
 ルディ ワフティラーフィッライリ ワンナハーリ
 ラ アーヤーティツリ ウリルアルバーブ*アツラ
 ズィーナ ヤズクルーナツラーハ キヤーマン ワ
 クウーダン ワ アラー ジュヌービヒム ワ ヤ
 タファッカルーナ フィー ハルキッサマーワーテ
 イ ワルアルディ ラッバナー マー ハラクタ
 ハーザー バーティラン スプハーナカ ファキナ
 ー アザーバンナール*ラッバナー インナカ マ
 ン トウドウヒリンナーラ ファカド アハザイタ
 フ ワ マー リッザーリミーナ ミン アンサー
 ル*ラッバナー インナナー サミアナー ムナー
 ディヤン ユナーディー リルイーマーニ アン
 アーミヌー ビラッビクム ファ アーマンナー

ラッバナー ファグフィル ラナー ズヌーバナー
ワ カップフィル アンナー サイイアーティナー
ワ タワッフアナー マアルアブラール *ラッバ
ナー ワ アーティナー マー ワアッタナー ア
ラー ルスリカ ワ ラー トッフズィナー ヤウ
マルキヤーマティ インナカ ラー トッフリフル
ミーアードゥ*ファスタジャーバ ラフム ラップ
フム アンニー ラー ウディーウ アマラ アー
ミリン ミンクム ミン ザカリン アウ ウンサ
ー バアドゥクム ミン バアディン ファッラズ
ィーナ ハージャルー ワ ウフリジュー ミン
ディヤーリヒム ワ ウーズー フィー サビーリ
ー ワ カータールー ワ クティルー ラ ウカッ
フィランナ アンフム サイイアーティヒム ワ
ラ ウドゥヒランナフム ジャンナーティン タジ
ュリー ミン タハティハルアンハール サワーバ
ン ミン インディッラーヒ ワッラーフ インダ
フ フスヌッサワーブ*ラー ヤグッランナカ タ
カッルブッラズィーナ カファルー フィルビラー
ドゥ*マターウン カリールン スンマ マアワー
フム ジャハンナム ワ ビイサルミハードゥ*ラ

一キニツラズィーナツタカウ ラッバフム ラフム
ジャンナートウン タジュリー ミン タハティハ
ルアンハール ハーリディーナ フィーハー ヌズ
ラン ミン インディッラーヒ ワ マー インダ
ッラーヒ ハイルツリルアブラール*ワ インナ
ミン アハ rilキタービ ラマン ユウミヌ ビッ
ラーヒ ワ マー ウンズィラ イライクム ワ
マー ウンズィラ イライヒム ハーシイーナ リ
ッラーヒ ラー ヤシュタルーナ ビ アーヤーテ
ィッラーヒ サマナン カリーラン ウラーイカ
ラフム アジュールフム インダ ラッビヒム イン
ナッラーハ サリーウルヒサーブ*ヤー アイユハ
ツラズィーナ アーマヌスビルー ワ サービルー
ワ ラービトウー ワッタクッラーハ ラアツラク
ム トゥフリフーン。

「本当に天と地の創造、また夜と昼の交替の中には、
思慮ある者への印がある。(彼らは) 立ち、または座
り、または横たわって (不断に) アッラーを唱念し、
天と地の創造について考える者たち。彼らは言う。
『われらの主よ、あなたはいたずらにこれらを御創
りになつたのではありません。あなたの栄光を讃え

ます。ですから、業火の懲罰から私たちを救って下さい。われらの主よ、本当にあなたは業火に投げ込まれた者を、必ず屈辱で覆われます。不正の徒に援助者はないのです。われらの主よ、本当に私たちは《あなたがたの主を信仰しなさい。》と信仰に呼ぶ者の呼び声を聞いて、信仰に入りました。われらの主よ、私たちの罪を赦し、私たちの罪業を抹消し、善人たちと一緒に召して下さい。われらの主よ、あなたの使徒たちによって私たちに約束されたものを授け、また審判の日には私たちに辱めないで下さい。本当にあなたは、約束を反故にはなさいません。』彼らの主は彼ら（の祈り）を聞き入れられ、仰せられた。『本当にわれは、男であろうと女であろうと、あなた方の成した行いを徒労にすることはない。あなた方は互いに同士である。それで移住し、故郷から追放され、わが道のために迫害され、また戦って殺害された者たちは、われがその罪業を抹消して、川がその下から流れる楽園に入らせよう。』（それは）アッラーの御許からの報奨である。アッラーの御許にこそ、よき報奨がある。あなたは、不信者が地上でのさばりはびこっていることに惑わされてはなら

ない。(それは)片時の歓楽であるが、やがて彼らの住まいは地獄となるのだ。それは何と悪い臥床であろうか。だが主を畏れる者たちには、川がその下から流れる楽園があり、彼らは永遠にその中に住むであろう。(それは)アッラーの御許からの歓待。アッラーの御許にあるものこそは、敬虔な者にとってよりよいのである。しかし啓典の民の中にもアッラーを信仰し、あなた方に下されたものと彼らに下されたものを信じてアッラーに謙虚に仕え、僅かな代価で啓示を売ったりしない者がいる。それらの者には、アッラーの御許で報奨があろう。本当にアッラーは清算に迅速であられる。あなた方信仰する者よ、辛抱し、忍耐し合い、戦いに備えよ。そしてアッラーを畏れるのだ。そうすればあなた方は成功するであろう。」【イムラーン章：190-200】

2. 着衣時のドアー

5-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي كَسَانِي هَذَا(الثَّوْبَ) وَرَزَقَنِيهِ مِنْ غَيْرِ حَوْلٍ مِنِّي وَلَا قُوَّةَ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー カサーニー
 ハーザ (ツサウバ) ワ ラザカニーヒ ミン ガ
 イリ ハウリン ミンニー ワ ラー クウワ。

「私の力が介在することなしに、私にこの服を着させ、恵み与えて下さったアッラーに称えあれ。」

3. 新しい服を着た時のドアー

6-((اللَّهُمَّ لَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ كَسَوْتَنِي، أَسْأَلُكَ مِنْ خَيْرِهِ وَخَيْرِ مَا صُنِعَ لَهُ وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهِ وَشَرِّ مَا صُنِعَ لَهُ)).

アッラーフンマ ラカルハムドゥ アンタ カサウ
タニーヒ アスアルカ ミン ハイリヒ ワ ハイ
リ マー スニア ラフ。ワ アウーズ ビカ ミ
ン シャツリヒ ワ シャツリ マー スニア ラ
フ。

「アッラーよ、あなたにこそ称えあれ。あなたこそが私にそれを着せて下さいました。その善と、それがそれゆえに作られた善を、あなたに求めます。そしてあなたに、その悪と、それがそれゆえに作られた悪からのご加護を求めます。①」

4. 新しい服を着た人へのドアー

7-((تُبَيِّئُ وَيُخْلِفُ اللَّهُ تَعَالَى)).

トウブリー ワ ユフリフッラーフ タアーラー。

① 訳者注：つまりその衣服をアッラーへの服従や崇拜行為に用いれば、それによって報奨が得られますが、その衣服をアッラーへの反逆行為や不服従に用いれば、それによって罪が得られることとなります。

「(その服が) 着古され、その後更にアッラーが新しい物を与えて下さいますよう。①」

. ((الْبَسُ جَدِيدًا، وَعِشْ حَمِيدًا، وَمُتْ شَهِيدًا))-8

イルビス ジャディーダーン、ワ イシュ ハミーダーン、ワ ムトウ シャヒーダー。

「新しい物を着なさい。誉れ高く生きなさい。そして殉教者として死になさい。」

5. 服を脱いだ時の言葉

. ((بِسْمِ اللَّهِ))-9

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

6. トイレに入る時のドアー

. ((بِسْمِ اللَّهِ اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْخُبْثِ وَالْخَبَائِثِ))-10

ビスミッラー。アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルフブスイ ワルハバーイス。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私は男女の悪魔からあなたにご加護を求めます。」

7. トイレから出た時のドアー

. ((عَفْرَانِكَ))-11

① 訳者注：つまりその衣服が着古され、その後別の新しい衣服を得る時が来るまで長生きしますように、という意味。

グフラーナカ。

「あなたにお赦しを求めます。①」

8. ウドゥーの前のズィクル

. ((بِسْمِ اللَّهِ))-12

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

9. ウドゥーが終わった後のズィクル

((أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، وَأَشْهَدُ أَنَّ مُحَمَّدًا عَبْدُهُ
وَرَسُولُهُ))-13

アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラッラー
フ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ。ワ アシ
ュハドゥ アンナ ムハンマダン アブドゥフ ワ
ラスールフ。

「かれに並ぶ者なきアッラー以外に真に崇拝すべき
ものはなく、ムハンマドはかれのしもべであり、使
徒であることを証言します。」

. ((اللَّهُمَّ اجْعَلْنِي مِنَ التَّوَّابِينَ وَاجْعَلْنِي مِنَ الْمُتَطَهِّرِينَ))-14

アッラーフンマジュアルニー ミナッタウワービー
ナ ワジュアルニー ミナルムタタッヒリーン。

① 訳者注：排便により身体的に清められた後、更に精神的な汚れである罪の赦しを乞うという意味が含まれています。

「アッラーよ、私をよく悔悟する者に、そしてよく
(心身を) 清める者として下さい。」

15- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ، أَسْتَغْفِرُكَ
وَأَتُوبُ إِلَيْكَ)).

スブハーナカッラーフンマ ワ ビハムディク。ア
シュハド アッラー イラーハ イッラー アント
ウ。アスタグフィルカ ワ アトゥーブ イライク。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。私はあな
た以外に真に崇拝すべきものはないと証言し、あな
たにお赦しを乞い、悔悟します。」

10. 家を出る時のズィクル

16- ((بِسْمِ اللَّهِ، تَوَكَّلْتُ عَلَى اللَّهِ، وَلَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)).
ビスミッラー。 タワツカルトウ アラッラー。ワ
ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッラー ビ
ッラー。

「アッラーの御名において。私はアッラーにこの身
を委ねます。至高至大のアッラーの他にいかなる威
力も強大なるものもありません。」

17- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ أَنْ أَضِلَّ، أَوْ أُضِلَّ، أَوْ أَزِلَّ، أَوْ أُزَلَ، أَوْ أَظْلِمَ،
أَوْ أُظْلَمَ، أَوْ أَجْهَلَ، أَوْ يُجْهَلَ عَلَيَّ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ アン
アディツラ、アウ ウダツラ、アウ アズィツラ、
アウ ウザツラ、アウ アズリマ、アウ ウズラマ、
アウ アジュハラ、アウ ユジュハラ アライヤ。

「アッラーよ、私は自分が迷い迷わされることから、
また過ちを犯し犯されることから、また不正を働き
働かれることから、また無知に陥り無知に陥らされ
ることから、あなたにご加護を求めます。」

11. 家に入る時のズィクル

18- ((بِسْمِ اللَّهِ وَجُنَا، وَبِسْمِ اللَّهِ خَرَجْنَا، وَعَلَى رَبِّنَا تَوَكَّلْنَا)) ثُمَّ لِيُسَلِّمْ
عَلَى أَهْلِهِ .

ビスミツラーヒ ワラジュナー。ワ ビスミツラー
ヒ ハラジュナー。ワ アラー ラッビナー タワ
ツカルナー。

『アッラーよ、アッラーの御名において私たちは入
り、アッラーの御名において私たちは出ました。そ
して私たちの主に全てをお任せしました。』こう言っ
て、それから家族に挨拶をする。」

12. マスジドへ行く時のドアー

19- ((اللَّهُمَّ اجْعَلْ فِي قَلْبِي نُورًا، وَفِي لِسَانِي نُورًا، وَفِي سَمْعِي نُورًا وَفِي

بَصْرِي نُورًا، وَمِنْ فَوْقِي نُورًا، وَمِنْ تَحْتِي نُورًا، وَعَنْ يَمِينِي نُورًا، وَعَنْ
 شِمَالِي نُورًا، وَمِنْ أَمَامِي نُورًا، وَمِنْ خَلْفِي نُورًا، وَاجْعَلْ فِي نَفْسِي-نُورًا،
 وَأَعْظِمْ لِي نُورًا، وَعَظِّمْ لِي نُورًا، وَاجْعَلْ لِي نُورًا، وَاجْعَلْنِي نُورًا، اللَّهُمَّ
 أَعْظِنِي نُورًا، وَاجْعَلْ فِي عَصَبِي نُورًا، وَفِي لَحْمِي نُورًا، وَفِي دَمِي نُورًا،
 وَفِي شَعْرِي نُورًا، وَفِي بَشْرِي نُورًا)) ((اللَّهُمَّ اجْعَلْ لِي نُورًا فِي قَبْرِي ..
 وَنُورًا فِي عِظَامِي)) ((وَزِدْنِي نُورًا، وَزِدْنِي نُورًا، وَزِدْنِي نُورًا)) ((وَهَبْ
 لِي نُورًا عَلَى نُورٍ)) .

アッラーフンマジユアル フィー カルビー ヌー
 ラン、ワ フィー リサーニー ヌーラン、ワ フ
 ィー サムイー ヌーラン、ワ フィー バサリー
 ヌーラン、ワ ミン ファウキー ヌーラン、ワ ミ
 ン タハティー ヌーラン、ワ アン ヤミーニー
 ヌーラン、ワ アン シマーリー ヌーラン、ワ ミ
 ン アマーミー ヌーラン、ワ ミン ハルフィー
 ヌーラン、ワジュアル フィー ナフスィー ヌー
 ラン、ワ アアズィム リー ヌーラン、ワ アッ
 ズィム リー ヌーラン、ワジュアル リー ヌー
 ラン、ワジュアルニー ヌーラー。アッラーフンマ
 アアティニー ヌーラン、ワジュアル フィー ア
 サビー ヌーラン、ワ フィー ラハミー ヌーラ

ン、ワ フィー ダミー ヌーラン、ワ フィー シ
ャアリー ヌーラン、ワ フィー バシヤリー ヌ
ーラー。アッラーフンマジュアル リー ヌーラン
フィー カブリー・・・ワ ヌーラン フィー イ
ザーミー。ワ ズイドゥニー ヌーラン、ワ ズィ
ドゥニー ヌーラン、ワ ズィドニー ヌーラー。
ワ ハブ リー ヌーラン アラー ヌール。

「アッラーよ、私の心に光を、私の舌に光を、私の
聴覚に光を、私の視覚に光を、私の上から光を、私
の下から光を、私の右に光を、私の左に光を、私の
前から光を、私の後ろから光を、私の魂に光をお与
え下さい。そして私のために光を強くして下さい。
光を強くして下さい。私のために光をお与え下さい。
私を光にして下さい。私に光をお与え下さい。私の
神経に光を、肉に光を、血に光を、髪に光を、皮膚
に光をお与え下さい。」

「アッラーよ、私のために私の墓に光を・・・私の
骨に光をお与え下さい。」

「そして光をお増やし下さい。そして光をお増や
し下さい。そして光をお増やし下さい。」

「そして光の上に光をお与え下さい。」

13. マスジドに入る時のドアー

20- ((أَعُوذُ بِاللَّهِ الْعَظِيمِ، وَيُوجِّهُ الْكَرِيمِ، وَسُلْطَانِهِ الْقَدِيمِ، مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ، بِسْمِ اللَّهِ، وَالصَّلَاةِ وَالسَّلَامِ عَلَى رَسُولِ اللَّهِ، اللَّهُمَّ افْتَحْ لِي أَبْوَابَ رَحْمَتِكَ)) .

アウーズ ビッラーヒルアズィーミ、ワ ビワジュ
ヒヒルカリーミ、ワ スルターニヒルカディーミ、
ミナッシャイターニッラジーム。ビスミッラーヒ、
ワッサラートウ ワッサラーム アラー ラスーリ
ッラー。アッラーフンマフタフ リー アブワーバ
ラハマティク。

「私は偉大なるアッラーに、その尊い御顔に、そして原初よりのかれの権威において、呪われるべきシャイターンからのご加護を願います。アッラーの御名において、そしてアッラーの使徒に祝福と平安あれ。アッラーよ、あなたのご慈悲の扉を私にお開き下さい。」

14. マスジドから出る時のドアー

21- ((بِسْمِ اللَّهِ وَالصَّلَاةِ وَالسَّلَامِ عَلَى رَسُولِ اللَّهِ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ مِنْ فَضْلِكَ، اللَّهُمَّ اعْصِمْنِي مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)) .

ビスミッラーヒ ワッサラートウ ワッサラーム

アラー ラスーリッラー。アッラーフンマ インニ
ー アスアルカ ミン ファドゥリク。アッラーフ
ンマアスムニー ミナッシャイターニッラジーム。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒に祝福
と平安がありますように。アッラーよ、私にあなた
の恩恵をお恵み下さい。アッラーよ、私を呪われる
べき悪魔からお守り下さい。」

15. アザーン^①を聞いた時のズィクル

22—ムアッズィン（アザーンを呼びかける者）が言
う通りに、後を次いで繰り返して言う。ただし、

((حَيَّ عَلَى الصَّلَاةِ وَحَيَّ عَلَى الْفَلَاحِ)).

「ハイヤ アラッサラーティ ワ ハイヤ アラル
ファラーハ（いざ礼拝に来たれ、いざ成功に来たれ）」
の部分だけ、

((لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)).

ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッラー ビ
ッラー。

① 訳者注：礼拝を呼びかける一連の文句のこと。「アッラーフ アクバ
ル（2回）、アッラーフ アクバル（2回）、アシュハドゥ アッラー
イラーハ イッラッラー（2回）、アシュハドゥ アンナ ムハンマ
ダッラズールッラー（2回）、ハイヤー アラッサラー（2回）、ハイ
ヤー アラルファラーハ（2回）、アッラーフ アクバル（2回）、ラ
ー イラーハ イッラッラー。」

「至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。」と言う。

23- ((وَأَنَا أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ وَأَنَّ مُحَمَّدًا عَبْدُهُ
وَرَسُولُهُ، رَضِيتُ بِاللَّهِ رَبًّا وَبِمُحَمَّدٍ رَسُولًا وَبِالْإِسْلَامِ دِينًا)).

ワ アナ アシュハドゥ アッラー イラーハ イ
ツラッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ、
ワ アンナ ムハンマダン アブドゥフ ワ ラス
ールフ、ラディートゥ ビッラーヒ ラッバン、ワ
ビムハンマディツラスーラン、ワ ビルイスラーミ
ディーナー。

『そして私は、並ぶ者無き唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものは無く、ムハンマドは彼のしもべであり使徒であると証言します。私はアッラーが私たちの主であり、イスラームが私たちの宗教であり、そしてムハンマドが私たちの使徒であることに満足しました。』これをムアッズインのタシャッフド(信仰告白)^①の後に言う。」

24- 「ムアッズインの呼びかけに答えた後に、預言

① 訳者注：「アシュハドゥ アッラー イラーハ イツラッラー、アシュハドゥ アンナ ムハンマダツラスールラー」の言葉。

者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祝福と平安を願う。^①」

25- ((اللَّهُمَّ رَبَّ هَذِهِ الدَّعْوَةِ التَّامَّةِ، وَالصَّلَاةِ الْقَائِمَةِ، آتِ مُحَمَّدًا
الْوَسِيلَةَ وَالْفَضِيلَةَ، وَأَبْعَثْهُ مَقَاماً مَحْمُوداً الَّذِي وَعَدْتَهُ، إِنَّكَ لَا تُخْلِفُ
الْمِيعَادَ)).

アッラーフンマ ラッバ ハーズィヒッダアワティ
ッターンマティ、ワッサラーティルカーイマ。アー
ティ ムハンマダニルワスィーラタ ワルファディ
ーラ。ワブアスフ マカーマン マハムーダニッラ
ズィー ワアッタフ、(インナカ ラー トゥフリフ
ルミーアードゥ)。

「アッラーよ、この完成された呼びかけと繰り返し
続く礼拝の主よ、ムハンマドに天国における高い位
階と栄誉を与え、あなたが彼に約束されたところの
賞賛に溢れた位階に彼を蘇らせたまえ（本当にあな
たは約束を反故にされる事はありません）。」

26- 「アザーンとイカーマ^②の間に任意のドアーを

① 訳者注：12 頁の訳者注①及び 155 頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章を参照のこと。

② 訳者注：礼拝開始直前の呼びかけの言葉。31 頁脚注のアザーン
の言葉を各 1 回ずつ言います（ただしハナフィー法学派はアザーン同様 2
回ずつ）。尚、「ハイヤー アラルファラーハ」の後には「カドゥ カ

する。この間に行われたドアは、必ず受け入れられる。」

16. イスティフターフ（礼拝開始）のドア

((اللَّهُمَّ بَاعِدْ بَيْنِي وَبَيْنَ خَطَايَايَ كَمَا بَاعَدْتَ بَيْنَ الْمَشْرِقِ وَالْمَغْرِبِ
اللَّهُمَّ تَقْنِي مِنْ خَطَايَايَ ، كَمَا يُتَّقَى الشُّوبَ الْأَبْيَضَ مِنَ الدَّنَسِ ، اللَّهُمَّ
اغْسِلْنِي مِنْ خَطَايَايَ بِالْمَاءِ وَالْبَرْدِ)).

アッラーフンマ バード バイニー ワ バイナ
ハターヤーヤ カマー バーアッタ バイナルマシ
ユリキ ワルマグリブ。アッラーフンマ ナッキニ
ー ミン ハターヤーヤ、カマー ユナツカッサウ
ブルアブヤドゥ ミナツダナス。アッラーフンマ
グスィルニー ミン ハターヤーヤ ビッサルジ
ワ
ルマーイ ワルバラドゥ。

「アッラーよ、私と私の過ちの間を東西の間を遠ざけたように遠ざけて下さい。アッラーよ、白い服が汚れから清められるように私を私の過ちから清めて下さい。アッラーよ、雪と水と雹（ひょう）で私を私の過ちから清めて下さい。」

((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ ، وَتَبَارَكَ اسْمُكَ ، وَتَعَالَى جَدُّكَ ، وَلَا

ーマティッサラー（礼拝はまさに始まった）」という文句を2回入れます。

إِلَهَ غَيْرِكَ)).

スプハーナカッラーフンマ ワ ビハムディカ、ワ
タバーラカスムカ、ワ タアーラー ジャッドウカ、
ワ ラー イラーハ ガイルカ。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。あなたの御名は祝福に溢れ、あなたのご偉力は至高です。あなたの他に真に崇拜すべきものはありません。」

29- ((وَجَّهْتُ وَجْهِيَ لِلَّذِي فَطَرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ حَنِيفًا وَمَا أَنَا مِنَ الْمُشْرِكِينَ، إِنَّ صَلَاتِي، وَنُسُكِي، وَمَحْيَايَ، وَمَمَاتِي لِلَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ، لَا شَرِيكَ لَهُ وَبِذَلِكَ أُمِرْتُ وَأَنَا مِنَ الْمُسْلِمِينَ. اللَّهُمَّ أَنْتَ الْمَلِكُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ. أَنْتَ رَبِّي وَأَنَا عَبْدُكَ، ظَلَمْتُ نَفْسِي وَاعْتَرَفْتُ بِذُنُوبِي فَأَعْفِرْ لِي ذُنُوبِي جَمِيعًا إِنَّهُ لَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ. وَاهْدِنِي لِأَحْسَنِ الْأَخْلَاقِ لَا يَهْدِي لِأَحْسَنِهَا إِلَّا أَنْتَ، وَاصْرِفْ عَنِّي سَيِّئَهَا لَا يَصْرِفْ عَنِّي سَيِّئَهَا إِلَّا أَنْتَ، لَبَّيْكَ وَسَعْدَيْكَ، وَالْحَيْرُ كُلُّهُ بِيَدَيْكَ، وَالشَّرُّ لَيْسَ إِلَيْكَ، أَنَا بِكَ وَإِلَيْكَ، تَبَارَكْتَ وَتَعَالَيْتَ، أَسْتَغْفِرُكَ وَأَتُوبُ إِلَيْكَ)).

ワツジャフトウ ワジュヒヤ リッラズイー ファ
タラッサマーワーティ ワルアルダ ハニーファン
ワ マー アナ ミナルムシュリキーン。インナ
サラーティー、ワ ヌスキー、ワ マフヤーヤ、ワ
ママーティー リッラーヒ ラッビルアーラミーナ、

ラー シャリーカ ラフ ワ ビザーリカ ウミル
トウ ワ アナ ミナルムスリミーン。アッラーフ
ンマ アンタルマリク ラー イラーハ イッラー
アントウ。アンタ ラッビー ワ アナ アブドゥ
ク。ザラムトウ ナフスィー ワアタラフトウ ビ
ザンビー ファグフィル リー ズヌービー ジャ
ミーアン インナフ ラー ヤグフィルズヌーバ
イッラー アントウ。ワハディニー リアフサニル
アフラーキ ラー ヤハディー リアフサニハー
イッラー アントウ。ワスリフ アンニー サイイ
アハー、ラー ヤスリフ アンニー サイイアハー
イッラー アントウ。ラッバイカ ワ サアダイカ、
ワルハイル クッルフ ビヤダイカ、ワッシャッル
ライサ イライク。アナ ビカ ワ イライク。タ
バーラクタ ワ タアーライトウ。アスタグフィル
カ ワ アトゥーブ イライク。

「私は天地の創造主に、シルク^①を犯す者ではなく純

① 訳者注：シルクとは、全宇宙の創造や所有や管理などアッラーのみが
専有する性質においてアッラー以外の何かをかれに共有・参与させた
り、あるいはアッラーのみに向けられるべき崇拜行為を、かれ以外の
他のものに向けて行うこと。イスラームの根本教義であるタウヒード
の反対語であり、ゆえに厳しく禁じられています。

正な信徒^①として顔を向けました。私の礼拝、献身、生、そして死は並ぶ者なきお方である全世界の主アッラーにこそ捧げられます。私は実にそのように命じられ、そして服従した者たちの1人です。アッラーよ、あなたはあなた以外に真に崇拝すべきものがないところの王です。あなたは私の主で私はあなたのしもべです。私は自分自身に不正を働きました。そして自分の罪を認めました。ですから私の罪全てをお赦し下さい。罪を赦されるお方はあなた以外にいないのです。私を最も良い人格へと導いて下さい。そこへ導くのはあなた以外にいません。私から悪い人格を取り除いて下さい。悪い人格を取り除くお方はあなた以外にいません。私はあなたに常に仕え、あなたの御許に馳せ参じます。全ての善はあなたの御手の内にあります。悪い事があなたに帰せられることはありません。私はあなたによって存在するもので、あなたの御許へと帰ります。あなたは祝福に溢れ、いと高くおわしますお方。私はあなたに罪の

① 訳者注：ヌーフからイブラーヒーム、ムーサー、イーサーらから最後の預言者ムハンマド（彼らにアッラーからの祝福と平安あれ）にまで至る全ての預言者が人々をそこへと招いてきたところの、アッラーのみに崇拝行為を向けるという純正な一神教のことです。

赦しを乞い、あなたに悔悟します。」

30-((اللَّهُمَّ رَبَّ جِبْرَائِيلَ ، وَمِيكَائِيلَ ، وَإِسْرَافِيلَ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ
وَالْأَرْضِ ، عَالِمِ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ ، أَنْتَ تَحْكُمُ بَيْنَ عِبَادِكَ فِيمَا كَانُوا فِيهِ
يَخْتَلِفُونَ . اهْدِنِي لِمَا اخْتَلَفَ فِيهِ مِنَ الْحَقِّ بِإِذْنِكَ إِنَّكَ تَهْدِي مَنْ تَشَاءُ إِلَى
صِرَاطٍ مُسْتَقِيمٍ)).

アッラーフンマ ラッバ ジブラーイーラ、ワ ミ
ーカーイーラ、ワ イスラーフィーラ ファーティ
ラッサマーワーティ ワルアルドゥ。アーリマルガ
イビ ワッシャハーダ。アンタ タハクム バイナ
イバーディカ フィーマー カーヌー フィーヒ
ヤフタリフーン。イヒディニー リマフトウリファ
フィーヒ ミナルハッキ ビイズニク。インナカ
タハディー マン タシャウ イラー スイラー
ティン ムスタキーム。

「アッラーよ、ジブリールと ミーカーイールと イス
ラーフィール^①の主、天地の創造主よ、不可視なる世
界と可視なる世界をご存知になるお方よ、あなたこ

① 訳者注：全て大天使の名。ジブリール（ガブリエル）は諸預言者や使徒たちに対して、アッラーからの啓示伝達を担い、ミーカーイール（ミカエル）は雨と作物を委任されています。またイスラーフィールは角笛を吹いてこの世の終焉を告げ、またもう一吹きで全てのものの復活を知らせる役割を任されています。

そ、あなたのしもべたちが意見を異にしていたこと
に関して、彼らの間に裁決を下されるお方。真理か
ら反れたことに関して、あなたのお許しをもって私
をお導き下さい。あなたこそあなたがお望みになる
者を真っ直ぐな道へとお導きになられるお方です。

31-((اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً، اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً، اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيراً،
وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيراً، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيراً، وَسُبْحَانَ اللهِ بُكْرَةً وَأَصِيلاً)) ثلاثاً
(أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ: مِنْ نَفْخِهِ، وَنَفْثِهِ، وَهَمْزِهِ)).

アッラーフ アクバル カビーラー。アッラーフ
アクバル カビーラー。アッラーフ アクバル カ
ビーラー。ワルハムドゥ リッラーヒ カスィーラー
ー。ワルハムドゥ リッラーヒ カスィーラー。ワ
ルハムドゥ リッラーヒ カスィーラー。ワ スブ
ハーナッラーヒ ブクラタン ワ アスィーラー。
(×3回) アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイター
ニ ミン ナフヒヒ、ワ ナフスイヒ、ワ ハムズ
イヒ。

「アッラーは実に偉大なり。アッラーは実に偉大な
り。アッラーは実に偉大なり。アッラーを限りなく
称えます。アッラーを限りなく称えます。アッラー
を限りなく称えます。朝に夕にアッラーを称えま

す。」(×3 回)「私はアッラーに、シャイターンとその息と唾の吹きかけ、そしてその囁き^①からのご加護を求めます。」

32-((اللَّهُمَّ لَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ نُورُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ، وَلَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ، وَلَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ مَلِكُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ، وَلَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ مَلِكُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ، وَلَكَ الْحَمْدُ، أَنْتَ الْحَقُّ، وَوَعْدُكَ الْحَقُّ، وَقَوْلُكَ الْحَقُّ، وَلِقَاؤُكَ الْحَقُّ، وَالْجَنَّةُ حَقٌّ، وَالنَّارُ حَقٌّ، وَالنَّبِيُّونَ حَقٌّ، وَمُحَمَّدٌ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ حَقٌّ، وَالسَّاعَةُ حَقٌّ، اللَّهُمَّ لَكَ أَسْلَمْتُ، وَعَلَيْكَ تَوَكَّلْتُ، وَبِكَ آمَنْتُ، وَإِلَيْكَ أُنَبْتُ، وَبِكَ خَاصَمْتُ، وَإِلَيْكَ حَاكَمْتُ، فَاعْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ، وَمَا أَخَّرْتُ، وَمَا أَسْرَرْتُ، وَمَا أَعْلَنْتُ، أَنْتَ الْمُقَدِّمُ، وَأَنْتَ الْمُؤَخِّرُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ، أَنْتَ إِلَهِي لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)).

アッラーフンマ ラカルハムドウ、アンタ ヌール
ツサマーワーティ ワルアルディ ワ マン フィ
ーヒンヌ。ワ ラカルハムドウ アンタ カイイム
ツサマーワーティ ワルアルディ ワ マン フィ
ーヒンヌ。ワ ラカルハムドウ アンタ ラップツ

^① 訳者注：これらは全て人を迷わせ、地獄への道連れにしようとするシャイターンの策略を示しています。

サマーワーティ ワルアルディ ワ マン フィー
ヒンヌ。ワ ラカルハムドゥ ラカ ムルクツサマ
ーワーティ ワルアルディ ワ マン フィーヒン
ヌ。ワ ラカルハムドゥ アンタ ムルクツサマ
ーワーティ ワルアルディ、ワ ラカルハムドゥ。ア
ンタルハック。ワ ワアドゥカルハック。ワ カウ
ルカルハック。ワ リカーウカルハック。ワルジャ
ンナトゥ ハック。ワンナール ハック。ワンナビ
ニューナ ハック。ワ ムハンマドゥン サッラッ
ラーフ アライヒ ワ サッラマ ハック。ワッサ
ーアトゥ ハック。アッラーフンマ ラカ アスラ
ムトゥ。ワ アライカ タワッカルトゥ。ワ ビカ
アーマントゥ。ワ イライカ アナブトゥ。ワ ビ
カ ハーサムトゥ。ワ イライカ ハーカムトゥ。
ファグフィル リー マー カッダムトゥ、ワ マ
ー アッハルトゥ、ワ マー アスラルトゥ、ワ マ
ー アアラントゥ。アンタルムカッディム、ワ ア
ンタルムアッヒル。ラー イラーハ イッラー ア
ンタ、アンタ イラーヒー ラー イラーハ イッ
ラー アントゥ。」

「アッラーよ、讚美はあなたのもので、あなたは天

地とそこにある者たちの光です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちを司るお方です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちの主です。あなたに称えあれ。天地とそこにある者たちの主権はあなたの御許にあります。あなたに称えあれ。あなたは天地の王です。あなたに称えあれ。あなたは真実であり、あなたの約束は真実であり、あなたの御言葉は真実であり、あなたとの謁見は真実であり、天国は真実であり、地獄は真実であり預言者たちは真実であり、ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は真実であり、審判の時は真実であります。アッラーよ、私はあなたにこそ帰依しました。あなたにこそ全てをお委ねしました。私はあなたを信じ、あなたに悔悟しました。私はあなたによって議論し、あなたにこそ裁決を求めます。既に私が犯し、またこれから犯す過ちを、そして密に犯し、また露わに犯した過ちをお赦し下さい。あなたこそは事を進め遅らせるお方で、あなたの他に真に崇拝すべきものはありません。あなたこそは私の崇拝するお方であり、あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

17. ルクーウ (立礼) ①のドーア

33-((سُبْحَانَ رَبِّيَ الْعَظِيمِ)).

スブハーナ ラッビヤルアズィーム。(×3回)

「偉大なる私の主を称えます。」(×3回)

34-((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي)).

スブハーナカッラーフンマ ラッバナー ワ ビハム
ムディカ アッラーフンマグフィル リー。

「私たちの主アッラー、あなたに賞賛と讚美あれ。
アッラーよ、私をお赦し下さい。」

35-((سُبُّوحٌ، قُدُّوسٌ، رَبُّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ)).

スブーフン、クッドウースツラッブルマラーイカ
ティ ワッルーフ。

「讚美されるべき崇高なお方、聖なるお方、天使たちとジブリールの主よ。」

36-((اللَّهُمَّ لَكَ رَكَعْتُ، وَبِكَ آمَنْتُ، وَلَكَ أَسْلَمْتُ خَشَعَ لَكَ سَمْعِي،

وَبَصَرِي، وَخُحِّي، وَعَظْمِي، وَعَصْبِي، وَمَا اسْتَقَلَّ بِهِ قَدَمِي)).

アッラーフンマ ラカ ラカアトウ、ワ ビカ
アーマントウ、ワ ラカ アスラムトウ。ハシャア
ラカ サムイー、ワ バサリー、ワ ムツヒー、ワ ア

① 訳者注：礼拝中の一動作。立ったまま、上半身をお辞儀をするように前方に傾ける状態。

ズミー、ワ アサビー、ワマスタカツラ ビヒ カ
ダミー。

「アッラーよ、あなたのためにルクーウ(立礼)し、
あなたのみを信仰し、あなたに服従しました。私の
耳も、目も、脳も、骨も、神経も、そして私の足が
運ぶもの^①も、全てはあなたを屈んで畏敬します。」

. ((سُبْحَانَ ذِي الْجَبْرُوتِ، وَالْمَلَكُوتِ، وَالْكِبْرِيَاءِ، وَالْعَظَمَةِ)).-37
スプハーナ ズィルジャバルーティ、ワルマラクー
ティ、ワルキブリヤーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主
に称えあれ。」

18. ルクーウから起き上がる時のドアー

. ((سَمِعَ اللهُ لِمَنْ حَمِدَهُ)).-38

サミアッラーフ リマン ハミダフ。

「アッラーは、かれを賛美する者の声をお聞きにな
る。」

. ((رَبَّنَا وَلَكَ الْحَمْدُ، حَمْدًا كَثِيرًا طَيِّبًا مُبَارَكًا فِيهِ)).-39
ラッバナー ワ ラカルハムドゥ、ハムダン カス
イーラン タイイバン ムバーラカン フィーヒ。

① 訳者注：身体のこと。

「私たちの主よ、あなたにこそ賞賛あれ。この上なく沢山の、素晴らしい、祝福に溢れた賞賛あれ。」

40-((مِلءَ السَّمَاوَاتِ وَمِلءَ الْأَرْضِ وَمَا بَيْنَهُمَا، وَمِلءَ مَا شِئْتَ مِنْ شَيْءٍ بَعْدُ . أَهْلَ الثَّنَاءِ وَالْمَجْدِ ، أَحَقُّ مَا قَالَ الْعَبْدُ ، وَكُلُّنَا لَكَ عَبْدٌ . اللَّهُمَّ لَا مَانِعَ لِمَا أَعْطَيْتَ ، وَلَا مُعْطِيٍّ لِمَا مَنَعْتَ ، وَلَا يَنْفَعُ ذَا الْجَدِّ مِنْكَ الْجَدُّ)) .

ミルア ッサマーワーティ ワ ミルアルアルディ
ワ マー バイナフマー、ワ ミルア マー シウ
タ ミン シャイイン バアドウ。アハラ ッサナー
イ ワルマジュディ、アハック マー カーラルア
ブドゥ、ワ クツルナー ラカ アブドゥ。アッラ
ーフンマ ラー マーニア リマー アアタイタ、
ワ ラー ムウティヤ リマー マナアタ、ワ ラ
ー ヤンファウ ザルジヤッディ ミンカルジヤッ
ドゥ。

「あなたへの讚美は天地とその間にあるもの、そしてあなたの望むその他全ての物を満たします。讚美と栄光の主よ、私たち全員がそうであるところのあなたのしもべが（次のように）言う言葉は、至極の真理です：『アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はありません。（現世における）どんな優れた境遇も、あな

たの御許での真の幸福を益することはありません。

①』

19. サジダ (平伏礼) ②の時のドアー

. ((سُبْحَانَ رَبِّيَ الْأَعْلَى))-41

スブハーナ ラッビヤルアアラー。(×3回)

「崇高な私の主に称えあれ。」(×3回)

. ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي))-42

スブハーナカッラーフンマ ラッバナー ワ ビハ
ムディカ アッラーフンマグフィル リー。

「私たちの主アッラー、あなたを称えます。アッラ
ーよ、私をお赦し下さい。」

. ((سُبُّوحٌ، قُدُّوسٌ، رَبُّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ))-43

スブーフン、クッドウースッラッブルマラーイカ
ティ ワッルーフ。

「讚美すべき崇高なお方、聖なるお方、天使たちと
ジブリールの主。」

① 訳者注：現世における権力、財産、子孫などの幸運は、それ自体ではアッラーの御許での真の幸運、つまり天国という報奨を獲得することには直接つながらない、ということ。至高のアッラーは仰られました：《財産と子孫は現世の生活の飾り物であるが、永遠に残る善行こそはあなたの主の御許でより優れた報奨であり、希望である》(洞窟章：46)

② 訳者注：礼拝の中の1動作。いわゆる跪拝のこと。

44- ((اللَّهُمَّ لَكَ سَجَدْتُ وَبِكَ آمَنْتُ ، وَلَكَ أَسْلَمْتُ ، سَجَدَ وَجْهِي
لِلَّذِي خَلَقَهُ ، وَصَوَّرَهُ ، وَشَقَّ سَمْعَهُ وَبَصَرَهُ ، تَبَارَكَ اللَّهُ أَحْسَنَ الْخَالِقِينَ)) .
アッラーフンマ ラカ サジャットウ ワ ビカ
アーマントウ、ワ ラカ アスラムトウ。サジャダ
ワジュヒヤ リッラズィー ハラカフ、ワ サウワ
ラフ、ワ シヤッカ サムアフ ワ バサラフ、タ
バーラカッラーフ アハサヌルハーリキーン。

「アッラーよ、私はあなたにサジダし、あなたを信
仰し、あなたに従いました。私の顔はそれを創造し、
形作り、そこから耳と目を刻み分けたお方に平伏し
ます。最高の創造主アッラーに称えあれ。」

45- ((سُبْحَانَ ذِي الْجَبُرُوتِ، وَالْمَلَكُوتِ ، وَالْكِبْرِيَاءِ ، وَالْعَظَمَةِ)) .
スブハーナ ズィルジャバルーティ、ワルマラクー
ティ、ワルキブリヤーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主
に称えあれ。」

46- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ذَنْبِي كُلَّهُ ، دِقَّةً وَجِلَّةً ، وَأَوَّلَهُ وَأَخْرَهُ وَعَلَانِيَتَهُ
وَسِرَّهُ)) .

アッラーフンマグフィル リー ザンビー クッラ
フ、ディッカフ ワ ジッラフ、ワ アウワラフ ワ

アーヒラフ、ワ アラーニヤタフ、ワ スィツラフ。

「アッラーよ、大きいものも小さいものも、最初のものも最後のものも、知られているものもまだ知られていないものも、私の罪を全てお赦し下さい。」

47-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ عُقُوبَتِكَ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْكَ ، لَا أَحْصِي ثَنَاءً عَلَيْكَ أَنْتَ كَمَا أَثْنَيْتَ عَلَى نَفْسِكَ)) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビリダーカ
ミン サハティク。ワ ビムアーフアーティカ ミ
ン ウクーバティク。ワ アウーズ ビカ ミンク。
ラー ウフスィー サナーアン アライカ アンタ
カマー アスナイタ アラー ナフスィク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなたの怒りからの、そしてあなたのお赦しによってあなたの懲罰からの、あなたによってあなたからのご加護を求めます。私はあなたが御自身を讃美されたようにあなたを讃美し尽くすことは出来ません。」

20. 2回のサジダの間、座っている時のドアー

48-((رَبِّ اغْفِرْ لِي رَبِّ اغْفِرْ لِي)).

ラッビグフィル リー、ラッビグフィル リー。

「主よ私を赦したまえ、主よ私を赦したまえ。」

49- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي، وَارْحَمْنِي، وَاهْدِنِي، وَاجْبُرْنِي، وَعَافِنِي، وَارْزُقْنِي،
وَارْفَعْنِي)).

アッラーフンマグフィル リー、ワルハムニー、ワ
ハディニー、ワジュブルニー、ワ アーフィニー、
ワルズクニー、ワルファアニー。

「アッラーよ、私を赦し、私にご慈悲をかけ、私を
導き、私を正し、私を守り、私に恩恵を与え、私の
位階を上げて下さい。」

21. クルアーン読誦による サジダの時のドアー

50- ((سَجَدَ وَجْهِي لِلَّذِي خَلَقَهُ، وَشَقَّ سَمْعَهُ وَبَصَرَهُ بِحَوْلِهِ وَقُوَّتِهِ،
﴿فَتَبَارَكَ اللهُ أَحْسَنَ الْخَالِقِينَ﴾)).

サジャダ ワジュヒヤ リツラズイー ハラカフ、
ワ シャッカ サムアフ ワ バサラフ ビハウリ
ヒ ワ クウワティヒ。ファタバーラカッラーフ
アハサヌルハーリキーン。

「私の顔はそのお力によってそれを創造し、形作り、
そこから耳と目を刻み分けたお方に平伏します。『最
高の創造主アッラーに称えあれ。』」

51- ((اللَّهُمَّ اكْتُبْ لِي بِهَا عِنْدَكَ أَجْرًا، وَصَعْ عَنِّي بِهَا وَزْرًا، وَاجْعَلْهَا لِي
عِنْدَكَ ذُخْرًا، وَتَقَبَّلْهَا مِنِّي كَمَا تَقَبَّلْتَهَا مِنْ عَبْدِكَ دَاوُدَ)).

アッラーフンマクトゥブ リー ビハー インダカ
アジュラー。ワ ダア アンニー ビハー ウィズ
ラー。ワジュアルハー リー インダカ ズフラー。
ワ タカツバルハー ミンニー カマー タカツバ
ルタハー ミン アブディカ ダーウード。

「アッラーよ、私のために（クルアーン読誦の）報
奨をあなたの御許に書き留めて下さい。そしてそれ
によって私の罪という重荷を取り除いて下さい。そ
して私のためにそれをあなたの御許に蓄えて下さい。
そしてあなたがあなたのしもべであるダーウードか
らそれを受け入れられたように、私からも受け入れ
て下さい。」

22. タシャツフド (信仰告白) ①

52-((التَّحِيَّاتُ لِلَّهِ ، وَالصَّلَوَاتُ ، وَالطَّيِّبَاتُ ، السَّلَامُ عَلَيْكَ أَيُّهَا النَّبِيُّ
وَرَحْمَةُ اللَّهِ وَبَرَكَاتُهُ ، السَّلَامُ عَلَيْنَا وَعَلَىٰ عِبَادِ اللَّهِ الصَّالِحِينَ . أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ
إِلَّا اللَّهُ وَأَشْهَدُ أَنَّ مُحَمَّدًا عَبْدُهُ وَرَسُولُهُ)) .

アッタヒーヤートゥ リッラーヒ、ワッサラワート
ゥ、ワッタイイバートゥ。アッサラーム アライカ
アイユハンナビーユ ワ ラハマトウッラーヒ ワ

① 礼拝の中の義務行為の内の1つ。礼拝の2ラクア、あるいは3・4ラ
クア目を終えた時に、座ったまま無声でこの言葉を唱えます。

バラカートゥフ。アッサラーム アライナー ワ
アラー イバーディッラーヒッサーリヒーン。アシ
ユハドゥ アッラー イラーハ イッラッラーフ
ワ アシユハドゥ アンナ ムハンマダン アブド
ゥフ ワ ラスールフ。

「全ての讃美と祈りと善きものはアッラーに（捧げ
られます）。預言者よ、あなたの上に平安とアッラー
のご慈悲と祝福がありますように。私たちに、そし
てアッラーの敬虔なしもべたちに平安あれ。私はア
ッラー以外に真に崇拝すべきものは無いことを証言
します。私はムハンマドがアッラーのしもべであり
使徒であることを証言します。」

23. タシャツフト後の預言者（彼にアッラーからの祝 福と平安あれ）への祈願

53-((اللَّهُمَّ صَلِّ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَى آلِ مُحَمَّدٍ، كَمَا صَلَّيْتَ عَلَى إِبْرَاهِيمَ وَعَلَى
آلِ إِبْرَاهِيمَ، إِنَّكَ حَمِيدٌ مَّجِيدٌ، اللَّهُمَّ بَارِكْ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَى آلِ مُحَمَّدٍ كَمَا
بَارَكْتَ عَلَى إِبْرَاهِيمَ وَعَلَى آلِ إِبْرَاهِيمَ، إِنَّكَ حَمِيدٌ مَّجِيدٌ)).

アッラーフンマ サッリ アラー ムハンマディン
ワ アラー アーリ ムハンマドゥ。カマー サッ
ライタ アラー イブラーヒーマ ワ アラー ア
ーリ イブラーヒーマ、インナカ ハミードウン

マジードウ。アッラーフンマ バーリク アラー
ムハンマディン ワ アラー アーリ ムハンマド
ウ。カマー バーラクタ アラー イブラーヒーマ
ワ アラー アーリ イブラーヒーマ、インナカ
ハミードウン マジードウ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族
に榮譽をお与えになったように、ムハンマドとムハ
ンマドの一族にも榮譽をお与え下さい。あなたこそ
全ての讚美と榮譽の主です。アッラーよ、あなたが
イブラーヒームと彼の一族を祝福されたように、ム
ハンマドとムハンマドの一族を祝福して下さい。あ
なたこそ全ての讚美と栄光の主です。」

54-((اللَّهُمَّ صَلِّ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَى أَزْوَاجِهِ وَذُرِّيَّتِهِ، كَمَا صَلَّيْتَ عَلَى آلِ
إِبْرَاهِيمَ، وَبَارِكْ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَى أَزْوَاجِهِ وَذُرِّيَّتِهِ، كَمَا بَارَكْتَ عَلَى آلِ
إِبْرَاهِيمَ، إِنَّكَ حَمِيدٌ مَجِيدٌ)).

アッラーフンマ サツリ アラー ムハンマディン
ワ アラー アズワージヒ ワ ズッリーヤティヒ。
カマー サツライタ アラー アーリ イブラーヒ
ーム。ワ バーリク アラー ムハンマディン ワ
アラー アズワージヒ ワ ズッリーヤティヒ。カ
マー バーラクタ アラー アーリ イブラーヒー

ム。インナカ ハミードウン マジードウ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族に榮譽をお与えになったように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちに榮譽をお与え下さい。アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族を祝福したように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちを祝福して下さい。あなたこそ全ての讚美と栄光の主です。」

24. サラーム^①の前の最後のタシャツフド後のドアー

55-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، وَمِنْ عَذَابِ جَهَنَّمَ ، وَمِنْ فِتْنَةِ الْمَحْيَا وَالْمَمَاتِ ، وَمِنْ شَرِّ فِتْنَةِ الْمَسِيحِ الدَّجَالِ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミン
アザービルカブル。ワ ミン アザービ ジャハン
ナム。ワ ミン フィトウナティルマハヤー ワル
ママートウ。ワ ミン シャツリ フィトウナティ
ルマスィーヒッダツジャール。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、地獄の懲罰、生と死の試練、偽メシアの災難からのご加護を願います。」

^① 訳者注：礼拝の締めくくりの時の動作。タスリームのこと。

56- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الْمَسِيحِ
الدَّجَالِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الْمَحْيَا وَالْمَمَاتِ . اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْمَأْثَمِ
وَالْمَغْرَمِ)) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミン
アザービルカブル。ワ アウーズ ビカ ミン フ
イトウナティルマスイーヒツダツジャール。ワ ア
ウーズ ビカ ミン フィトウナティルマハヤー
ワルママトウ。アッラーフンマ インニー アウ
ーズ ビカ ミナルマアサミ ワルマグラム。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、偽メシアか
らの災難、生と死の試練からのご加護を求めます。
アッラーよ、私はあなたに罪を犯すことと負債から
のご加護を求めます。」

57- ((اللَّهُمَّ إِنِّي ظَلَمْتُ نَفْسِي ظُلْمًا كَثِيرًا ، وَلَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ ،
فَاغْفِرْ لِي مَغْفِرَةً مِنْ عِنْدِكَ وَارْحَمْنِي إِنَّكَ أَنْتَ الْغَفُورُ الرَّحِيمُ)) .

アッラーフンマ インニー ザラムトウ ナフスイ
ー ズルマン カスイーラン、ワ ラー ヤグフィ
ルツズヌーバ イッラー アントウ。ファグフィル
リー マグフィラタン ミン インディカ ワルハ
ムニー、インナカ アンタルガフルツラヒーム。

「アッラーよ、私は自分自身に沢山の不正を働きました。そして罪を赦されるお方は、あなたをおいて他にありません。ですから私を赦し、私にご慈悲を垂れて下さい。あなたこそよく赦すお方、慈悲深きお方であられます。」

58-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ ، وَمَا أَخَّرْتُ ، وَمَا أَسْرَرْتُ ، وَمَا أَعْلَنْتُ ، وَمَا أَسْرَفْتُ ، وَمَا أَنْتَ أَعْلَمُ بِهِ مِنِّي . أَنْتَ الْمُقَدِّمُ ، وَأَنْتَ الْمُؤَخِّرُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)) .

アッラーフンマグフィル リー マー カッダムトウ、ワ マー アッハルトウ、ワ マー アスラルトウ、ワ マー アアラントウ、ワ マー アスラフトウ、ワ マー アンタ アアラム ビヒ ミンニー。アンタルムカッディム ワ アンタルムアッヒル ラー イラーハ イッラー アントウ。

「アッラーよ、私が既に犯してしまった、そしてこれから犯すであろう過ちをお赦し下さい。また私が密に、露わに犯した過ちと私の行き過ぎ、そしてあなたが私よりもそれらをよくご存知であるところの私の罪をお赦し下さい。あなたこそ事を先立たせ、遅らせるお方。あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

59-((اللَّهُمَّ أَعِنِّي عَلَى ذِكْرِكَ، وَشُكْرِكَ، وَحُسْنِ عِبَادَتِكَ)).

アッラーフンマ インニー アラー ズィクリカ、
ワ シュクリカ、ワ フスニ イバーダティク。

「アッラーよ、あなたを唱念すること、あなたへの感謝、あなたをよく崇拝することにおいて私に力をお貸し下さい。」

60-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْبُخْلِ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ الْجَبْنِ، وَأَعُوذُ بِكَ

مِنْ أَنْ أُرَدَّ إِلَى أَرْذَلِ الْعُمُرِ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الدُّنْيَا وَعَذَابِ الْقَبْرِ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルブフル。ワ アウーズ ビカ ミナルジュブン。
ワ アウーズ ビカ ミン アン ウラッダ イラー
アルザリルウムル。ワ アウーズ ビカ ミン
フィットウナティッドウンヤー ワ アザービルカブル。

「アッラーよ、私はあなたに吝嗇と臆病、厭わしい年齢に戻られること^①、そして現世の試練と墓の懲罰からのご加護を求めます。」

61-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْجَنَّةَ وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ النَّارِ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカルジャンナ

^① 訳者注：老衰して身体的に脆弱で知性も衰えた、幼児期のような状態に舞い戻ること。

タ ワ アウーズ ビカ ミナンナール。

「アッラーよ、私はあなたに天国を乞い、あなたに地獄の業火からのご加護を求めます。」

62-((اللَّهُمَّ بِعِلْمِكَ الْغَيْبِ وَقُدْرَتِكَ عَلَى الْخَلْقِ أَحْيِنِي مَا عَلِمْتَ الْحَيَاةَ خَيْرًا لِي وَتَوَفَّنِي إِذَا عَلِمْتَ الْوَفَاةَ خَيْرًا لِي ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَشْيَتِكَ فِي الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ ، وَأَسْأَلُكَ كَلِمَةَ الْحَقِّ فِي الرِّضَا وَالْغَضَبِ ، وَأَسْأَلُكَ الْقَصْدَ فِي الْغِنَى وَالْفَقْرِ ، وَأَسْأَلُكَ نَعِيمًا لَا يَنْفَدُ ، وَأَسْأَلُكَ قُرَّةَ عَيْنٍ لَا تَنْقَطِعُ ، وَأَسْأَلُكَ الرِّضَا بَعْدَ الْقَضَاءِ ، وَأَسْأَلُكَ بَرْدَ الْعَيْشِ بَعْدَ الْمَوْتِ ، وَأَسْأَلُكَ لَذَّةَ النَّظَرِ إِلَى وَجْهِكَ وَالشَّوْقَ إِلَى لِقَائِكَ فِي غَيْرِ صَرَاءٍ مُضِرَّةٍ وَلَا فِتْنَةٍ مُضِلَّةٍ ، اللَّهُمَّ زَيْنًا بَرِيئَةَ الْإِيمَانِ وَاجْعَلْنَا هُدَاةً مُهْتَدِينَ)).

アッラーフンマ ビイルミカルガイバ ワ クドウ
ラティカ アラルハルキ アハイニー マー アリ
ムタルハヤータ ハイラッリー。ワ タワッフアニ
ー イザー アリムタルワファータ ハイラッリー。
アッラーフンマ インニー アスアルカ ハシヤタ
カ フィルガイビ ワッシャハーダ。ワ アスアル
カ カリマタルハッキ フィツリダー ワルガダブ。
ワ アスアルカルカスタ フィルギナー ワルファ
クル。ワ アスアルカ ナイーマッラー ヤンファ
ドウ。ワ アスアルカ クツラタ アイニッラー

タンカティウ。ワ アスアルカツリダー バアダル
カダー。ワ アスアルカアバルダルアイシ バアダ
ルマウトウ。ワ アスアルカ ラツザタンナザリ
イラー ワジュヒカ ワツシャウカ イラー リカ
ーイカ フィー ガイリ ダッラーア ムディツラ
ティン ワ ラー フィトウナティン ムディツラ。
アッラーフンマ ザイインナー ビズィーナティル
イーマーニ ワジュアルナー フダータン ムフタ
ディーン。

「アッラーよ、不可視なる世界を知るあなたの知識
によって、創造の力によって、私にとって生が良い
とご判断される限り私を生かして下さい。そしてもし
私にとって死が良いとご判断されるならば、私を
死なせて下さい。アッラーよ、私は不可視なる世界
と可視なる世界においてあなたを畏れる事を求めま
す。そして満足においても怒りににおいても真理の言
葉を求めます。そして裕福さにおいても貧しさにお
いても控えめであることを求めます。私は絶えるこ
とのない恩恵を求め、不断の喜びを乞います。そし
て既に定められた運命に対しての満足を、死後の(天
国での)涼しい生活を、あなたのお顔を拝見する喜

びと、害する者の害悪と迷妄の災難を被ることなくあなたに謁見することへの切望を求めます。アッラーよ、信仰という宝飾によって私を飾り、私たちを導き導かれる者として下さい。」

63- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ يَا اللَّهُ بِأَنَّكَ الْوَاحِدُ الْأَحَدُ الصَّمَدُ الَّذِي لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ، أَنْ تَغْفِرَ لِي ذُنُوبِي إِنَّكَ أَنْتَ الْغَفُورُ الرَّحِيمُ)).
 アッラーフンマ インニー アスアルカ ヤー アッラーフ ビアンナカルワーヒドウルアハドゥツサマドゥツラズィー ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ ワ ラム ヤクツラフ クフワン アハドゥン、アン タグフィラ リー ズヌービー。インナカ アンタルガフルツラヒーム。

「生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、唯一で自存されるアッラーよ、私はあなたに私の罪を赦して下さいを求めます。実にあなたこそよく赦される慈悲深き方であられます。」

64- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِأَنَّ لَكَ الْحَمْدَ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ وَحْدَكَ لَا شَرِيكَ لَكَ، الْمَنَانُ يَا بَدِيعَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ يَا ذَا الْجَلَالِ وَالْإِكْرَامِ، يَا حَيُّ يَا قَيُّوْمُ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْجَنَّةَ وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ النَّارِ)).
 アッラーフンマ インニー アスアルカ ビアンナ

ラカルハムダ ラー イラーハ イッラー アンタ
ワハダカ ラー シャリーカ ラク。アルマンナー
ヌ、ヤー バディーアッサマーワーティ ワルアル
ドゥ。 ヤー ザルジャラーリ ワルイクラーム、
ヤー ハイユ ヤー カイユーム、インニー アス
アルカルジャンナタ ワ アウーズ ビカ ミナン
ナール。

「アッラーよ、あなたにこそ賞賛があり、あなた以
外に真に崇拜すべきものはなく、他に並ぶものもな
いお方。恵み深きお方、天地の創造者、崇高さと栄
誉の主、永遠に生き、自存されるお方。私はあなた
に天国を希求し、地獄の業火からのご加護を求めま
す。」

65-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِأَنِّي أَشْهَدُ أَنَّكَ أَنْتَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ الْأَحَدُ
الصَّمَدُ الَّذِي لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ビアンニ
ー アシュハドゥ アンナカ アンタッラーフ ラ
ー イラーハ イッラー アンタルアハドゥツサマ
ドゥツラズイー ラム ヤリドゥ ワ ラム ユー
ラドゥ ワ ラム ヤクツラフー クフワン アハ
ドゥ。

「アッラーよ、生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、唯一で自存されるあなた以外に真に崇拜すべきものはないことを私は証言します。」

25. 礼拝のサラーム後のズィクル

66- ((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ (ثَلَاثًا) اللَّهُمَّ أَنْتَ السَّلَامُ وَمِنْكَ السَّلَامُ، تَبَارَكْتَ يَا ذَا الْجَلَالِ وَالْإِكْرَامِ)).

アスタグフィルッラー(×3回)。アッラーフンマ アンタッサラーム、ワ ミンカッサラーム、タバークタ ヤー ザルジャラーリ ワルイクラーム。

「私はアッラーにお赦しを乞います(×3回)。アッラーよ、あなたこそが平安の主で、平安はあなたからのものです。崇高さと栄誉の主に称えあれ。」

67- ((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ، اللَّهُمَّ لَا مَانِعَ لِمَا أَعْطَيْتَ، وَلَا مُعْطِيَ لِمَا مَنَعْتَ، وَلَا يَنْفَعُ ذَا الْجَدِّ مِنْكَ الْجُدُّ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ、ラフルムルク ワ ラフルハム ドウ ワ フワ アラー クツリ シャイイン カ ディール。アッラーフンマ ラー マーニア リマー アァタイタ、ワ ラー ムウティヤ リマー

マナアタ、ワ ラー ヤンファウ ザルジャッディ
ミンカルジャッドウ。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはいません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はありません。(現世における)どんな優れた境遇も、あなたの御許での真の幸福を益することはありません。①」

68-((لا إله إلا الله وحده لا شريك له، له الملك وله الحمد وهو على كل شيء قدير، لا حول ولا قوة إلا بالله، لا إله إلا الله، ولا نعبد إلا إياه، له النعمة وله الفضل وله الثناء الحسن، لا إله إلا الله مخلصين له الدين ولو كره الكافرون)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ、ラフルムルク、ワ ラフルハム
ドゥ ワ フワ アラー クツリ シャイン カデ
イール。ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッ
ラー ビッラー。ラー イラーハ イッラッラーフ、
ワ ラー ナアブドゥ イッラー イーヤーフ。ラ

①訳者注：46頁の脚注①参照のこと。

フンニアマトウ ワ ラフルファドウル ワラフッ
サナーウルハサン。ラー イラーハ イッラッラー
フ ムフリスィーナ ラフッディーナ ワ ラウ
カリハルカーフィルーン。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはいません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。アッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、私たちはかれ以外を崇拝しません。恩恵と超越性はかれにこそ属し、そしてかれにこそよき誉れがあります。アッラー以外に真に崇拝すべきものはいません。例え不信者たちが忌み嫌おうとも、私たちはアッラーに誠意を尽して仕えます。」

69-((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ(ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ
وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

スブハーナッラーヒ、ワルハムドゥ リッラーヒ、
ワッラーフ アクバル (各 33 回)。ラー イラーハ
イッラッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラ
フ、ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ フワ
アラー クッリ シャイイン カディール。

「アッラーに称えあれ、そしてアッラーにこそ全ての賞賛があり、アッラーは偉大です (各 33 回)。唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはありません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。」

70- بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ* اللَّهُ الصَّمَدُ* لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ* وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ* مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ* وَمِنْ شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ* وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ* وَمِنْ شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ* مَلِكِ النَّاسِ* إِلَهِ النَّاسِ* مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ* الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ* مِنَ الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ﴾ .

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム 『クル
フワッラーフ アハドゥ*アッラーフツサマドゥ*
ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ*ワ ラム
ヤクッラフ クフワン アハドゥ』

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム 『クル
アウーズ ビラッビルファラク*ミン シャツリ
マー ハラク*ワ ミン シャツリ ガースィキン
イザー ワカブ*ワ ミン シャツリンナッフアー

サーティ フィルウカドウ*ワ ミン シャツリ
ハースイディン イザー ハサドウ』

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム『クル
アウーズ ビラッピンナーズ*マリキンナーズ*イ
ラーヒンナーズ*ミン シャツリルワスワースィル
ハンナーズ*アツラズィー ユワスウィス フィー
スドゥーリンナーズ*ミナルジンナティ ワンナー
ズ』(各礼拝後に言う)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。
『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方。* アッ
ラーは、自存される御方。* 御産みなさらないし、
御産れになられたのでもない。*かれに比べ得る何
ものもない。》』【純正章：1-4】慈悲あまねく慈愛深
きアッラーの御名において。『言え、《梨明の主にご
加護を乞う。*かれが創られるものの悪から。*更
けゆく夜の闇の悪から。*結び目に息を吹き込む女
たちの悪から。①* また、嫉妬する者の嫉妬の悪か
ら。》』【黎明章：1-5】慈悲あまねく慈愛深きアッラ
ーの御名において。『言え、《ご加護を乞う、人間の

① 訳者注：当時の呪術の典型的な形として、縄に結び目を施し、そこに
息を吹き込むものがありました。

主に。＊人間の王、＊人間の崇拝するお方に。＊頻繁に忍び込んでは囁きかける者の悪から。＊それは人間の胸に囁きかける。＊ジンであろうと、人間であろうと。』【人間章：1-6】

71- ﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ﴾ .

『アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワル
ハイユルカイユーム、ラー タアフズフ スィナト
ウン ワ ラー ナウム。ラフ マー フィツサマ
ーワーティ ワ マー フィルアルドゥ。マン ザ
ツラズィー ヤシュファウ インダフ イッラー
ビイズニヒ。ヤアラム マー バイナ アイディ
ーヒム ワ マー ハルフアフム。ワ ラー ユヒー
トウーナ ビシャイイン ミン イルミヒ イッラ
ー ビマー シヤー。ワスィア クルスィーユフツ
サマーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウード
ウフ ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィ
ーム』(各礼拝後に言う)

「アッラー、かれはかれの他に真に崇拝すべきもの

はなく、永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、かれをとらえることはない。天にあり地にある全てのものは、かれのものである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以後のことも知っておられる。かれの御意に適ったことその他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。」【雌牛章：255】

72-((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ يُحْيِي وَيُمِيتُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ、ラフルムルク ワ ラフルハム
ドゥ ユフイー ワ ユミートゥ ワ フワ アラ
ー クツリ シャイイン カディール。(マグリブと
ファジュルの礼拝後 10 回言う)

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし。主権と讚美はかれにこそ属します。かれは生と死を与えるお方。そしてかれこそは全能のお方です。」

73- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ عِلْمًا نَافِعًا، وَرِزْقًا طَيِّبًا، وَعَمَلًا مُتَقَبَلًا)).
 アッラーフンマ インニー アスアルカ イルマン
 ナーフィアン、ワ リズカン タイイバン、ワ ア
 マラン ムタカッバラ。 (ファジールの礼拝後サラーム
 の後に言う)

「アッラーよ、私はあなたに有益な知識を、よい糧
 を、そして (アッラーに) 受け入れられる行為を求
 めます。」

26. イステイハーラの礼拝①のドアー

74- اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْتَخِيرُكَ بِعِلْمِكَ، وَأَسْتَقْدِرُكَ بِقُدْرَتِكَ، وَأَسْأَلُكَ مِنْ
 فَضْلِكَ الْعَظِيمِ، فَإِنَّكَ تَقْدِرُ وَلَا أَقْدِرُ، وَتَعْلَمُ وَلَا أَعْلَمُ، وَأَنْتَ عَلَّامُ
 الْغُيُوبِ. اللَّهُمَّ إِنْ كُنْتَ تَعْلَمُ أَنَّ هَذَا الْأَمْرَ خَيْرٌ لِي فِي دِينِي وَمَعَاشِي وَعَاقِبَةِ
 أَمْرِي (أَوْ قَالَ : عَاجِلِهِ وَآجِلِهِ) ، فَاقْدُرْهُ لِي وَيَسِّرْهُ لِي، ثُمَّ بَارِكْ لِي فِيهِ، وَإِنْ
 كُنْتَ تَعْلَمُ أَنَّ هَذَا الْأَمْرَ شَرٌّ لِي فِي دِينِي وَمَعَاشِي وَعَاقِبَةِ أَمْرِي (أَوْ قَالَ :
 عَاجِلِهِ وَآجِلِهِ)، فَاصْرِفْهُ عَنِّي، وَاصْرِفْني عَنْهُ، وَاقْدُرْ لِي الْخَيْرَ حَيْثُ كَانَ،
 ثُمَّ رَضِّنِي بِهِ .

アッラーフンマ インニー アスタヒールカ ビイ
 ルミカ、ワ アスタクディルカ ビクドウラティカ、

① 訳者注：何かを決断・選択する際に、アッラーに最善のものを乞うた
 ための礼拝。

ワ アスアルカ ミン ファドウルカルアズィーム。
ファインナカ タクディル ワ ラー アクディル、
ワ タアラム、ワ ラー アアラム、ワ アンタ ア
ッラームルグユープ。アッラーフンマ イン クン
タ タアラム アンナ ハーザルアムラ (ここで最
善の決断や選択を求めるところの問題を述べる) ハ
イルツリー フィー ディーニー ワ マアーシー
ワ アーキバティ アムリー (あるいはこう言う：
アージリヒ ワ アージリヒ) ファクドウルフ リ
ー ワ ヤスシルフ リー スンマ バーリク
リー フィーヒ。ワ イン クンタ タアラム ア
ンナ ハーザルアムラ (ここで最善の決断や選択を
求めるところの問題を述べる) シャッルツリー フ
ィー ディーニー ワ マアーシー ワ アーキバ
ティ アムリー (あるいはこう言う：アージリヒ ワ
アージリヒ) ファスリフフ アンニー ワスリフニ
ー アンフ。ワクドウル リヤルハイラ ハイス
カーナ スンマ ラッディニー ビヒ。

ジャービル ブン アブドゥッラー (彼らにアッラ
ーのご満悦あれ) は次のように伝える：

「アッラーの使徒はクルアーンの章を私たちに教え

るように、全ての物事においてイスティハーラをすることを教えました。そして彼は仰るのです。『もしあなた方が何か迷ったら任意の 2 ラクアの礼拝をし、それからこう言うのだ：《アッラーよ、私はあなたの知識による選択を求めます。あなたのお力を求めます。私は偉大なるあなたの恩恵を求めます。あなたこそは何事も可能なお方で、私は無力です。あなたこそご存知で、私は無知です。あなたは不可視なる世界をご存知の御方です。アッラーよ、しかじか（ここで最善の決断や選択を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって最善であるをご存知ならば（あるいは次のように言う：「私の現世と来世にとって最善であるをご存知ならば」）、私にそれを可能にし、容易くして下さい。それからそれにおいて私を祝福して下さい。そしてもししかじか（ここでまた最善の決断や選択を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって悪いをご存知ならば（あるいはこう言う：「私の現世と来世にとって悪いをご存知ならば」）、それを私から遠ざけ、そして私をそれから遠ざけて下さい。そしてそれがどんなことであろうと、最善

の事を私に可能にして下さい。それからそれによって私を満足させて下さい。』』

創造主にイスティハーラし、信仰者たちに相談し、それから事を決定した者は後悔しない。至高のアッラーはこう仰せられた。

『そして諸事にわたり、彼らと相談しなさい。そして一旦決心したならば、アッラーに身を委ねなさい。』【イムラーン章：159】

27. 朝・晩のズィクル

75- ((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ ﴿اللهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴿﴾)).

アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニツラジーム『アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワルハイユルカイユーム、ラー タアフズフ スィナトウン ワ ラー ナウム。ラフ マー フィツサマーワーティ ワ マー フィルアルドゥ。マンザッラズィー ヤシュファウ インダフ イッラー

ビイズニヒ。ヤアラム マー バイナ アイディー
 ヒム ワ マー ハルファフム。ワ ラー ユヒー
 トウーナ ビシャイン ミン イルミヒ イッラー
 ビマー シャー。ワスィア クルスィーユフツサマ
 ーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウードフ
 ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィーム。』

「私はアッラーに呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。『アッラー、かれはかれの他に真に崇拜すべきものはなく、永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、かれをとらえることはない。天にあり地にある全てのものは、かれのものである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以後のこともも知っておられる。かれの御意に適ったことその他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。』」【雌牛章：255】

76- بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ* اللَّهُ الصَّمَدُ* لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ* وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ﴾ * مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ * وَمِنْ شَرِّ
 غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ * وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ * وَمِنْ شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ ﴿ .
 بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ﴾ * مَلِكِ النَّاسِ * إِلَهِ
 النَّاسِ * مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ * الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ * مِنَ
 الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ ﴿ .

ビスマッラーヒッラハマーニッラーヒーム『クル
 フワッラーフ アハドゥ*アッラーフツサマドゥ*
 ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ*ワ ラム
 ヤクッラーフ クフワン アハドゥ』

ビスマッラーヒッラハマーニッラーヒーム『クル
 アウーズ ビラッビルファラク*ミン シャッリ
 マー ハラク*ワ ミン シャッリ ガースィキン
 イザー ワカブ*ワ ミン シャッリンナッフアー
 サーティ フィルウカドゥ*ワ ミン シャッリ
 ハースィディン イザー ハサドゥ』

ビスマッラーヒッラハマーニッラーヒーム『クル
 アウーズ ビラッビんなース*マリキンナース*イ
 ラーヒんなース*ミン シャッリルワスワースィル
 ハんなース*アッラズィー ユワスウィス フィー
 スドゥーリンナース*ミナルジンナティ ワんなー

ス』(×3回)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方。* アッラーは、自存される御方。* 御産みなさらないし、御産れになられたのでもない。* かれに比べ得る何ものもない。》』【純正章：1-4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《梨明の主にご加護を乞う。* かれが創られるものの悪から。* 更けゆく夜の闇の悪から。* 結び目に息を吹き込む女たちの悪から。* また、嫉妬する者の嫉妬の悪から。》』【黎明章：1-5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《ご加護を乞う、人間の主に。* 人間の王、* 人間の崇拜するお方に。* 頻繁に忍び込んでは囁きかける者の悪から。* それは人間の胸に囁きかける。* ジンであろうと、人間であろうと。》』【人間章：1-6】

77-)) (أَصْبَحْنَا وَأَصْبَحَ الْمَلِكُ اللَّهُ وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ، رَبِّ أَسْأَلُكَ خَيْرَ مَا فِي هَذَا الْيَوْمِ وَخَيْرَ مَا بَعْدَهُ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا فِي هَذَا الْيَوْمِ وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ رَبِّ أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْكَسَلِ، وَسُوءِ الْكِبَرِ، رَبِّ أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ فِي النَّارِ

وَعَذَابٍ فِي الْقَبْرِ)).

アスバハナー ワ アスバハルムルク リッター
（晩であれば：「アムサイナー ワ アムサルムルク リ
ッター」と言う）。ワルハムドゥ リッター。ラー イ
ラーハ イッターラフ ワハダフ ラー シャリ
ーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ
ワ フワ アラー クッリ シャイイン カディー
ル。ラッビ アスアルカ ハイラ マー フィー
ハーザルヤウミ ワ ハイラ マー バアダフ（晩
であれば：「マー フィー ハーヰヒッターイリ ワ ハ
イラ マー バアダハー」と言う）。ワ アウーズ
ビカ ミン シャッリ マー フィー ハーザルヤ
ウミ ワ シャッリ マー バアダフ（晩であれば：
「マー フィー ハーヰヒッターイリ ワ ハイラ マ
ー バアダハー」と言う）。ラッビ アウーズ ビカ
ミナルカサリ、ワ スーイルキバル。ラッビ アウ
ーズ ビカ ミン アザービン フィンナーリ ワ
アザービン フィルカブル。

「主権と讃美がアッラーに帰属する中、私たちは朝
（あるいは「晩」）を迎えました。唯一で並ぶ者無き
お方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはありま

せん。主権と讃美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。主よ、私はあなたに今日（あるいは「今晚」）の良いこととその後の良いことを求めます。そしてあなたに今日（あるいは「今晚」）の悪とその後の悪からのご加護を求めます。主よ、私はあなたに怠惰と老衰からのご加護を求めます。主よ、私はあなたに地獄の業火と墓の懲罰からのご加護を求めます。」

78- ((اللَّهُمَّ بِكَ أَصْبَحْنَا ، وَبِكَ أُمْسَيْنَا ، وَبِكَ نَحْيَا ، وَبِكَ نَمُوتُ وَإِلَيْكَ
النُّشُورُ)).

アッラーフンマ ビカ アスバハナー。ワ ビカ
アムサイナー。ワ ビカ ナハヤー、ワ ビカ ナ
ムートウ ワ イライカンヌシュール。

「アッラーよ、あなた（のご意志）により朝を迎えました。あなたにより夜を迎えました。あなたにより私たちは生き、あなたにより私たちは死にます。そしてあなたの御許にこそ、(死後の) 集合先はあるのです。」

79- ((اللَّهُمَّ أَنْتَ رَبِّي لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، خَلَقْتَنِي وَأَنَا عَبْدُكَ ، وَأَنَا عَلَى عَهْدِكَ
وَوَعْدِكَ مَا اسْتَطَعْتُ ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا صَنَعْتُ ، أَبُوءُ لَكَ بِنِعْمَتِكَ عَلَيَّ ،

وَأَبِئْ بِذَنبِي فَاغْفِرْ لِي فَإِنَّهُ لَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ)) .

アッラーフンマ アンタ ラッビー ラー イラー
ハ イッラー アントウ。ハラクタニー ワ アナ
アブドゥク。ワ アナ アラー アハディカ ワ
ワアディカ マスタタアトウ。アウーズ ビカ ミ
ン シャツリ マー サナアトウ。アブーウ ラカ
ビニアマティカ アライヤ、ワ アブーウ ビザン
ビー ファグフィル リー ファインナフ ラー
ヤグフィルツズヌーバ イッラー アンタ。

「アッラーよ、あなたは私の主でああなたの他に真に
崇拝すべきものはありません。あなたは私をあなた
のしもべとして創造されました。私は出来る範囲で
あなたとの契約と約束を守ります。私はあなたに私
の成した悪からのご加護を求めます。そして私に対
するあなたの恩恵と私自身の罪を認めて、あなたの
御許へ帰り行きます。ですから私を御赦し下さい。
あなた以外に罪を赦される方はいません。」

80-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَصْبَحْتُ أُشْهِدُكَ وَأَشْهَدُ حَمَلَةَ عَرْشِكَ ، وَمَلَائِكَتَكَ
وَجَمِيعَ خَلْقِكَ ، أَنَّكَ أَنْتَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ وَحْدَكَ لَا شَرِيكَ لَكَ ، وَأَنَّ
مُحَمَّدًا عَبْدُكَ وَرَسُولُكَ)) .

アッラーフンマ インニー アスバハトウ(晩だった

ら「アムサイトウ」と言う)。ウシュヒドゥカ ワ ウ
シュヒドゥ ハマラタ アルシカ、ワ マラーイカ
タカ ワ ジャミーア ハルキカ、アンナカ アン
タッラーフ ラー イラーハ イッラー アンタ
ワハダカ ラー シャリーカ ラク。ワ アンナ
ムハンマダン アブドゥカ ワ ラスールク。(×4
回)

「アッラーよ、私は朝を迎えました。(あるいは「晩
を迎えました」) 私は、あなたがあなた以外に真に崇
拝すべきものがない唯一の並ぶ者無きアッラーであ
り、ムハンマドがあなたのしもべでありあなたの使
徒であるということを、あなたとあなたの玉座を支
える天使たちとその他の天使たち、全てのあなたの
創造物の証言でもって証言します。」

81-((اللَّهُمَّ مَا أَصْبَحَ بِي مِنْ نِعْمَةٍ أَوْ بِأَحَدٍ مِنْ خَلْقِكَ فَمِنْكَ وَحْدَكَ لَا
شَرِيكَ لَكَ، فَالْحَمْدُ وَلَكَ الشُّكْرُ)).

アッラーフンマ マー アスバハ ビー(晩だったら
「アムサー ビー」と言う) ミン ニアマティン ア
ウ ビアハディン ミン ハルキク。ファミンカ
ワハダカ ラー シャリーカ ラク。ファラカルハ
ムドゥ ワ ラカッシュクル。

「アッラーよ、私あるいはあなたの創造物の誰かが朝（あるいは「晩」）を迎えた恩恵は、唯一で並ぶもの無きあなたからのものです。ですからあなたを讚美し、あなたに感謝します。」

82- ((اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي بَدَنِي ، اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي سَمْعِي ، اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي بَصَرِي ، لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ . اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْكُفْرِ ، وَالْفَقْرِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)) .

アッラーフンマ アーフィニー フィー バダニー。
アッラーフンマ アーフィニー フィー サムイー。
アッラーフンマ アーフィニー フィー バサリー。
ラー イラーハ イッラー アントウ。アッラーフ
ンマ インニー アウーズ ビカ ミナルクフリ、
ワルファクル。ワ アウーズ ビカ ミン アザー
ビルカブル。ラー イラーハ イッラー アントウ。

(×3回)

「アッラーよ、私の肉体を、聴覚を、視覚をお守り下さい。あなたの他に真に崇拝すべきものはありません。アッラーよ、私はあなたに不信仰からのご加護を求めます。そして墓の懲罰からのご加護を求めます。あなたの他に真に崇拝すべきものはありません。」

83-((حَسْبِيَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ عَلَيْهِ تَوَكَّلْتُ وَهُوَ رَبُّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ)).
 ハスビヤッラーフ ラー イラーハ イッラー フ
 ワ アライヒ タワツカルトウ ワ フワ ラップ
 ルアルシルアズィーム。(×7回)

「私にはアッラーだけで充分です。かれの他に真に
 崇拝すべきものはありません。私はかれに身を委ね
 ました。かれは偉大なる玉座の主であります。」

84-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْعَفْوَ وَالْعَافِيَةَ فِي الدُّنْيَا وَالْآخِرَةِ ، اللَّهُمَّ إِنِّي
 أَسْأَلُكَ الْعَفْوَ وَالْعَافِيَةَ فِي دِينِي وَدُنْيَايَ وَأَهْلِي ، وَمَالِي ، اللَّهُمَّ اسْتُرْ عَوْرَاتِي ،
 وَآمِنْ رَوْعَاتِي ، اللَّهُمَّ احْفَظْنِي مِنْ بَيْنِ يَدَيْ ، وَمِنْ خَلْفِي ، وَعَنْ يَمِينِي ،
 وَعَنْ شِمَالِي ، وَمِنْ فَوْقِي ، وَأَعُوذُ بِعَظَمَتِكَ أَنْ أُغْتَالَ مِنْ تَحْتِي)).

アッラーフンマ インニー アスアルカルアフワ
 ワルアーフィヤタ フィッドウンヤー ワルアーヒ
 ラ。アッラーフンマ インニー アスアルカルアフ
 ワ ワルアーフィヤタ フィー ディーニー ワ
 ドウンヤーヤ ワ アハリー、ワ マーリー。アッ
 ラーフンマストウル アウラーティー、ワ アーミ
 ン ラウアーティー。アッラーフンマハファズニー
 ミン バイニ ヤダイヤ、ワ ミン ハルフィー、
 ワ アン ヤミーニー、ワ アン シマーリー、ワ

ミン ファウキー。ワ アウーズ ビアザマティカ
アン ウグターラ ミン タハティー。

「アッラーよ、私はあなたに現世と来世におけるお赦しと無事安泰を願います。アッラーよ、私はあなたに私の宗教、現世、家族、財産においてお赦しと無事安泰を願います。アッラーよ、私の恥部を隠し、私の恐れをお沈め下さい。アッラーよ、私の前、後ろ、左右、上から私をお守り下さい。私はあなたの偉大さに、足元から崩壊させられることに対することからのご加護を求めます。」

85-((اللَّهُمَّ عَالِمِ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ، رَبَّ كُلِّ شَيْءٍ وَمَلِيكُهُ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ نَفْسِي، وَمِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشَرِّكِهِ، وَأَنْ أَقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءًا، أَوْ أُجْرَهُ إِلَى مُسْلِمٍ)).

アッラーフンマ アーリマルガイビ ワッシャハー
ダティ ファーティラッサマーワーティ ワルアル
ドゥ。ラッバ クツリ シャイイン ワ マリーカ
フ。アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラー
アントゥ。アウーズ ビカ ミン シャツリ ナフ
スィー、ワ ミン シャツリッシャイターニ ワ
シルキヒ。ワ アン アクタリファ アラー ナフ
スィー スーアン、アウ アジュッラフ イラー

ムスリム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知
るお方よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、
私はあなた以外に真に崇拝すべきものはないことを
証言します。そして自分自身の悪、シャイターンと
シルク^①の悪から、あなたにご加護を求めます。そし
て自分自身を害すること、或いは誰か他のムスリム
を害することからの庇護をあなたに求めます。」

86-((بِسْمِ اللَّهِ الَّذِي لَا يَضُرُّ مَعَ اسْمِهِ شَيْءٌ فِي الْأَرْضِ وَلَا فِي السَّمَاءِ وَهُوَ
السَّمِيعُ الْعَلِيمُ)).

ビスミッラーヒッラーズィー ラー ヤドゥツル
マアスミヒ シヤイウン フィルアルディ ワ ラ
ー フィッサマー。ワ フワッサミーウルアリーム。

(×3回)

「その御名と共にあれば、天地にあるいかなるものも
害することのないアッラーの御名において。そしてか
れは全てを聞き知るお方です。」

87-((رَضِيتُ بِاللَّهِ رَبًّا، وَبِالْإِسْلَامِ دِينًا، وَبِمُحَمَّدٍ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ
نَبِيًّا)).

① 36 頁の訳注①を参照のこと。

ラディートウ ビッラーヒ ラッバン、ワ ビルイ
スラーミ ディーナン、ワ ビムハンマディン ナ
ビイヤー。(×3回)

「私はアッラーが主であり、イスラームが宗教であ
り、そしてムハンマドが使徒であることに満足しま
した。」

88-((يَا حَيُّ يَا قَيُّوْمُ بِرَحْمَتِكَ أَسْتَغِيْثُ أَصْلِحْ لِيْ شَأْنِيْ كُلَّهُ وَلَا تَكِلْنِيْ إِلَى
نَفْسِيْ طَرْفَةَ عَيْنٍ)).

ヤー ハイユ ヤー カイユーム。 ビラハマティ
カ アスタギース アスリフ リー シャアニー
クツラフ。ワ ラー タキルニー イラー ナフス
イー タルファタ アイン。

「永遠に生き、自存するお方よ、私はあなたの慈悲
によるお慰めを求めます。私に関する全ての物事を
正し、私を一瞬たりとも見放さないで下さい。」

89-((أَصْبَحْنَا وَأَصْبَحَ الْمَلِكُ اللهُ رَبُّ الْعَالَمِينَ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَ هَذَا
الْيَوْمِ: فَتْحَهُ، وَنَصْرَهُ وَتُوْرَهُ، وَبَرَكَتَهُ، وَهُدَاهُ، وَأَعُوْذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا فِيْهِ
وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ)).

アスバハナー ワ アスバハルムルク (晩だったら
「アムサイナー ワ アムサルムルク」と言う) リツラ

ーヒ ラッビルアーラミーン。アッラーフンマ イン
 ンニー アスアルカ ハイラ ハーザルヤウミ (晩
 だったら「ハーズィヒツライリ」と言う)：ファトウハ
 フ、ワ ナスラフ ワ ヌーラフ、ワ バラカタフ、
 ワ フダーフ。ワ アウーズ ビカ ミン シャッ
 リ マー フィーヒ ワ シャツリ マー バアダ
 フ (晩だったら「ファトウハハー、ワ ナスラハー ワ
 ヌーラハー、ワ バラカタハー、ワ フダーハー、ワ ア
 ウーズ ビカ ミン シャツリ マー フィーハー ワ
 シャツリ マー バアダハー」と言う)。

「私たちは朝 (あるいは「晩」) を迎えました。主権
 は全世界の主アッラーのものです。アッラーよ、私
 はあなたに今日 (あるいは「今晚」) の善いこと：勝
 利、援助、光、祝福、導きを求めます。そして私は
 あなたに今日 (あるいは「今晚」) とその後の悪から
 のご加護を求めます。」

90- ((أُصْبِحْنَا عَلَىٰ فِطْرَةِ الْإِسْلَامِ وَعَلَىٰ كَلِمَةِ الْإِخْلَاصِ ، وَعَلَىٰ دِينِ نَبِيِّنَا
 مُحَمَّدٍ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ ، وَعَلَىٰ مِلَّةِ أَبِينَا إِبْرَاهِيمَ ، حَنِيفًا مُّسْلِمًا وَمَا كَانَ
 مِنَ الْمُشْرِكِينَ)).

アスバハナー アラー フィトウラティルイスラー
 ム。ワ アラー カリマティルイフラーズ。ワ ア

ラー ディーニ ナビーイナー ムハンマディン
サッラッラーフ アライヒ ワ サッラム。ワ ア
ラー ミッラティ アビーナー イブラーヒーマ
ハニーファン ムスリマン ワ マー カーナ ミ
ナルムシュリキーン。

「私たちはイスラームという天性のもとに、そして
純正の言葉のもとに、そして私たちの預言者ムハン
マド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の宗教と、
純正なムスリムでシルク^①を犯す者ではなかった私
たちの祖イブラーヒームの宗教のもとに朝を迎えま
した。」

91- ((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ)).

スブハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ。(×100回)
「アッラーよ、あなたに賞讃と讃美あれ。」

92- ((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ
شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム

^① 36 頁の訳注^①を参照のこと。

ドウ。ワ フワ アラー クツリ シヤイイン カ
ディール。(夜を迎えた時 10 回言う。そうできない時は
1 回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拜されるべき
ものはありません。主権と讃美はかれにこそ属し、
かれは全てにおいて全能です。」

93--((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ
شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドウ。ワ フワ アラー クツリ シヤイイン カ
ディール。(朝を迎えた時 100 回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拜されるべき
ものはありません。主権と讃美はかれにこそ属し、
かれは全てにおいて全能です。」

94--((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ : عَدَدَ خَلْقِهِ ، وَرِضَا نَفْسِهِ ، وَزِينَةَ عَرْشِهِ وَمَدَادَ
كَلِمَاتِهِ)).

スブハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ : アダダ
ハルキヒ、ワ リダー ナフスイヒ、ワ ズィナタ
アルシヒ ワ ミダーダ カリマーティヒ。(朝を迎
えた時 3 回言う)

「創造物の数だけ、(アッラー) 御自身の御満悦を得るまで、玉座の装飾の重さだけ、そして御言葉が書かれたインクの量だけ①私はアッラーを称賛し、アッラーを讃えます。」

95- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ عِلْمًا نَافِعًا، وَرِزْقًا طَيِّبًا، وَعَمَلًا مُتَقَبَّلًا)).
アッラーフンマ インニー アスアルカ イルマン
ナーフィアー。ワ リズカン タイイバー。ワ ア
マラン ムタカッバラー。(朝を迎えた時)

「アッラーよ、私はあなたに有益な知識と善い糧、そしてあなたによって受け入れられる行為を求めます。」

96- ((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ وَأَتُوبُ إِلَيْهِ)).
アスタグフィルッラーハ ワ アトゥーブ イライ
ヒ。(1日100回言う)

「私はアッラーにお赦しを求め、かれに心から悔悟します。」

97- ((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ)).
アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーテ
イ ミン シャッリ マー ハラク。(夜を迎えた時)

① 訳者注：つまりこれらに共通するものは、その数や量の限りなさです。

に3回言う)

「私は完全なるアッラーの御言葉に、かれがお創りになった悪からのご加護を求めます。」

98-((اللَّهُمَّ صَلِّ وَسَلِّمْ عَلَى نَبِيِّنَا مُحَمَّدٍ)).

アッラーフンマ サッリ ワ サッリム アラー
ナビーイナー ムハンマドゥ。(×10回)

「アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドに祝福と
平安を与えたまえ。」

28. 就寝時のズイクル

99- بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ* اللَّهُ الصَّمَدُ* لَمْ يَلِدْ وَلَمْ
يُولَدْ* وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ* مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ* وَمِنْ شَرِّ
غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ* وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ* وَمِنْ شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ* مَلِكِ النَّاسِ* إِلَهِ
النَّاسِ* مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ* الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ* مِنَ
الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ﴾ .

「(ドアの時にするように) 両手を合わせ、そこに
息を吹きかけ、次の言葉を読む。

『ビスミッラーヒッラハマーニッラーヒーム《ク
ル フワッラーフ アハドゥ*アッラーフツサマド
ウ*ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ*ワ

ラム ヤクツラフ クフワン アハド》

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム《クル
アウーズ ビラッビルファラク*ミン シャツリ
マー ハラク*ワ ミン シャツリ ガースィキン
イザー ワカブ*ワ ミン シャツリンナッフアー
サーティ フィルウカドウ*ワ ミン シャツリ
ハースィディン イザー ハサドウ》

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム《クル
アウーズ ビラッビンナーズ*マリキンナーズ*イ
ラーヒンナーズ*ミン シャツリルワスワースィル
ハンナーズ*アツラズィー ユワスウィス フィー
スドゥーリンナーズ*ミナルジンナティ ワンナー
ズ》』それから頭・顔・そこから近い部分から始め、
出来る限りの体の部分をその両手で撫でる。」(これ
を3回繰り返す)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。
『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方。* アッ
ラーは、自存される御方。* 御産みなさらないし、
御産れになられたのでもない。*かれに比べ得る何
ものもない。》』【純正章：1-4】慈悲あまねく慈愛深
きアッラーの御名において。『言え、《梨明の主にご

加護を乞う。＊かれが創られるものの悪から。＊更
 けゆく夜の闇の悪から。＊結び目に息を吹き込む女
 たちの悪から。＊また、嫉妬する者の嫉妬の悪か
 ら。》』【黎明章：1-5】慈悲あまねく慈愛深きアッラ
 ーの御名において。『言え、《ご加護を乞う、人間の
 主に。＊人間の王、＊人間の崇拝するお方に。＊頻
 繁に忍び込んでは囁きかける者の悪から。＊それは
 人間の胸に囁きかける。＊ジンであろうと、人間で
 であろうと。》』【人間章：1-6】

100- ﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي
 السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ
 أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ
 السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ﴾ .

『アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワル
 ハイユルカイユーム。ラー タアフズフ スィナト
 ウン ワ ラー ナウム。ラフ マー フィッサマ
 ーワーティ ワ マー フィルアルドゥ。マン ザ
 ッラズィー ヤシュファウ インダフ イッラー
 ビイズニヒ。ヤアラム マー バイナ アイディー
 ヒム ワ マー ハルフアフム。ワ ラー ユヒー
 トウーナ ビシャイン ミン イルミヒ イッラー

ビマー シャー。ワスイア クルスィーユフツサマ
ーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウードフ
ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィーム。』

「アッラー、かれはかれの他に真に崇拜すべきもの
はなく、永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、
かれをとらえることはない。天にあり地にある全て
のものは、かれのものである。かれのお許しなくして、
誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。
かれは（人々の）以前のことも以後のこともも知っ
ておられる。かれの御意に適ったことその他、彼らは
かれの御知識に就いて、何も会得するところはない
のである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広
がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。か
れは至高にして至大であられる。」【雌牛章：255】

101- ﴿أَمِنَ الرَّسُولُ بِمَا أُنزِلَ إِلَيْهِ مِنْ رَبِّهِ وَالْمُؤْمِنُونَ كُلٌّ آمَنَ بِاللَّهِ
وَمَلَائِكَتِهِ وَكُتُبِهِ وَرُسُلِهِ لَا نُفَرِّقُ بَيْنَ أَحَدٍ مِنْ رُسُلِهِ وَقَالُوا سَمِعْنَا وَأَطَعْنَا
غُفْرَانَكَ رَبَّنَا وَإِلَيْكَ الْمَصِيرُ * لَا يُكَلِّفُ اللَّهُ نَفْسًا إِلَّا وُسْعَهَا لَهَا مَا كَسَبَتْ
وَعَلَيْهَا مَا اكْتَسَبَتْ رَبَّنَا لَا تُؤَاخِذْنَا إِنْ نَسِينَا أَوْ أَخْطَأْنَا رَبَّنَا وَلَا تَحْمِلْ عَلَيْنَا
إِضْرًا كَمَا حَمَلْتَهُ عَلَى الَّذِينَ مِنْ قَبْلِنَا رَبَّنَا وَلَا تُحَمِّلْنَا مَا لَا طَاقَةَ لَنَا بِهِ وَاعْفُ
عَنَّا وَاعْفِرْ لَنَا وَارْحَمْنَا أَنْتَ مَوْلَانَا فَانصُرْنَا عَلَى الْقَوْمِ الْكَافِرِينَ ﴾ .

『アーマナッラスール ビマー ウンズィラ イラ
 イヒ ミッラッビヒ ワルムウミヌーン。クッルン
 アーマナ ビッラーヒ ワ マラーイカティヒ ワ
 クトゥビヒ ワ ルスリヒ。ラー ヌファッリク
 バイナ アハディン ミッルスリヒ。ワ カールー
 サミアナー ワ アタァナー グフラーナカ ラッ
 バナー ワ イライカルマスィール*ラー ユカッ
 リフッラーフ ナフサン イッラー ウスアハー。
 ラハー マー カサバトウ ワ アライハー マク
 タサバトウ。ラッバナー ラー トゥアーヒズナー
 イン ナスィーナー アウ アフタアナー。ラッバ
 ナー ワ ラー タハミル アライナー イスラン
 カマー ハマルタフ アラッラズィーナ ミン カ
 ブリナー。ラッバナー ワ ラー トゥハンミル
 ナー マー ラー ターカタ ラナー ビヒ。ワァ
 フ アンナー ワグフィル ラナー ワルハムナー
 アンタ マウラーナー ファンスルナー アラルカ
 ウミルカーフィリーン』

『使徒は、主から下されたものを信じる。信者たちもまた同じである。(彼らは) 皆、アッラーと天使たち、諸啓典と使徒たちを信じる。「私たちは使徒たち

の誰にも差別をつけない」(と言う)。また彼らは(祈って)言う。《私たちは、(教えを)聴き、服従します。主よ、あなたの御赦しを願います。(私たちの)帰り所はあなたの御許であります。》*アッラーは誰にも、その能力以上のものを負わせられない。(人々は)自分の稼いだもので(自分を)益し、その稼いだもので(自分を)損なう。《主よ、私たちがもし忘れたり、過ちを犯すことがあっても咎めないで下さい。主よ、私たち以前の者に負わされたような重荷を、私たちに負わせないで下さい。主よ、私たちの力でかなわないものを、私たちに担わせないで下さい。私たちの罪を大目に見、私たちを赦し、私たちに慈悲をおかけ下さい。あなたは私たちの庇護者であります。不信心の徒に対し、私たちをお助け下さい。》』【雌牛章：285-286】

102- ((بِاسْمِكَ رَبِّي وَضَعْتُ جَنِي، وَبِكَ أَرْفَعُهُ، فَإِنْ أُمَسَّكَ نَفْسِي-

فَارْحَمْهَا، وَإِنْ أَرْسَلْتَهَا فَاحْفَظْهَا، يَا حَفِظْ بِهِ عِبَادَكَ الصَّالِحِينَ)).

ビスミカ ラッビー ワダアトウ ジャンビー、ワ
 ビカ アルファウフ。ファ イン アムサクタ ナ
 フスイー ファルハムハー。ワ イン アルサルタ
 ハー ファハファズハー、ビマー タハファズ ビ

ヒ イバーダカッサーリヒーン。

「私の主であるあなたの御名において、私は体を横たえました。そしてあなたによって起き上がります。ですから、もしあなたが私の魂を（その死でもって）引きとめられるのなら、それにお慈悲をおかけ下さい。そしてもしそれを解き放って生き続けさせるといふのなら、あなたの敬虔なしもべたちを守るところのものであって、それをお守り下さい。」

103-((اللَّهُمَّ إِنَّكَ خَلَقْتَ نَفْسِي وَأَنْتَ تَوَفَّاهَا، لَكَ مَمَاتُهَا وَمَحْيَاهَا، إِنْ أَحْيَيْتَهَا فَاحْفَظْهَا، وَإِنْ أَمَتَّهَا فَاغْفِرْ لَهَا . اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْعَافِيَةَ)).

アッラーフンマ インナカ ハラクタ ナフスィー
ワ アンタ タワッフアーハー。ラカ ママートウ
ハー ワ マハヤーハー。イン アハヤイタハー
ファハファズハー。ワ イン アマッタハー ファ
グフィル ラハー。アッラーフンマ インニー ア
スアルカルアーフィヤ。

「アッラーよ、あなたこそ私の魂を創造され、そしてそれを死なせるお方です。生かすも殺すもあなた次第です。もし生かして下さるのであれば、それをお守り下さい。もし御許へ召されるというのであれ

ば、それをお赦し下さい。アッラーよ、私はあなたに無事安泰を求めます。」

104-((اللَّهُمَّ فَنِي عَذَابِكَ يَوْمَ تُبْعَثُ عِبَادَكَ)).

アッラーフンマ キニー アザーバカ ヤウマ ト
ウブアス イバーダク (×3回)

「アッラーよ、あなたのしもべたちが復活させられるその日、私をあなたの罰からお守り下さい。」

105-((بِاسْمِكَ اللَّهُمَّ أَمُوتُ وَأَحْيَا)).

ビスミカッラーフンマ アムートウ ワ アハヤー。

「アッラーよ、あなたの御名において私は死に、そして生きます。」

106-((سُبْحَانَ اللَّهِ ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) وَاللَّهُ
أَكْبَرُ (أَرْبَعًا وَثَلَاثِينَ)).

スブハーナッラー (×33回)。ワルハムドゥ リッラ
ー (×33回)。ワッラーフ アクバル (×34回)。

「アッラーに称えあれ (33回)。アッラーにこそ全ての賞讃あれ (33回)。アッラーは偉大なり (34回)。」

107-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ وَرَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ ، رَبَّنَا وَرَبَّ كُلِّ
شَيْءٍ ، فَالِقَ الْحَبِّ وَالنَّوَى ، وَمُنزِلَ التَّوْرَةِ وَالْإِنْجِيلِ ، وَالْفُرْقَانِ ، أَعُوذُ بِكَ
مِنْ شَرِّ كُلِّ شَيْءٍ أَنْتَ آخِذٌ بِنَاصِيَتِهِ . اللَّهُمَّ أَنْتَ الْأَوَّلُ فَلَيْسَ قَبْلَكَ شَيْءٌ

وَأَنْتَ الْآخِرُ فَلَيْسَ بَعْدَكَ شَيْءٌ ، وَأَنْتَ الظَّاهِرُ فَلَيْسَ فَوْقَكَ شَيْءٌ ، وَأَنْتَ
الْبَاطِنُ فَلَيْسَ دُونَكَ شَيْءٌ ، إِقْضِ عَنَّا الدَّيْنَ وَأَعْنِنَا مِنَ الْفَقْرِ) .

アッラーフンマ ラッバツサマーワーティツサブイ
ワ ラッバルアルシルアズィーム。ラッバナー ワ
ラッバ クツラ シヤイ。ファーリカルハツビ ワ
ンナワー、ワ ムンズィラッタウラーティ ワルイ
ンジール、ワルフルカーン。アウーズ ビカ ミン
シャツリ クツリ シヤイイン アンタアーヒズ
ン ビナースイヤティヒ。アッラーフンマ アンタ
ルアウワル ファライサ カブラカ シヤイ。ワ
アンタルアーヒル ファライサ バアダカ シヤイ。
ワ アンタツザーヒル ファライサ ファウカカ
シヤイ。ワ アンタルバーティヌ ファライサ ド
ウーナカ シヤイ。イクディ アンナッダイナ ワ
アグニナー ミナルファクル。

「アッラーよ、7層の天の主、偉大なる玉座の主よ、
私たちの主、万物の主、実と種を割（って芽吹かせ）
るお方、タウラート（トーラー）とインジール（福
音）とクルアーンを下したお方よ、私はあなたに全
ての物の悪からのご加護を求めます。あなたはそれ

らのものの前頭部をお掴みになるお方です①。アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお方で、あなたの前には何も存在しません。あなたは未来の永劫にかけて存在されるお方で、あなたの後には何も存在しません。あなたは最も高きにおられるお方で、あなたの上には何も存在しません。あなたは最も近くにおられるお方で、あなたより近くには何も存在しません。私たちの負債を返済させ、貧困知らずとして下さい。」

108-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَطْعَمَنَا وَسَقَانَا، وَكَفَانَا، وَأَوَّانَا، فَكَمْ مِمَّنْ لَا كَافِيَ لَهُ وَلَا مُؤْوِيَّ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー アトゥアマナー
ワ サカーナー、ワ カファーナー、ワ アー
ワーナー。ファカム ミンマッラー カーフィヤ
ラフ ワ ラー ムウウィー。

「私たちに食べさせ、飲ませ、満足させ、住まいを与えられるアッラーに賞賛あれ。一体どれだけ、十分に満足することなく、保護され安らぐ場所もない者たちがいるのでしょうか？」

① 訳者注：被造物は全てアッラーの支配下にあるということを表しています。

109-((اللَّهُمَّ عَالِمِ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ، رَبَّ كُلِّ شَيْءٍ وَمَلِيكُهُ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ نَفْسِي، وَمِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشَرِّكِهِ، وَأَنْ أَقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءًا، أَوْ أُجْرَهُ إِلَى مُسْلِمٍ)).

アッラーフンマ アーリマルガイビ ワッシャハー
ダ。ファーティラッサマーワーティ ワルアルドゥ。
ラッバ クツリ シャイイン ワ マリーカフ。ア
シュハドゥ アッラー イラーハ イッラー アン
トウ。アウーズ ビカ ミン シャツリ ナフスイ
ー。ワ ミン シャツリッシャイターニ ワ シル
キヒ。ワ アン アクタリファ アラー ナフスイ
ー スーアン、アウ アジュッラフ イラー ムス
リム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知
るお方よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、
私はあなた以外に真に崇拝すべきものはないことを
証言します。そして自分自身の悪、シャイターンと
シルク^①の悪から、あなたにご加護を求めます。そし
て自分自身を害すること、或いは誰か他のムスリム
を害することからのご加護をあなたに求めます。」

① 36 頁の訳注①を参照のこと。

110- ﴿أَلَمْ تَنْزِيلِ الْكِتَابِ﴾ وَ ﴿تَبَارَكَ الَّذِي بِيَدِهِ الْمُلْكُ﴾ .

アッ=サジダ章 (第 32 章) とアル=ムルク章 (第 67 章) を読む。

111- ((اللَّهُمَّ أَسْلَمْتُ نَفْسِي - إِلَيْكَ، وَفَوَّضْتُ أَمْرِي إِلَيْكَ، وَوَجَّهْتُ وَجْهِي إِلَيْكَ، وَأَلْجَأْتُ ظَهْرِي إِلَيْكَ، رَغْبَةً وَرَهْبَةً إِلَيْكَ، لَا مَلْجَأَ وَلَا مَنْجَا مِنْكَ إِلَّا إِلَيْكَ، آمَنْتُ بِكِتَابِكَ الَّذِي أَنْزَلْتَ وَبِنَبِيِّكَ الَّذِي أَرْسَلْتَ)).

アッラーフンマ アスラムトウ ナフスィー イライク。ワ ファウワドウトウ アムリー イライク。ワ ワッジャハトウ ワジュヒー イライク。ワ アルジャアトウ ザハリー イライク。ラグバタン
ワ ラハバタン イライク。ラー マルジャア ワラー マンジャー ミンカ イッラー イライク。
アーマントウ ビキタービカッラズィー アンザルトウ。ワ ビナビーイカッラズィー アルサルトウ。

「アッラーよ、私は我が身をあなたに服従させ、私のことをあなたに委ねました。そして私の顔をあなたに向け、私の背中をあなたの庇護のもとに置きます。あなたを望み、あなたを畏れて^①。あなたからの避難所も救済もあなた以外にはありません。私はあ

① つまりアッラーの報奨やお赦しを望み、かれのお怒りや懲罰を恐れること。

あなたが下されたあなたの啓典と、あなたが遣わされたあなたの預言者を信じます。」

29. 夜に寝返りを打った時のドアー

112-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ الْوَاحِدُ الْقَهَّارُ، رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَا بَيْنَهُمَا الْعَزِيزُ الْغَفَّارُ)).

ラー イラーハ イッラッラーフルワーヒドウルカ
ッハール、ラップツサマーワーティ ワルアルディ
ワ マー バイナフマルアズィーズルガッフアール。

「唯一者で支配者であるアッラーの他に真に崇拝すべきものはありません。天地とその間にあるものの主、威光高く赦し深いお方よ。」

30. 睡眠時の恐怖や寂しさを感じた時のドアー

113-((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ غَضَبِهِ وَعِقَابِهِ، وَشَرِّ عِبَادِهِ، وَمِنْ هَمَزَاتِ الشَّيَاطِينِ وَأَنْ يُخَضَّرُونَ)).

アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーテ
イ ミン ガダビヒ ワ イカービヒ。ワ シャッ
リ イバーディヒ。ワ ミン ハマザーティッシャ
ヤーティーニ ワ アン ヤハドウルーン。

「私はアッラーの完璧な御言葉によって、かれのお怒り、懲罰、かれのしもべのもたらす悪、シャイターンの囁き、そしてシャイターンが私のもとへやっ

て来ることからのご加護を求めます。」

31. 悪夢を見た時にすること

114- أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ .

114- 「左側に唾を吹く。(×3回)」

「シャイターンと見た悪夢からのアッラーのご加護を求める(「アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニツラジーム (呪われるべきシャイターンからアッラーの御加護を求めます)」と3回言う)。」

「そしてそれまでとは逆の方を向いて寝る。」

「誰にもその内容について話さない。」

115- 「もしそうしたければ、礼拝のために起き上がる。」

32. ウィトルの礼拝時のクヌート①のドアー

116- ((اللَّهُمَّ اهْدِنِي فِيمَنْ هَدَيْتَ، وَعَافِنِي فِيمَنْ عَافَيْتَ، وَتَوَلَّنِي فِيمَنْ تَوَلَّيْتَ، وَبَارِكْ لِي فِيمَا أَعْطَيْتَ، وَفِي سِرِّ مَا قَضَيْتَ، فَإِنَّكَ تَقْضِي وَلَا يُقْضَى عَلَيْكَ، إِنَّهُ لَا يَدْرُؤُ مَنْ وَالَيْتَ، وَلَا يَعِزُّ مَنْ عَادَيْتَ)، تَبَارَكَ رَبَّنَا وَتَعَالَيْتَ)).

① 訳者注：「ウィトル」とは、イシャー後からファジュール前までに行うのがスナナ・ムアッカダ（義務ではないが非常に推奨された行為）とされている、奇数回の形式をとる礼拝のことです。「クヌート」は、その最後のラクアのルクーウ前か後に行われるドアーのことを指します。

アッラーフンマハディニー フィーマン ハダイト
ウ。ワ アーフィニー フィーマン アーフアイト
ウ。ワ タワツラニー フィーマン タワツライト
ウ。ワ バーリク リー フィーマー アアタイト
ウ。ワ キニー シャツラ マー カダイトウ。フ
アインナカ タクディー ワ ラー ユクダー ア
ライク。インナフ ラー ヤズィッル マン ワー
ライトウ。(ワ ラー ヤイツズ マン アーダイト
ウ) タバーラクタ ラッバナー ワ タアーライト
ウ。

「アッラーよ、あなたが導かれた者の内において、私を導いて下さい。あなたが安泰にされた者の内において、私を安泰にして下さい。あなたがその諸事を引き受けられた者の内において、私の諸事をお引き受け下さい。そしてあなたが与えて下さったもの内において、私を祝福して下さい。そしてあなたが運命付けた悪から、私を御護り下さい。あなたこそは判決を下されるお方で、判決される者ではありません。あなたは、あなたが保護された者を辱めることはありません。(そしてあなたが敵対した者は、権勢を得ることはありません) 私たちの主よ、あなたは

祝福に溢れた崇高なお方です。」

117-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ عُقُوبَتِكَ ،
وَأَعُوذُ بِكَ مِنْكَ ، لَا أَحْصِي ثَمَاءً عَلَيْكَ ، أَنْتَ كَمَا أَثْنَيْتَ عَلَيَّ نَفْسِكَ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビリダーカ
ミン サハティク。ワ ビムアフアーティカ ミ
ン ウクーバティク。ワ アウーズ ビカ ミンク。
ラー ウフスィー サナーアン アライカ、アンタ
カマー アスナイタ アラー ナフスィク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなた
のお怒りからの、そしてあなたの寛容さによってあ
なたの懲罰からの、あなたによる、あなたからのご
加護を求めます。私たちはあなたが御自身を讃美さ
れたようにあなたを讃美することはできません。」

118-((اللَّهُمَّ إِيَّاكَ نَعْبُدُ ، وَلَكَ نُصَلِّي وَنَسْجُدُ ، وَإِلَيْكَ نَسْعَى وَنَحْفِدُ ،
نَرْجُو رَحْمَتَكَ ، وَنَخْشَى عَذَابَكَ ، إِنَّ عَذَابَكَ بِالْكَافِرِينَ مُلْحَقٌ. اللَّهُمَّ إِنَّا
سَتَعِينُكَ ، وَنَسْتَغْفِرُكَ ، وَنُنْبِئُ عَلَيْكَ الْحَيْرَ ، وَلَا نَكْفُرُكَ ، وَنُؤْمِنُ بِكَ ،
وَنَخْضَعُ لَكَ ، وَنَخْلَعُ مِنْ يَكْفُرُكَ)).

アッラーフンマ イーヤーカ ナアブドゥ。ワ ラ
カ ヌサッリー ワ ナスジュドゥ。ワ イライカ
ナスアー ワ ナハフィドゥ。ナルジュー ラハマ

タカ、ワ ナフシャー アザーバク。インナ アザ
ーバカ ビルカーフィリーナ ムルハク。アッラー
フンマ インナー ナスタイーヌカ、ワ ナスタグ
フィルク。ワ ヌスニー アライカルハイラ、ワ ラ
ー ナクフルク。ワ ヌウミヌ ビカ、ワ ナフダ
ウ ラク。ワ ナフラウ マン ヤクフルク。

「アッラーよ、あなたを私たちは崇拜し、あなたに
祈り跪き、あなたへと向かって奔走し奉仕し、あな
たのご慈悲を願い、あなたの懲罰を怖れます。あな
たの懲罰は必ずや不信仰者たちに降りかかります。
アッラーよ、私たちはあなたにご援助とお赦しを求
めます。そしてあなたをよく讃美し、あなたへの不
信仰には陥りません。私たちはあなたを信仰します。
私たちはあなたに服従し、あなたを信仰しない者か
ら背き去ります。」

33. ウィトルの礼拝のサラーム後のズィクル

119-((سُبْحَانَ الْمَلِكِ الْقُدُّوسِ))((رَبِّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ)).
スプハーナルマリキルクッドゥース (×3回) (3回
目は声に出して言い、次の言葉を付け足す。) ラッビ
ルマラーイカティ ワッルーフ。

「聖なる王者に称えあれ (3回目には「天使たちと

ジブリールの主」と付け足す)。」

34. 苦悩と悲しみの際のドアー

120-((اللَّهُمَّ إِنِّي عَبْدُكَ ، إِبْنُ أُمَّتِكَ ، نَاصِيَتِي بِيَدِكَ ، مَا ضِي
فِي حُكْمِكَ ، عَدْلٌ فِي قَضَائِكَ ، أَسْأَلُكَ بِكُلِّ اسْمٍ هُوَ لَكَ ، سَمَّيْتَ بِهِ
نَفْسَكَ ، أَوْ أَنْزَلْتَهُ فِي كِتَابِكَ ، أَوْ عَلَّمْتَهُ أَحَدًا مِنْ خَلْقِكَ ، أَوْ اسْتَأْثَرْتَ بِهِ فِي
عِلْمِ الْغَيْبِ عِنْدَكَ ، أَنْ تَجْعَلَ الْقُرْآنَ رَبِيعَ قَلْبِي ، وَنُورَ صَدْرِي ، وَجَلَاءَ
حُزْنِي ، وَذَهَابَ هَمِّي)) .

アッラーフンマ インニー アブドウク。イブヌ
アブディク。イブヌ アマティク。ナースイヤティ
ー ビヤディク。マーディン フィーヤ フクムカ、
アドウルン フィーヤ カダーウク。アスアルカ
ビクツリスミン フワ ラカ、サンマイタ ビヒ
ナフサク。アウ アンザルタフ フィー キタービ
ク。アウ アッラムタフ アハダン ミン ハルキ
ク。アウイスタアサルタ ビヒ フィー イルミル
ガイビ インダク。アン タジュアラルクルアーナ
ラビーア カルビー。ワ ヌーラ サドウリー。ワ
ジャラーア フズニー。ワ ザハーバ ハンミー。

「アッラーよ、私はあなたのしもべです。あなたの
男のしもべの息子で、あなたの女のしもべの息子で

す。私の前髪はあなたの御手に委ねられています①。あなたの私に対する裁定は既に成され、私に関するあなたの判決は公正です。私はあなたが自らそう名付けられた、あるいはあなたの啓典の中で下された、あるいはあなたがあなたの創造物に教えられた、あるいはあなたが不可視なる知識においてそれを占有されている全ての御名において、クルアーンを私の心の春とし、私の胸中の光とし、私の悲しみや不安を取り除くものとして下さい。」

121-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْهَمِّ وَالْحَزَنِ، وَالْعَجْزِ وَالْكَسَلِ، وَالْبُخْلِ وَالْجُبْنِ، وَضَلَعِ الدَّيْنِ وَغَلَبَةِ الرِّجَالِ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルハンミ ワルハザン。ワルアジュズィ ワルカサル。ワルブフリ ワルジュブン。ワ ダライッダイニ ワ ガラバティッリジャール。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇と臆病から、借金の重みと男たちの圧制からのご加護を求めます」

① 訳者注：97 頁の脚注①参照。

35. 心配を除去するドアー

122-((لا إله إلا الله العَظِيمُ الحَلِيمُ ، لا إله إلا الله رَبُّ العَرْشِ العَظِيمِ ،

لا إله إلا الله رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَرَبُّ الأَرْضِ وَرَبُّ العَرْشِ الكَرِيمِ)).

ラー イラーハ イッラッラーフルアズィームルハ
リーム。ラー イラーハ イッラッラーフ ラップ
ルアルシルアズィーム。ラー イラーハ イッラッ
ラーフ ラップッサマーワーティ ワ ラップルア
ルディ ワ ラップルアルシルカリーム。

「偉大かつ寛大なアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、偉大なる玉座の主であるアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、天地の主・貴い玉座の主アッラーの他に真に崇拝すべきものはありません。」

123-((اللَّهُمَّ رَحْمَتَكَ أَرْجُو فَلَا تَكِلْنِي إِلَى نَفْسِي طَرْفَةَ عَيْنٍ ، وَأَصْلِحْ لِي

شَأْنِي كُلَّهُ ، لا إله إلا أنت)).

アッラーフンマ ラハマタカ アルジュー ファラ
ー タキルニー イラー ナフスィー タルフアタ
アイン。ワ アスリフ リー シャアニー クッラ
フ。ラー イラーハ イッラー アントウ。

「アッラーよ、あなたのご慈悲こそを願います。私を一瞬たりとも見放さないで下さい。私に関するこ

と全てを正して下さい。あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

124-((لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ سُبْحَانَكَ إِنِّي كُنْتُ مِنَ الظَّالِمِينَ)).

ラー イラーハ イッラー アンタ スブハーナカ
インニー クントウ ミナツザーリミーン。

「あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。
あなたに称えあれ。私は本当に罪悪者の類でした。」

125-((اللَّهُ اللَّهُ رَبِّي لَا أُشْرِكُ بِهِ شَيْئًا)).

アッラーフ アッラーフ ラッビー ラー ウシュ
リク ビヒ シャイアー。

「アッラー、アッラーこそ私の主、私がかれに何も
のも並べて拝しません。」

36. 敵や暴君に会う時のドアー

126-((اللَّهُمَّ إِنَّا نَجْعَلُكَ فِي نُحُورِهِمْ وَنَعُوذُ بِكَ مِنْ شُرُورِهِمْ)).

アッラーフンマ インナー ナジュアルカ フィー
ヌフーリヒム。 ワ ナウーズ ビカ ミン シュ
ルーリヒム。

「アッラーよ、私たちはあなたを彼らに対する護り
とし、あなたに彼らの諸悪からのご加護を求めま
す。」

127-((اللَّهُمَّ أَنْتَ عَضِدِي ، وَأَنْتَ نَصِيرِي ، بِكَ أَجُولُ ، وَبِكَ أَصُولُ ،
وَبِكَ أُقَاتِلُ)).

アッラーフンマ アンタ アドゥディー。ワ アン
タ ナスィーリー。ビカ アジュール。ワ ビカ ア
スール。ワ ビカ ウカーティル。

「アッラーよ、あなたは私の力で、あなたは私の援
助者です。あなたによって遠征し、あなたによって
攻め入り、あなたによって戦います。」

128-((حَسْبُنَا اللَّهُ وَنِعْمَ الْوَكِيلُ)).

ハスブナッラーフ ワ ニアマルワキール。

「私たちにはアッラーがいれば十分です。アッラー
こそ最高の庇護者です。」

37. 暴君の不正を恐れる者のドアー

129-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ ، وَرَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ ، كُنْ لِي جَاراً
مِنْ فُلَانِ بْنِ فُلَانٍ ، وَأَحْزَابِهِ مِنْ خَلَائِقِكَ ، أَنْ يَفْرُطَ عَلَيَّ أَحَدٌ مِنْهُمْ أَوْ
يَطْغَى ، عَزَّ جَارُكَ ، وَجَلَّ ثَنَاؤُكَ ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)).

アッラーフンマ ラッパツサマーワーティツサブイ、
ワ ラッバルアルシルアズィーム。クツリー ジャ
ーラン ミン フラーニブニ フラーニン (ここに
対象となる者の名前をあてはめる)、ワ アハザービ

ヒ ミン ハラーイキカ、アン ヤフルタ アライ
ヤ アハドウン ミンフム アウ ヤトウガー。ア
ツザ ジャールカ、ワ ジャツラ サナーウカ。ワ
ラー イラーハ イッター アントウ。

「アッラーよ、7 層の天と偉大な玉座の主よ、何某
(ここに対象となる者の名前を入れる)とその徒党
が私を虐げることのないよう、私の隣人(守護者)
になって下さい。あなたの隣人となった者こそ強大
で、あなたへの讚美こそ崇高です。あなた以外に真
に崇拝すべきものはありません。」

130-((اللهُ أَكْبَرُ، اللهُ أَعَزُّ مِنْ خَلْقِهِ جَمِيعاً، اللهُ أَعَزُّ مِمَّا أَخَافُ وَأَحْذَرُ،
أَعُوذُ بِاللَّهِ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ، الْمُسِيكُ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ أَنْ يَقَعْنَ عَلَى
الْأَرْضِ إِلَّا بِإِذْنِهِ، مِنْ شَرِّ عَبْدِكَ فُلَانٍ، وَجُنُودِهِ وَأَتْبَاعِهِ وَأَشْيَاعِهِ، مِنْ الْجِنِّ
وَالْإِنْسِ، اللَّهُمَّ كُنْ لِي جَاراً مِنْ شَرِّهِمْ، جَلَّ ثَنَاؤُكَ وَعَزَّ جَارُكَ، وَتَبَارَكَ
اسْمُكَ، وَلَا إِلَهَ غَيْرُكَ)).

アッラーフ アクバル。アッラーフ アアツズ ミ
ン ハルキヒ ジャミーアー。アッラーフ アアツ
ズ ミンマー アハーフ ワ アハザル。アウーズ
ビッラーヒッラーズイー ラー イラーハ イッラ
ーフー。アルムムスイクツサマーワーティッサブイ

アン ヤカァナ アラルアルディ イッラー ビイ
ズニヒ、ミン シャツリ アブディカ フラーニン
(ここに対象となる者の名前を入れる)、ワ ジュヌ
ーディヒ ワ アトゥバーイヒ ワ アシュヤーイ
ヒ、ミナルジンニ ワルインス。アッラーフンマ ク
ツリー ジャーラン ミン シャツリヒム。ジャッ
ラ サナーウカ ワ アッザ ジャールカ。ワ タ
バーラカスムカ、ワ ラー イラーハ ガイルク。
(×3回)

「アッラーは偉大なり。アッラーは全てのかれの創
造物より偉大なり、アッラーは私が恐れ、私が警戒
するもの以上に強大なり。私はかれ以外に真に崇拜
すべきものは無く、かれの許可なしには大地に崩れ
落ちてしまうところの7層の天を支えるお方アッラ
ーに、人とジンから成るあなたのしもべの何某(こ
こに対象となる者の名前を入れる)と彼の軍隊・追
従者たち・その一派の悪からご加護を求めます。ア
ッラーよ、彼らの悪から私を護る隣人(守護者)に
なって下さい。あなたへの讚美こそ崇高で、あなた
の隣人こそ強大です。あなたの御名は祝福に溢れ、
あなた以外に真に崇拜すべきものはありません。」

38. 敵に対するドアー

131-((اللَّهُمَّ مُنْزِلَ الْكِتَابِ، سَرِيعَ الْحِسَابِ، اهْزِمِ الْأَحْزَابَ، اللَّهُمَّ اهْزِمْنَاهُمْ وَزَلِّزْنَاهُمْ)).

アッラーフンマ ムンズィラルキターブ。サリーアルヒサーブ。イフズィミルアハザーブ。アッラーフンマフズィムフム ワ ザルズィルフム。

「アッラーよ、啓典を下されたお方よ、清算を敏速になされるお方よ、敵軍を敗走させて下さい。アッラーよ、彼らを揺るがせ敗走させて下さい。」

39. 人々を恐れる時に言うドアー

132-((اللَّهُمَّ اكْفِنَاهُمْ بِمَا شِئْتَ)).

アッラーフンマクフィニーヒム ビマー シウタ。

「アッラーよ、あなたが望まれる方法で私を彼らからお護り下さい。」

40. 信仰心に疑問が生じた者のドアー

133-疑いを持ったことからアッラーにご加護を求める。

134-((أَمَنْتُ بِاللَّهِ وَرُسُلِهِ)).

アーマントウ ビッラーヒ ワ ルスリヒ。

「私はアッラーとかれの預言者たちを信じます。」

135- ﴿هُوَ الْأَوَّلُ وَالْآخِرُ وَالظَّاهِرُ وَالْبَاطِنُ وَهُوَ بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيمٌ﴾
フワル アウワル ワルアーヒル ワツザーヒル
ワルバーティヌ ワ フワ ビクツリ シヤイイン
アリーム。

『アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお
方。未来の永劫にかけて存在されるお方。最も高きに
おられるお方。最も近くにおられるお方です。そして
かれは全ての事物を熟知なされます。』【鉄章：3】

41. 重い負債を抱えた時のドアー

136- ((اللَّهُمَّ اكْفِنِي بِحَلَالِكَ عَنْ حَرَامِكَ وَأَغْنِنِي بِفَضْلِكَ عَمَّنْ سِوَاكَ)).

アッラーフンマクフィニー ビハラーリカ アン
ハラーミカ ワ アグニニー ビファドゥリカ ア
ンマン スィワーカ。

「アッラーよ、私をハラームのものではなくあなた
のハラールのもので充分として下さい^①。そしてあな
たの恩恵によって、私をあなただけで足る者として
下さい。」

① 訳者注：ハラームとはイスラーム法上非合法と規定された物事で、ハ
ラールとはそこにおいて合法と規定された物事。

137-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْهَمِّ وَالْحَزَنِ، وَالْعَجْزِ وَالْكَسَلِ، وَالْبُخْلِ وَالْجُبْنِ، وَضَلَعِ الدَّيْنِ وَغَلَبَةِ الرِّجَالِ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルハンミ ワルハザン。ワルアジュズイ ワルカサル。ワルブフリ ワルジュブン。ワ ダライツダイニ ワ ガラバティツリジャー。ル。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇と臆病から、借金の重みと男たちの圧制からのご加護を求めます。」

42. 礼拝や読誦時の悪魔の囁きに対するドアー

138-((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)).

アウーズ ビッラーヒ ミナツシャイターニツラジーム。(そして左の方に3回唾を吐く)

「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。」

43. 物事に困難を見出した者のドアー

139-((اللَّهُمَّ لَا سَهْلَ إِلَّا مَا جَعَلْتَهُ سَهْلًا وَأَنْتَ تَجْعَلُ الْحَزْنَ إِذَا شِئْتَ سَهْلًا)).

アッラーフンマ ラー サハラ イッラー マー ジャアルタフ サハラー。ワ アンタ タジュア

ルルハズナ イザー シウタ サハラー。

「アッラーよ、あなたが容易くしたことだけが容易くなるのです。あなたが望めば悲しみも容易くなります。」

44. 罪を犯した者が言い、行うこと

140—罪を犯したしもべが体をよく清め、立ち上がって 2 ラクアの礼拝をし、それからアッラーにお赦しを乞えば、かれはその罪を赦されないことがない。

45. 悪魔とその囁きを放逐するドアー

141—アッラーにシャイターンからのご加護を求める。

142—アザーン^①を言う。

143—ズィクルの言葉を唱え、クルアーンを読む。

46. 望まないことや止むを得ないことが 起こった時のドアー

.((قَدَّرَ اللهُ وَمَا شَاءَ فَعَلَ))-144

カダルッラーヒ ワ マー シャーア ファアル。

「これこそはアッラーの定められたこと。かれはかれがお望みになることを行われた。」

^① 訳者注：31 ページの脚注参照。

47. 出産祝いの言葉とその返事

145-((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي الْمَوْهُوبِ لَكَ، وَشَكَرْتَ الْوَاهِبَ، وَبَلَغَ أَشُدَّهُ،
وَرَزَقْتَ بَرَّةً)).

バーラカッラーフ ラカ フィルマウフービ ラク。
ワ シャカルタルワーヒブ。ワ バラガ アシュッ
ダフ、ワ ルズィクタ ビッラフ。

「あなたに授けられた子供に関して、アッラーがあ
なたを祝福して下さいますように。そしてあなたが
子供を授けたお方に感謝しますよう。そして彼が成
長した暁には、あなたが彼の孝行を受けますよう
に。」

((بَارَكَ اللهُ لَكَ وَبَارَكَ عَلَيْكَ، وَجَزَاكَ اللهُ خَيْرًا، وَرَزَقَكَ اللهُ مِثْلَهُ،
وَأَجْزَلَ ثَوَابِكَ)).

(そして祝福を受けた者は相手に次のように返す) バー
ラカッラーフ ラカ ワ バーラカ アライク。ワ
ジャザーカッラーフ ハイラー。ワ ラザカカッ
ラーフ ミスラフ、ワ アジュザラ サワーバク。

「アッラーがあなたに祝福を授け、そしてあなた
の上に祝福を下して下さいますよう。アッラーがあ
なたに良い報奨を授けて下さいますように。そして
アッラーがあなたに同じように子をお恵みになり、

あなたの報奨を多くして下さいますように。」

48. 子供のための魔よけ

アッラーの御使いは孫のアル＝ハサンとアル＝フサインに、次のような御加護の言葉を用いて祈願した：

146- ((أُعِيذُكُمْ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّةِ مِنْ كُلِّ شَيْطَانٍ وَهَامَّةٍ، وَمِنْ كُلِّ عَيْنٍ لَآئِمَةٍ)).

ウイーヅクマー ビカリマーティッラーヒッターン
マ。ミン クッリ シャイターニン ワ ハーンマ。
ワ ミン クッリ アイニン ラーンマ。

「私はあなた方2人^①のために、完全なアッラーの御言葉によって、全てのシャイターンと毒を持つ生物から、そして悪をもたらす全ての邪視からのご加護を求めます。」

49. 見舞い時の病人へのドアー

147- ((لَا بَأْسَ طَهُورٍ إِنْ شَاءَ اللَّهُ)).

① 「あなた」と単数2人称で言う場合は、冒頭の「ウイーヅクマー」を「ウイーヅカ (男性)」あるいは「ウイーヅキ (女性)」と言い換えます。また「あなた方」と複数2人称で言う場合は、同様に「ウイーヅクム (男性、あるいは男女混合)」あるいは「ウイーヅクンナ (女性)」と言い換えます。同様に「彼」の場合は「ウイーヅフ」、「彼女」の場合は「ウイーヅハー」、「彼ら」の場合は「ウイーヅフム」、「彼女たち」の場合は「ウイーヅフンナ」となります。

ラー バアサ タフルン イン シャーアッラー。

「大きな問題ではありません。アッラーがそうお望みであるならば、あなたの（罪という）汚れが清められますように①。」

. ((أَسْأَلُ اللَّهَ الْعَظِيمَ رَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ أَنْ يَشْفِيكَ)).-148

アスアルッラーハルアズィーマ ラッバルアルシル
アズィーミ アン ヤシュフィヤカ。(×7回)

「私は、偉大なるアッラー、偉大なる玉座の主にあな
なたを癒して下さることを祈ります。」

50. 病人を見舞うことの徳

149—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は
言った。「ムスリムの兄弟を見舞う者は、彼のもとを
訪れてそこに腰を下ろすまで、樂園の道を歩んでい
る。そして腰を下ろしたときには、慈悲が彼を包み
込む。もしそれが朝だったのなら、7万の天使が夜
になるまで彼を祝福する。そしてもし夜だったのな
ら、やはり7万の天使が朝を迎えるまで彼を祝福す

① 訳者注：病や不幸や苦難などは、ムスリムの罪滅ぼしとなります。預言者ムハンマドは言いました：「ムスリムに降りかかる災難で、それによって彼の罪が赦されることにならないものはない。例えそれが一本のとげによる痛みだったとしても。」（アル＝ブハーリーとムスリムの伝承）

る。」

51. 死期が迫った病人のドアー

150-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي وَارْحَمْنِي وَأَخْفِنِي بِالرَّفِيقِ الْأَعْلَى)).

アッラーフンマグフィル リー ワルハムニー ワ
アルヒクニー ビッラフィーキルアアラー。

「アッラーよ、私を御赦し下さい。私にご慈悲をお
かけ下さい。最高の同伴者の御許^①へと、私をお召し
下さい。」

151-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ إِنَّ لِلْمَوْتِ لَسَكْرَاتٍ)).

「預言者は自らの死に瀕した時、彼の両手を水につ
けさせると、その手で顔を撫でて次のように唱えた：
ラー イラーハ イッラッラーフ インナ リルマ
ウティ ラサカラートウ。

『アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし。本当
に死とは苦しいものである。』

152-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَاللَّهُ أَكْبَرُ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا

شَرِيكَ لَهُ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَلَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ

إِلَّا بِاللَّهِ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワッラーブ ア

① 訳者注：「最高の同伴者」とはアッラー、あるいは以前の預言者たち
などから成る天国の住人、などという解釈の仕方があります。

クバル。ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダ
フ。ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ
ラー シャリーカ ラフ。ラー イラーハ イッラ
ッラーフ ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ。ラ
ー イラーハ イッラッラーフ ワ ラー ハウラ
ワ ラー クウワタ イッラー ビッラー。

「アッラー以外に真に崇拝すべきものは無し。アッ
ラーは偉大なり。唯一のアッラー以外に真に崇拝す
べきものは無し。唯一で並ぶ者無きお方アッラー以
外に真に崇拝すべきものは無し。アッラー以外に真
に崇拝すべきものは無し。主権と讚美はかれのもの。
アッラー以外に真に崇拝すべきものは無し。至高至
大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものも
なし。」

52. 死に瀕した者への言葉

. ((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ))-153

ラーイラーハ イッラッラー (つまり死に瀕した者に
この言葉を口にさせるために、周りの者がこの言葉を唱
えること) .

「最後の言葉が『アッラー以外に真に崇拝すべきも
のは無し』であった者は天国に入る。」

53. 災難に見舞われた者のドアー

154- ((إِنَّا لِلَّهِ وَإِنَّا إِلَيْهِ رَاجِعُونَ اللَّهُمَّ أَجْرِي فِي مُصِيبَتِي وَأَخْلِفْ لِي خَيْرًا مِنْهَا)).

インナー リッターヒ ワ インナー イライヒ
ラージウーン。アッラーフンマアジュルニー フィ
ー ムスィーバティー ワ アフリフ リー ハイ
ラン ミンハー。

「本当に私たちはアッラーのもの、本当に私たちはアッラーの御許へ帰って行きます。アッラーよ、私が受けた災難において私に報奨を与え、この災難の後にそれより善いものを私にお授け下さい。」

54. 死人の目を閉じる時のドアー

155- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِفُلَانٍ (بِاسْمِهِ) وَأَرْفَعْ دَرَجَتَهُ فِي الْمَهْدِيِّينَ ، وَأَخْلِفْهُ فِي عَقْبِهِ فِي الْعَابِرِينَ ، وَاغْفِرْ لَنَا وَلَهُ يَا رَبَّ الْعَالَمِينَ ، وَافْسَحْ لَهُ فِي قَبْرِهِ وَنَوِّرْ لَهُ فِيهِ)).

アッラーフンマグフィル リ (ここに故人の名前を
入れる) ワルフアウ ダラジャタフ フィルマハデ
ィーイーーン。ワフルフフ フィー アキビヒ フィ
ルガービリーーン。ワグフィル ラナー ワ ラフ
ヤー ラッバルアーラミーーン。ワフサフ ラフ フ

イー カブリヒ ワ ナウウィル ラフ フィーヒ。

「アッラーよ、何某（ここに故人の名前を入れる）を赦したまえ。そして導かれた者たちの中において彼の位階を上げて下さい。彼の後に、残された者たちの中に彼を継ぐ者をお与え下さい。万有の主よ、私たちと彼をお赦し下さい。彼のためにその墓を広げて、その中をお照らし下さい。」

55. 死人のために祈る時のドアー

156-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ وَارْحَمْهُ، وَعَافِهِ، وَاعْفُ عَنْهُ، وَأَكْرِمْ نُزُلَهُ، وَوَسِّعْ مَدْخَلَهُ، وَاغْسِلْهُ بِالْمَاءِ وَالثَّلْجِ وَالْبَرَدِ، وَنَقِّهِ مِنَ الْخَطَايَا كَمَا نَقَّيْتَ الثَّوْبَ الْأَبْيَضَ مِنَ الدَّنَسِ، وَأَبْدِلْهُ دَارًا خَيْرًا مِنْ دَارِهِ، وَأَهْلًا خَيْرًا مِنْ أَهْلِهِ، وَزَوْجًا خَيْرًا مِنْ زَوْجِهِ، وَأَدْخِلْهُ الْجَنَّةَ، وَأَعِذْهُ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ)).

アッラーフンマグフィル ラフ ワルハムフ。ワ
アーフィヒ、ワアフ アンフ。ワ アクリム ヌズ
ラフ。ワ ワッスィア ムドゥハラフ。ワグスィル
フ ビルマーイ ワッサルジ ワルバラドゥ。ワ
ナッキヒ ミナルハターヤー カマー ナッカイタ
ツサウバルアブヤダ ミナツダナス。ワ アブディ
ルフ ダーラン ハイラン ミン ダーリヒ。ワ

アハラン ハイラン ミン アハリヒ。ワ ザウジ
ヤン ハイラン ミン ザウジヒ。ワ アドゥヒル
フルジャンナ。ワ アイズフ ミン アザービルカ
ブリ ワ アザービンナール。

「アッラーよ、彼を赦し、彼にご慈悲を与え、彼を
癒し、お守り下さい。そして彼によい住まいを与え、
その入り口を広げ、水と雪と雹で彼を清めて下さい。
そしてあなたが白い服を汚れから清浄にされたよう
に、彼をその過ちから清めて下さい。そして彼に（生
前の）彼の住処よりも善い住処を、彼の（生前の）
家族よりも善い家族を、彼の（生前の）配偶者より
善い配偶者を引き換えにお与え下さい。そして彼を
楽園に入れ、墓の災難と業火の懲罰から彼をお護り
下さい。」

157- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِحَيِّنَا، وَمَمَيِّنَا، وَشَاهِدِنَا، وَعَائِنَا، وَصَغِيرِنَا وَكَبِيرِنَا،
وَذَكَرْنَا وَأُنثَانَا . اللَّهُمَّ مَنْ أَحْيَيْتَهُ مِنَّا فَأَحْيِهِ عَلَى الْإِسْلَامِ ، وَمَنْ تَوَفَّيْتَهُ مِنَّا
فَتَوَفَّهُ عَلَى الْإِيمَانِ ، اللَّهُمَّ لَا تَحْرِمْنَا أَجْرَهُ وَلَا تُضِلَّنَا بَعْدَهُ)).

アッラーフンマグフィル リハイイナー、ワ マイ
イティナー、ワ シャーヒディナー、ワ ガーイビ
ナー、ワ サギーリナー ワ カビーリナー、ワ ザ
カリナー ワ ウンサーナー。アッラーフンマ マ

ン アハヤイタフ ミンナー ファアハイヒ アラ
ルイスラーム。ワ マン タワッフアイタフ ミン
ナー ファタワッフアフ アラルイーマーン。アッ
ラーフンマ ラー タハリムナー アジュラフ ワ
ラー トウディッラナー バァダフ。

「アッラーよ、私たちのうち生きている者たちを、
亡くなった者たちを、この場に居合わせている者た
ちを、不在の者たちを、老若男女をお赦し下さい。
アッラーよ、あなたが私たちの内で生かす者はイス
ラームにおいて生かして下さい。あなたが私たちの
内で死を与える者は、信仰をもった状態で死なせて
下さい。アッラーよ、その報奨^①を私たちに禁じない
で下さい。また私たちをその後で迷わせないで下さ
い。」

158-((اللَّهُمَّ إِنَّ فُلَانَ بْنَ فُلَانٍ فِي ذِمَّتِكَ، وَحَبْلِ جِوَارِكَ، فَقِهِ مِنْ فِتْنَةِ
الْقَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ، وَأَنْتَ أَهْلُ الْوَفَاءِ وَالْحَقِّ. فَاعْفُرْ لَهُ وَارْحَمْهُ إِنَّكَ أَنْتَ
الْغَفُورُ الرَّحِيمُ)).

アッラーフンマ インナ (ここに故人の名前を入れ
る) フィー ズィンマティク。ワ ハブリ ジワー

^① 訳者注：つまり葬儀の礼拝に参加することによって得られる報奨のこと。

リク。ファキヒ ミン フィトウナティルカブリ
ワ アザービンナール。ワ アンタ アハルルワフ
アーイ ワルハック。ファグフィル ラフ ワルハ
ムフ インナカ アンタルガフルツラヒーム。

「アッラーよ、本当に何某（ここに故人の名前を入
れる）はあなたの庇護のもとに、あなたを頼みの綱^①
としています。ですから墓の災難と業火の懲罰から
彼を御守り下さい。あなたこそ約束を履行する真理
のお方です。彼を赦し、彼に慈悲を垂れて下さい。
本当にあなたはよく赦される慈悲深いお方です。」

159-((اللَّهُمَّ عَبْدُكَ وَابْنُ أُمَّتِكَ اِحْتِاجَ إِلَى رَحْمَتِكَ، وَأَنْتَ غَنِيٌّ عَنِ
عَذَابِهِ، إِنْ كَانَ مُحْسِنًا فَرِّدْ فِي حَسَنَاتِهِ، وَإِنْ كَانَ مُسِيئًا فَتَجَاوَزْ عَنْهُ)).

アッラーフンマ アブドウカ ワブヌ アマティカ
ハタージャ イラー ラハマティク。ワ アンタ
ガニーユン アン アザービヒ。イン カーナ ム
フスイナン ファズイドウ フィー ハサナーティ
ヒ。ワ イン カーナ ムスイーアン ファタジャ

^① 訳者注：当時のアラブの1習慣として、旅人や商人などはある部族の
支配地域を安全に通過したい時、その部族の長から庇護を得る習慣が
ありました。これがここでは「頼みの綱」と意識した「ハブル・ジワ
ーリカ」という言葉の由来です。ここでは故人がアッラーの庇護のも
とにあることを指し、それゆえに来世における諸々の災難や懲罰から
の彼の安全を祈っているのです。

ーワズ アンフ。

「アッラーよ、あなたのしもべ、そしてあなたの女しもべの息子はあなたのご慈悲を必要としています。そしてあなたは彼を罰さずとも済ますことが出来るお方です。もし彼が良い人物であったのなら彼の善行を増やし、もし悪い人であったのならそれを見逃してやって下さい。」

56. 亡くなった子供のために祈る時のドアー

160-((اللَّهُمَّ أَعِذْهُ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ)).

アッラーフンマ アイズフ ミシ アザービルカブル。

「アッラーよ、彼を墓の苦しみからお助け下さい。」

وَإِنْ قَالَ:((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ فَرَطًا وَذُخْرًا لِيَوْمِ الدَّيْنِ، وَشَفِيعًا مُجَابًا . اللَّهُمَّ ثَقُلْ بِهِ مَوَازِينَهُمَا وَأَعْظِمْ بِهِ أَجُورَهُمَا ، وَأَلْخِفْهُ بِصَالِحِ الْمُؤْمِنِينَ ، وَاجْعَلْهُ فِي كِفَالَةِ إِبْرَاهِيمَ ، وَقِهِ بِرَحْمَتِكَ عَذَابَ الْجَحِيمِ ، وَأَبْدَلْهُ دَارًا خَيْرًا مِنْ دَارِهِ ، وَأَهْلًا خَيْرًا مِنْ أَهْلِهِ ، اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَأَسْلَابِنَا ، وَأَفْرَاطِنَا ، وَمَنْ سَبَقَنَا بِالْإِيْمَانِ)) فَحَسَنٌ .

そしてこう続ければ尚良い：アッラーフンマジュ
アルフ ファラタン ワ ズフラン リワーリダイ
ヒ。ワ シャフィーアン ムジャーバー。アッラー
フンマ サッキル ビヒ マワーズィナフマー ワ

アアズィム ビヒ ウジューラフマー。ワ アルヒクフ ビサーリヒルムウミニーナ、ワジュアルフフィー カファラティ イブラーヒーム。ワ キヒ ビラハマティカ アザーバルジャヒーム。ワ アブディルフ ダーラン ハイラン ミン ダーリヒ。ワ アハラン ハイラン ミン アハリヒ。アッラーフンマグフィル リアスラーフィナー。ワ アフラーティナー。ワ マン サバカナー ビルイーマーン。

「アッラーよ、(夭折した子を) 彼の両親の先駆^①、そして来世での報奨とし、受け入れられる執り成し人として下さい。アッラーよ、彼によって両親の善行の秤を重くし、彼らの報奨を偉大なものにして下さい。また(来世において) 彼を信仰者たちの中でも敬虔な者の仲間に入れ、そしてイブラーヒームの保護のもとにおいて下さい。あなたのご慈悲で彼を地獄の苦しみからお護り下さい。そして彼に(生前の) 彼の住処よりも善い住処を、彼の(生前の) 家族よりも善い家族を、お与え下さい。アッラーよ、私たちの祖先たち、子孫たち、私たちに先駆けて信

① つまり天国に入ることに、両親に先駆けるということ。

仰に入った者たちをお赦し下さい。」

161-((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ لَنَا فَرَطًا، وَسَلَفًا، وَأَجْرًا)).

アッラーフンマジユアルフ ラナー ファラタン、
ワ サラファン、ワ アジュラー。

「アッラーよ、彼を私たちの先駆とし、先人とし、
報奨として下さい。」

57. 弔問の際のドアー

162-((إِنَّ اللَّهَ مَا أَخَذَ، وَلَهُ مَا أُعْطِيَ وَكُلُّ شَيْءٍ عِنْدَهُ بِأَجَلٍ مُّسَمًّى ...
فَلْتَصَبِرْ وَلْتَحْتَسِبْ)).

インナ リッラーヒ マー アハザ、ワ ラフ マ
ー アアター ワ クツル シャイイン インダフ
ビアジャリン ムサンマー・・・ファルタスビル ワ
ルタハタスイブ。

「実にアッラーがお取りになったものとお与えにな
られたものは、アッラーに属する。そしてかれの御
許にあるもの全てには、決められた定命がある。・・・
それゆえよく耐え、そこにおいて報奨を求めなさい。」

((أَعْظَمَ اللَّهُ أَجْرَكَ، وَأَحْسَنَ عَزَاءَكَ وَغَفَرَ لِيَّتِكَ)).

またこう言えばより良い：アアザマッラーフ ア
ジュラカ、ワ アハサナ アザーアカ ワ ガファ

ラ リマイイティカ。

「アッラーがあなたの報奨を比類なく大きなものとして下さいますよう。あなたの哀悼をよきものとし、故人の罪が赦されますよう。」

58. 遺体埋葬時のドアー

. ((بِسْمِ اللَّهِ وَعَلَى سُنَّةِ رَسُولِ اللَّهِ))-163

ビスミッラーヒ ワ アッラー スンナディ ラスー
リッラー。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒のスンナ^①に従って。」

59. 遺体埋葬後のドアー

. ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ اللَّهُمَّ ثَبِّتْهُ))-164

アッラーフンマグフィル ラフ。 アッラーフンマ
サッビトゥフ。

「アッラーよ、彼を赦したまえ。アッラーよ、彼を堅固にしたまえ^②。」

① 訳者注：預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が人生のあらゆる分野において示した、ムスリムの従うべき規範・手法・道のこと。

② 訳者注：人は死後、墓の中で彼の主と宗教と使徒について質問されます。その際に、堅固に正しい返答（つまり主はアッラー、宗教はイスラーム、使徒はムハンマドである、と言うこと）が出来ますように、という意味です。

60. 墓地を訪問した際のドアー

165- ((السَّلَامُ عَلَيْكُمْ أَهْلَ الدِّيَارِ ، مِنَ الْمُؤْمِنِينَ وَالْمُسْلِمِينَ ، وَإِنَّا إِن شَاءَ اللهُ بِكُمْ لَاحِقُونَ ، وَيَرْحَمُ اللهُ الْمُسْتَقْدِمِينَ مِنَّا وَالْمُسْتَأْخِرِينَ ، أَسْأَلُ اللهُ لَنَا وَلَكُمْ الْعَافِيَةَ)).

アッサラーム アライクム アハラッディヤーリ、
ミナルムウミニーナ ワルムスリミーナ。ワ イン
ナー イン シャーアッラーフ ビクム ラーヒク
ーン。ワ ヤルハムッラーフルムスタクディミーナ
ミンナー ワルムスタアヒリーナ。アスアルッラー
フ ラナー ワ ラクムルアーフィヤ。

「信仰者とムスリムからなる墓の住人たちよ、あなたの方の上に平安あれ。私たちはアッラーの思し召しとともに、あなた方に追いつきます。アッラーが私たちの内の先人たちと後世の者たちに、ご慈悲を垂れて下さいますように。私はアッラーに、私たちとあなた方のご加護を祈ります。」

61. 風が吹いた時のドアー

166- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハ
ー。ワ アウーズ ビカ ミン シャッリハー。

「アッラーよ、私はあなたに風の良きことを願い、

その悪からのご加護を求めます。」

167-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا، وَخَيْرَ مَا فِيهَا، وَخَيْرَ مَا أُرْسِلْتُ بِهِ
وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا، وَشَرِّ مَا فِيهَا، وَشَرِّ مَا أُرْسِلْتُ بِهِ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハ
ー、ワ ハイラ マー フィーハー、ワ ハイラ マ
ー ウルスィラトウ ビヒ。ワ アウーズ ビカ
ミン シャツリハー、ワ シャツリ マー フィー
ハー、ワ シャツリ マー ウルスィラトウ ビヒ。

「アッラーよ、私たちはあなたに風の良き事と、そ
の中にある良きものと、そのために送られたところ
の良き事を願います。そしてその悪と、その中にあ
る悪と、そのために送られたところの悪からのご加
護を求めます。」

62. 雷鳴の時のドアー

168-((سُبْحَانَ الَّذِي يُسَبِّحُ الرَّعْدُ بِحَمْدِهِ وَالْمَلَائِكَةُ مِنْ خِيفَتِهِ)).
スブハーナツラズイー ユサツビフツラアドウ ビ
ハムディヒ ワルマラーイカトウ ミン ヒーフア
ティヒ。

「アッラーに称賛あれ、雷はかれを讃えて唱念し、
また天使たちもかれを畏れて唱念する。」

63. 雨乞いのドアーより

169-((اللَّهُمَّ اسْقِنَا غَيْثًا مُغِيثًا مَرِيئًا مَرِيعًا، نَافِعًا غَيْرَ ضَارٍّ، عَاجِلًا غَيْرَ
أَجَلٍ)).

アッラーフンマ アスキナー ガイサン ムギーサ
ン マリーアン マリーアン、ナーフィアン ガイ
ラ ダーツリン、アージラン ガイラ アージル。

「アッラーよ、日延べすることなく、私たちに害の
無い有益な、祝福された豊穡の恵みの雨を降らせて
下さい。」

170-((اللَّهُمَّ أَغْنِنَا، اللَّهُمَّ أَغْنِنَا، اللَّهُمَّ أَغْنِنَا)).

アッラーフンマ アギスナー、アッラーフンマ ア
ギスナー、アッラーフンマ アギスナー。

「アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。
アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。
アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。」

171-((اللَّهُمَّ اسْقِ عِبَادَكَ، وَبَهَائِمَكَ، وَأَنْشُرْ-رَحْمَتَكَ، وَأَخِيصِي بَلَدَكَ
الْمَيْتَ)).

アッラーフンマスキ イバーダカ、ワ バハーイマ
カ、ワンシュル ラハマタカ、ワ アハイー バラ
ダカルマイイトウ。

「アッラーよ、あなたのしもべたちと畜獣たちに雨を降らせ、あなたのご慈悲を広く行き渡らせ、あなたの枯れ果てた土地を蘇らせて下さい。」

64. 雨が降った時のドアー

.((اللَّهُمَّ صَيِّبًا نَافِعًا))-172

アッラーフンマ サイイバン ナーフィアー。

「アッラーよ、有益な雨を降らせて下さい。」

65. 雨が降った後のドアー

.((مُطِرْنَا بِفَضْلِ اللَّهِ وَرَحْمَتِهِ))-173

ムティルナー ビファドゥリッラーヒ ワ ラハマ
ティヒ。

「アッラーの恩恵と慈悲によって、私たちは雨に恵まれました。」

66. 雨が止んで欲しい時のドアー

.((اللَّهُمَّ حَوَالَيْنَا وَلَا عَلَيْنَا. اللَّهُمَّ عَلَى الْآكَامِ وَالظَّرَابِ، وَبُطُونِ

الْأُودِيَةِ، وَمَنَابِتِ الشَّجَرِ))-

アッラーフンマ ハワーライナー ワ ラー アラ
イナー。アッラーフンマ アラルアーカーミ ワッ
ズィラービ、ワ ブトウーニルアウディヤティ ワ
マナービティッシヤジャル。

「アッラーよ、私たちの真上ではなく私たちの周囲

に①。アッラーよ、山や丘に、溪谷に、苗木に。」

67. 三日月を見た時のドア

175-((اللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُمَّ أَهْلُهُ عَلَيْنَا بِالْأَمْنِ وَالْإِيْمَانِ، وَالسَّلَامَةِ وَالْإِسْلَامِ،
وَالْتَوْفِيقِ لِمَا نُحِبُّ رَبَّنَا وَتَرْضَى، رَبَّنَا وَرَبُّكَ اللَّهُ)).

アッラーフ アクバル。アッラーフンマ アヒッラ
フ アライナー ビルアムニ ワルイーマーン。ワ
ッサラマティ ワルイスラーム。ワッタウフィー
キ リマー トウヒップ ラッパナー ワ タルダ
ー。ラップナー ワ ラップカッター。

「アッラーは偉大なり。アッラーよ、私たちが安寧
とその継続、そして平安とその継続の状態にあるま
ま、月を三日月にして下さい。そしてあなたがお望
みになり御満悦されることにおける成功によって。
私たちとあなたの主はアッラーです。」

68. イフタール (齋戒明けの食事) 時のドア

176-((ذَهَبَ الظَّمَأُ وَأَبْتَلَتِ العُرُوْقُ، وَوَبَّتِ الأَجْرُ إِنْ شَاءَ اللهُ)).

ザハバツザマウ ワブタツラティルウルーク、ワ
サバタルアジュール イン シャーアッラー。

① 訳者注：つまり被害を及ぼすような大雨ではなく、適度かつ有益な雨
を願います。

「喉の渴きを癒し、血管を湿らせ、そしてアッラーの思し召しならば（齋戒の）報奨を確実なものとしたまえ。」

177-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِرَحْمَتِكَ الَّتِي وَسِعَتْ كُلَّ شَيْءٍ أَنْ تَغْفِرَ لِي)).
アッラーフンマ インニー アスアルカ ビラハマ
ティカツラティー ワスィアトゥ クツラ シャイ
イン アン タグフィラ リー。

「アッラーよ、私は万有に満ち広がるあなたのご慈悲において、私を赦して下さいを祈ります。」

69. 食前のドアー

178-((بِسْمِ اللَّهِ)).

ビスミッラー。

「もしあなた方が食べ物を食べる時には、『アッラーの御名において。』と唱えよ。そしてもしそれを最初に言い忘れた時には、『その始まりと終わりに、アッラーの御名において。』と言うのだ。」

179-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِيهِ وَأَطْعِمْنَا خَيْرًا مِنْهُ)).

「アッラーによって食べ物を与えられた者は、次のように言う：

アッラーフンマ バーリク ラナー フィーヒ。ワ
アトウイムナー ハイラン ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちに祝福し、それ以上に良いものを私たちに施して下さい。』

((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِيهِ وَزِدْنَا مِنْهُ)).

また、アッラーによってミルクを与えられた者は、次のように言う：

アッラーフンマ バーリク ラナー フィーヒ ワ
ズイドゥナー ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちに祝福し、それを私たちに増やして下さい。』

70. 食後のドアー

180-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَطْعَمَنِي هَذَا، وَرَزَقَنِيهِ، مِنْ غَيْرِ حَوْلٍ مِنِّي وَلَا قُوَّةَ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズイー アトゥアマニ
ー ハーザー、ワ ラザカニーヒ、ミン ガイリ ハ
ウリン ミンニー ワ ラー クウワ。

「私の力が少しも介在することのないところにおいて、これを私に食べさせ、お恵みになったアッラーに称えあれ。」

181-((الْحَمْدُ لِلَّهِ حَمْدًا كَثِيرًا طَيِّبًا مُبَارَكًا فِيهِ، غَيْرَ مَكْفِيٍّ وَلَا مُوَدَّعٍ، وَلَا مُسْتَعْنَى عَنْهُ رَبَّنَا)).

アルハムドゥリッラーヒ ハムダン カスィーラン
タイイバン ムバーラカン フィーヒ。ガイラ マ
クフィーイン ワ ラー ムワッダイン、ワ ラー
ムスタグナン アンフ ラッバナー。

「限りない、素晴らしい、祝福された讚美で私たちの主アッラーを称えます。私たちの主よ、(かれに対しての) 讚美はこれで充分ということはなく、またそれは途絶えることもなく、かつ不可欠です。」

71. 食事を振る舞った者へのドアー

182-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَهُمْ فِيْمَا رَزَقْتَهُمْ، وَاعْفِرْ لَهُمْ وَارْحَمَّهُمْ))
アッラーフンマ バーリク ラフム フィーマーラ
ザクタフム、ワグフィル ラフム ワルハムフム。

「アッラーよ、あなたが彼らに御恵みになったものにおいて、彼らを祝福して下さい。そして彼らを赦し、彼らにご慈悲をおかけ下さい。」

72. 飲み物を与える者、それを行おうとする者へのドアー

183-((اللَّهُمَّ أَطْعِمْ مَنْ أَطْعَمَنِي وَأَسْقِ مَنْ سَقَانِي))
アッラーフンマ アトウイム マン アトウアマニ
ー ワスキ マン サカーニー。

「アッラーよ、私に食事を施した者に食事を恵みた

まえ。そして私に飲み物を与えた者に飲み物を与えたまえ。」

73. イフタル^①を施した者へのドアー

184- ((أَفْطَرَ عِنْدَكُمْ الصَّائِمُونَ، وَأَكَلَ طَعَامَكُمْ الْأَبْرَارُ، وَصَلَّتْ عَلَيْكُمْ الْمَلَائِكَةُ)) .

アフタラ インダクムツサーイムーナ、ワ アカラ
タアーマクムルアブラール、ワ サツラトウ アラ
イクムルマラーイカ。

「あなた方のもとでサーイム^②たちがサウムを解き、善人たちがあなた方の食べ物を食べ、あなた方に対し天使たちが祈りますように。」

74. サウム中に食事を出された場合のドアー

185- 「もしあなた方が食事に招待されたら、それに応じよ。もし齋戒中ならば祈願してやり、もしそうでないなら食べるのだ。」

75. 喧嘩をけしかけられた時にサーイムが言うこと

186- ((إِنِّي صَائِمٌ، إِنِّي صَائِمٌ)) .

インニー サーイム、インニー サーイム。

① 訳者注：イフタルとは、サウム（いわゆる断食：日の出前から日没まで、飲食や性行為など諸々の行為をアッラーへの崇拝を意図して絶つこと）を行う者が日没後に摂る食事。

② 訳者注：つまりスィヤームを行う者。上記の脚注を参照のこと。

「私は齋戒中です。私は齋戒中です。」

76. 植物に実が付き始めたのを見た時のドアー

187-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِي ثَمَرِنَا، وَبَارِكْ لَنَا فِي مَدِينَتِنَا وَبَارِكْ لَنَا فِي صَاعِنَا، وَبَارِكْ لَنَا فِي مُدَّنَا)).

アッラーフンマ バーリク ラナー フィー サマ
リナー。ワ バーリク ラナー フィー マディー
ナティナー。ワ バーリク ラナー フィー サー
イナー。ワ バーリク ラナー フィー ムッディ
ナー。

「アッラーよ、私たちの果実において私たちを祝福して下さい。私たちの町において私たちを祝福して下さい。私たちのサーア（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。私たちのムッド（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。」

77. くしゃみをした時のドアー

188-((الْحَمْدُ لِلَّهِ)).

アルハムドゥリッラー。

「あなた方の誰かがくしゃみをしたら『アッラーに称えあれ。』と言いなさい。

((يَرْحَمُكَ اللَّهُ)).

ヤルハムカッラー。

そうしたら彼の同胞、あるいはそばにいた者は、『アッラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と言いなさい。

((يَهْدِيكُمْ اللهُ وَيُصْلِحُ بِالْكُفْمِ)).

ヤハディークムツラーフ ワ ユスリフ バーラクム。

そしてそばに居た者が、『アッラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と彼に言ったならば、『あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあなた方の状態を正して下さいますように。』と言いなさい。」

78. ムスリムでない者がくしゃみをし、 アッラーを讃えた時に彼に言うこと

((يَهْدِيكُمْ اللهُ وَيُصْلِحُ بِالْكُفْمِ))-189

ヤハディークムツラーフ ワ ユスリフ バーラクム。

「あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあなた方の状態を正して下さいますように。」と言いなさい。

79. 結婚する者へのドーア

((بَارَكَ اللهُ لَكَ، وَبَارَكَ عَلَيْكَ، وَجَمَعَ بَيْنَكُمَا فِي خَيْرٍ)).-190

バーラカツラーフ ラカ、ワ バーラカ アライク。

ワ ジャマア バイナクマー フィー ハイル。

「アッラーが（あなたの結婚において）あなたに祝福を授け、そしてあなたの上に祝福を下して下さいますよう。そしてあなた方二人をよきものにおいて、縁結びして下さいますように。」

80. 結婚する者、及び家畜を買う時のドアー

191-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا وَخَيْرَ مَا جَبَلْتَهَا عَلَيْهِ وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا وَشَرِّ مَا جَبَلْتَهَا عَلَيْهِ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハー
ワ ハイラ マー ジャバルタハー アライヒ
ワ アウーズ ビカ ミン シャツリハー ワ シ
ャツリ マー ジャバルタハー アライヒ。

「アッラーよ、私はそこにある良きものを求め、あなたがそのように創造されたところの良きものを求めます。そしてそこにある悪から、そしてあなたがそのように創造されたところの悪しきものからのご加護を求めます。」

81. 床入り前のドアー

192-((بِسْمِ اللَّهِ . اللَّهُمَّ جَنِّبْنَا الشَّيْطَانَ، وَجَنِّبِ الشَّيْطَانَ مَا رَزَقْتَنَا)).
ビスミッラー。アッラーフンマ ジャンニブナツシ
ヤイターナ、ワ ジャンニビツシャイターナ マー

ラザクタナー。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私たちからシャイターンを退けて下さい。そして私たちに、授けて下さったものからシャイターンを退けて下さい。」

82. 怒った時のドアー

. ((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)).-193

アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニツラジーム。

「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。」

83. 災難に遭った者を見た時のドアー

. ((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي عَافَانِي مِمَّا ابْتَلَاكَ بِهِ وَفَضَّلَنِي عَلَى كَثِيرٍ مِمَّنْ خَلَقَ تَفَضُّلاً)).-194

アルハムドゥリッラーヒツラズィー アーファーニー
ー ミンマブタラーカ ビヒ。ワ ファッダラニー
アラー カスィーリン ミンマン ハラカ タフデ
イーラー。

「あなたに降りかかった災難から私を守って下さった、そして私をかれが創造された多くのものより尊んで下さったアッラーに、称えあれ。」

84. 集まりにおいて言うドアー

. ((رَبِّ اغْفِرْ لِي وَتُبْ عَلَيَّ إِنَّكَ أَنْتَ التَّوَّابُ الْعُفُورُ)).-195
ラッビグフィル リー ワ トゥブ アライヤ インナカ アンタッタウワーブルガフル。(×100回)
「主よ、私をお赦し下さい。私の悔悟を受け入れて下さい。本当にあなたはよく悔悟を受け入れ、よくお赦し下さるお方。」

85. 集まりの解散に際してのドアー

. ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ، أَسْتَغْفِرُكَ وَآتُوبُ إِلَيْكَ)).-196
スブハーナカッラーフンマ ワ ビハムディカ、アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラー アンタ、アスタグフィルカ ワ アトゥーブ イライカ。
「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。私はあなた以外に真に崇拝すべきものはないことを証言します。私はあなたにお赦しを求め悔悟します。」

86. 「アッラーがあなたを赦して下さりますように」と言った者への言葉

. ((وَلَكَ)).-197
ワ ラク。

「そしてあなたに対しても。」

87. あなたに善いことをした者へのドアー

198-((جَزَاكَ اللهُ خَيْرًا)).

ジャザーカッラーフ ハイラー。

「アッラーがあなたに良き報奨を与えて下さりますよう。」

88. 偽メシアからの護身

199-「洞窟章の最初の 10 節を覚えた者は偽メシアの災難から護られる。」そして各礼拝の終わりに悪魔からのご加護をアッラーに乞うこと。

89. 「私はアッラーゆえにあなたを愛します」と言った者へのドアー

200-((أَحَبُّكَ الَّذِي أَحْبَبْتَنِي لَهُ)).

アハツバカツラズィー アハバブタニー ラフ。

「あなたが私を愛した所以となられたそのお方が、あなたを愛されますように。」

90. あなたに財を施した者へのドアー

201-((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ)).

バーラカッラーフ ラカ フィー アハリカ ワマーリク。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関してあなたを祝福して下さいますよう。」

91. 借金返済時の債権者へのドアー

202-((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ، إِنَّمَا جَزَاءُ السَّلْفِ الْحَمْدُ
وَالْأَدَاءُ)).

バーラカッラーフ ラカ フィー アハリカ ワ
マーリク。インナマー ジャザーウツサラフィルハ
ムドゥ ワルアダー。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関して
あなたを祝福して下さいますよう。貸付の報奨は、
その返済と賞賛です。」

92. 不信仰に恐怖を抱いた時のドアー

203-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ أَنْ أَشْرِكَ بِكَ وَأَنَا أَعْلَمُ، وَأَسْتَغْفِرُكَ لِمَا لَا
أَعْلَمُ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ アン
ウシュリカ ビカ ワ アナー アアラム。ワ ア
スタグフィルカ リマー ラー アアラム。

「アッラーよ、私はあなたに、それと知りながらあ
なたに他の者を並べて崇める罪からのご加護を求め
ます。そして、私が知らずに犯した罪へのあなたの
御赦しを求めます。」

93. 「アッラーがあなたを祝福して下さいます
よう」と言った者へのドアー

204-((وَفِيكَ بَارَكَ اللهُ)).

ワ フィーカ バーラカッラー。

「あなたにもアッラーからの祝福がありますよう。」

94. ティヤラ^①に対する嫌悪のドアー

205-((اللَّهُمَّ لَا طَيْرَ إِلَّا طَيْرُكَ، وَلَا خَيْرَ إِلَّا خَيْرُكَ، وَلَا إِلَهَ غَيْرُكَ)).

アッラーフンマ ラー タイラ イッラー タイルク。
ワ ラー ハイラ イッラー ハイルク。ワ
ラー イラーハ ガイルク。

「アッラーよ、あなたを差し置いて（吉凶の原因となるような）鳥などはいません、あなたの善の他に善はありません、あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

95. 乗り物に乗る時のドアー

206-بِسْمِ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ﴿سُبْحَانَ الَّذِي سَخَّرَ لَنَا هَذَا وَمَا كُنَّا لَهُ
مُفْرِنِينَ﴾ وَإِنَّا إِلَىٰ رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ ﴿(الْحَمْدُ لِلَّهِ، الْحَمْدُ لِلَّهِ، الْحَمْدُ لِلَّهِ، اللَّهُ أَكْبَرُ،

① 訳者注：「ティヤラ」とは、ある種の鳥の出現を物事の吉凶と結びつける、イスラーム以前の時代の迷信。鳥に限らず、アッラー以外の何ものかが何かを益したり害したりすると考えることは、シルクの一種です（36 ページの訳者注参照）。

اللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُ أَكْبَرُ، سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ إِنِّي ظَلَمْتُ نَفْسِي فَاغْفِرْ لِي، فَإِنَّهُ لَا يَغْفِرُ
الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ)).

ビスミッラー。ワルハムドゥ リッラー。『スブハー
ナツラズィー サッハラ ラナー ハーザー ワ
マー クンナー ラフ ムクリニーン* ワ イン
ナー イラー ラッビナー ラムンカリブーン』ア
ルハムドゥ リッラー。アルハムドゥ リッラー。
アルハムドゥ リッラー。アッラーフ アクバル。
アッラーフ アクバル。アッラーフ アクバル。ス
ブハーナカッラーフンマ インニー ザラムトウ
ナフスィー ファグフィル リー。ファイナフ
ラー ヤグフィルツズヌーバ イッラー アンタ。

「アッラーの御名において、アッラーに称えあれ。
『これらのものを私たちに服従させた御方を讃えま
す。これは私たち自身では出来なかったことです。
* 本当に私たちは、私たちの主の御許に必ず帰るの
です。』【金の装飾章：13-14】アッラーに称えあれ。
アッラーに称えあれ。アッラーに称えあれ。アッラ
ーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉
大なり。アッラーよ、あなたに称えあれ。本当に私
は自分自身に不正を働きました。ですから私を御赦

して下さい。本当に罪を御赦しになられるのは、あなたの他におりません。」

96. 旅立ちのドアー

207-اللهُ أَكْبَرُ ، اللهُ أَكْبَرُ، اللهُ أَكْبَرُ، ﴿سُبْحَانَ الَّذِي سَخَّرَ لَنَا هَذَا وَمَا كُنَّا لَهُ مُقْرِنِينَ﴾ وَإِنَّا إِلَى رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ ﴿﴾ ((اللَّهُمَّ إِنَّا نَسْأَلُكَ فِي سَفَرِنَا هَذَا الْبِرَّ وَالتَّقْوَى، وَمِنَ الْعَمَلِ مَا تَرْضَى، اللَّهُمَّ هَوِّنْ عَلَيْنَا سَفَرَنَا هَذَا وَاطْوِ عَنَّا بُعْدَهُ، اللَّهُمَّ أَنْتَ الصَّاحِبُ فِي السَّفَرِ، وَالْخَلِيفَةُ فِي الْأَهْلِ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ وَعَثَاءِ السَّفَرِ، وَكَآبَةِ الْمُنْتَظَرِ، وَسُوءِ الْمُنْقَلَبِ، فِي الْمَالِ وَالْأَهْلِ)) ((آيُونَ، تَائِبُونَ، عَابِدُونَ، لِرَبِّنَا حَامِدُونَ)).

アッラーフ アクバル。アッラーフ アクバル。アッラーフ アクバル。『スプハーナツラズィー サツハラ ラナー ハーザー ワ マー クンナー ラフ ムクリニーン*ワ インナー イラー ラッビナー ラムンカリブーン』アッラーフンマ インナー ナスアルカ フィー サファリナー ハーザル ビツラ ワッタクワー。ワ ミナルアマリ マー タルダー。アッラーフンマ ハウウィン アライナー サファラナー ハーザー。ワトウウィ アンナー ブウダフ。アッラーフンマ アンタツサーヒブ フィツサファル。ワルハリーフアトウ フィルアハ

ル。アッラーフンマ インニー アウズ ビカ
ミン ワアサーイッサファリ、ワ カアバティルマ
ンザリ、ワ スーイルムンカラビ フィルマーリ
ワルアハル。(旅から帰ってきたらこれらの言葉の他に、
更に次の言葉を付け加える) アーイブーナ、ターイブ
ーナ、アービドゥーナ、リラッビナー ハーミドゥ
ーン。

「アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッ
ラーは偉大なり。『これらのものを私たちに服従させ
た御方を讃えます。これは私たち自身では出来なか
ったことです。* 本当に私たちは、私たちの主の御
許に必ず帰るのです。』【金の装飾章：13-14】アッラ
ーよ、私たちはこの私たちの旅において、善行と敬
虔さを乞います。そしてあなたがご満悦される行い
を求めます。アッラーよ、私たちのこの旅を容易く
して下さい。そしてその距離を縮めて下さい。アッ
ラーよ、あなたは旅の道連れであり、(残した) 家族
の後見人です。アッラーよ、私はあなたに旅の困難
と風景がもたらす倦怠さから、そして財産と家族に
万一のことがないよう、あなたにご加護を求めま
す。」(そして帰ってきたら「私たちは帰り、悔悟し、

崇拜します。そして私たちの主を称えます。」と付け加える。)

97. 村や町に入る時のドアー

208-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ وَمَا أَظْلَلْنَ، وَرَبَّ الْأَرْضِينَ السَّبْعِ وَمَا أَقْلَلْنَ، وَرَبَّ الشَّيَاطِينِ وَمَا أَضَلَّلْنَ، وَرَبُّ الرِّيَّاحِ وَمَا دَرَّيْنِ. أَسْأَلُكَ خَيْرَ هَذِهِ الْقَرْيَةِ وَخَيْرَ أَهْلِهَا، وَخَيْرَ مَا فِيهَا، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا، وَشَرِّ أَهْلِهَا، وَشَرِّ مَا فِيهَا)).

アッラーフンマ ラッバツサマーワーティツサブイ
ワ マー アズラルン。ワ ラッバルアラディーナ
ツサブイ ワ マー アクラルン。ワ ラッバツシ
ヤヤーティーニ ワ マー アドゥラルン。ワ ラ
ッバツリヤーヒ ワ マー ザライン。アスアルカ
ハイラ ハーズィヒルカルヤティ ワ ハイラ ア
ハリハー、ワ ハイラ マー フィーハー。ワ ア
ウーズ ビカ ミン シャツリハー、ワ シャツリ
アハリハー、ワ シャツリ マー フィーハー。

「アッラーよ、7層の天とその影が覆うものの主よ、
7層の大地とそれが運ぶものの主よ、多くのシャイ
ターンとそれらが迷わせたものの主よ、風とそれが
吹き飛ばしたものの主よ、私はこの村の良きものと
その住人の良きものを、そしてそこにある良きもの

を求めます。また私はあなたにその悪とその住人の悪とそこにある悪からのご加護を求めます。」

98. 市場に入る時のドアー

209-((لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ يُحْيِي

وَيُمِيتُ وَهُوَ حَيٌّ لا يَمُوتُ، بِيَدِهِ الْخَيْرُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドウ。ユフイー ワ ユミートウ ワ フワ ハイ
ユン ラー ヤムートウ。ビヤディヒルハイル、ワ
フワ アラー クッリ シャイイン カディール。

「唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。生死を司る御方、かれは死ぬことなく永遠に生きるお方。全ての良いことはかれの手中にあり、かれは全てにおいて全能です。」

99. 乗り物の調子が悪い時のドアー

210-((بِسْمِ اللَّهِ))

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

100. 旅人の居住者へのドアー

211-((أَسْتَوِدِعُكُمْ اللهُ الَّذِي لَا تَضِيعُ وَدَائِعُهُ)).

アスタウディウクムッラーハッラズィー ラー タ
ディーウ ワダーイウフ。

「私は、信託を破棄することのないアッラーの御許
にあなた方を委ねてお別れします。」

101. 居住者の旅人へのドアー

212-((أَسْتَوِدِعُ اللهُ دِينَكَ، وَأَمَانَتَكَ، وَخَوَاتِيمَ عَمَلِكَ)).

アスタウディウッラーハ ディーナカ、ワ アマー
ナタカ、ワ ハワーティーマ アマリカ。

「私は、あなたの宗教と信託とあなたの行為の集大
成をアッラーの御許に委ねてお別れします。」

213-((زَوَّدَكَ اللهُ التَّقْوَى، وَعَفَّرَ ذَنْبَكَ، وَيَسَّرَ لَكَ الْخَيْرَ حَيْثُ مَا
كُنْتَ)).

ザウワダカッラーフッタクワー。ワ ガファラ ザ
ンバカ。ワ ヤッサラ ラカルハイラ ハイス マ
ー クントウ。

「アッラーがあなたに敬虔さを増大させ、あなたの
罪を赦し、そしてどこにいても善を容易くして下さ
いますよう。」

102. 旅の道中におけるタクビールとタスビーフ^①

214—ジャービル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言った。「私たちは乗り物に乗った時は、タクビールを口にしたものでした。そしてそこから降りた時には、タスビーフを口にしたものでした。」

103. サハル時（夜明け前）の旅人のドアー

215—((سَمِعَ سَامِعٌ بِحَمْدِ اللَّهِ، وَحُسْنِ بَلَائِهِ عَلَيْنَا. رَبَّنَا صَاحِبِنَا، وَأَفْضَلِ عَلَيْنَا عَائِذًا بِاللَّهِ مِنَ النَّارِ)).

サンマア サーミウン ビハムディッラーヒ、ワ
フスニ バラーイヒ アライナー。ラッバナー サ
ーヒブナー、ワ アフディル アライナー アーイ
ザン ビッラーヒ ミナンナール。

「(私たちの) アッラーへの讚美と、かれの私たちに
対するよき試練（に対する成功）を、聞く者が聞き
届けますよう。私たちの主よ、私たちを守り、私た
ちに恩恵を降り注ぎ下さい。私はアッラーに、業火
からのご加護を乞います。」

^① 訳者注：「タクビール」とは「アッラーフ アクバル（アッラーは偉大なり）」、「タスビーフ」とは「スプハーナッラー（アッラーはあらゆる不完全性や欠陥から無縁な、崇高なお方）」と念じて言うことです。

104. 旅において他の家や場所に泊まる時のドアー

216-((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ)).

アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーテ
イ ミン シャツリ マー ハラク。

「私はアッラーの完璧な御言葉に、彼が創造した悪からのご加護を求めます。」

105. 旅から戻った時のズィクル

217-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ، آيُّونَ، تَائِبُونَ، عَابِدُونَ، لِرَبِّنَا حَامِدُونَ، صَدَقَ اللَّهُ وَعْدَهُ، وَنَصَرَ عَبْدَهُ، وَهَزَمَ الْأَحْزَابَ وَحْدَهُ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドウ、ワ フワ アラー クツリ シャイイン カ
ディール。アーイブーナ、ターイブーナ、アービド
ウーナ、リラッビナー ハーミドゥーン。サダカツ
ラーフ ワアダフ、ワ ナサラ アブダフ、ワ ハ
ザマルアハザーバ ワハダフ。

「唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。王権はかれに属し、讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。私たちは帰り、悔悟し、崇拝します。そして私

たちの主を称えます。アッラーは御自身のお約束を履行し、そのしもべを勝利させ、部族連合を敗走させました。」

106. 嬉しい事や嫌な事があった時に言うこと

. ((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي يَنْعَمُ بِهِ تَتِمُّ الصَّالِحَاتُ)) -218

アルハムドゥ リッラーヒ ッラズィー ビニアマテ
イヒ タティンム ッサーリ ハートゥ。

預言者は彼に嬉しいことがもたらされると、次のように言った：「アッラーに称えあれ。善きことはかれの恩恵によって、完遂されます。」

. ((الْحَمْدُ لِلَّهِ عَلَى كُلِّ حَالٍ))

アルハムドゥ リッラーヒ アラー クッリ ハール。

また預言者は、彼に嫌なことがもたらされると次のように言った：「どのような状況であれ、アッラーを称えます。」

107. 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安

あれ）のために祈願すること^①の徳

219—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私のために1回祈願した者には、アッラー

^① 具体的な祈願の仕方については、本書12頁の脚注^①参照のこと。

が彼のために 10 回祈願する。」

220—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私の墓をイード^①としてはならない。私のために祈願しなさい。あなた方の祈願はあなた方がどこにいようと私に届くのであるから。」

221—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「吝嗇な者とは、私の名を述べた時に私への祈願をしない者である。」

222—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーのもとには私のウンマ^②からのサラムを私に伝える、地上を周遊してまわる天使たちがいる。」

223—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私に挨拶する者にはアッラーが私に私の魂を戻し、そして私は彼への挨拶を返すのである。」

① 訳者注：「イード」とは定期的に訪れるところのもの、そして時節的なものであれ、場所的なものであれ、何かを定期的に行うことを指します。それゆえ預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は人々が定期的に彼の墓を来訪することを諫めたのであり、本文の後半部分にもあるように、彼への祈願はどこからでも届くのです。

② 訳者注：預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の共同体のこと。

108. サラーム (挨拶) ①を広めること

224—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「あなた方は信仰するまで天国には入らないだろう。そしてあなた方はお互いに愛し合うようになるまで、信仰したことにはならないだろう。だからもしそれを実行すれば、あなた方がお互いに愛し合うようになる方法を教えてやろう。あなた方の間にサラーム（挨拶）を広めるのだ。」

225—「次の 3 つの特質を備えた者は信仰を結集したと言える：まず自らに公正であること、人々に対して自分から挨拶を行うこと、困窮の中での施し。」

226—アブドゥッラー ブン ウマル（彼らにアッラーのご満悦あれ）は伝える。「ある男が預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）に『どのようなイスラームが最も優れているのでしょうか？』と尋ねた。

① 訳者注：ムスリムの一般的な挨拶の言葉「アッサラーム アライクム（あなた方に平安がありますよう）」のこと。あるいはそれに続けて「ワ ラハマトゥッラー（そしてアッラーのご慈悲を）」、更に「ワ バラカートゥフ（そしてアッラーの祝福を）」と付け足せば尚良いとされます。そして挨拶を受けたムスリムは、それと同様かそれより良いサラームを返すべきとされます。至高のアッラーは仰られた：《そしてあなた方が挨拶を受けたら、それより良い挨拶を返すか、あるいは同じ挨拶を返すのだ。実にアッラーは全てのことを精算されるお方である。》（婦人章：86）

預言者は言った。『食事を施し、あなたの知り合いにも知らない者にもサラーム（挨拶）をすることである。』』

109. 不信仰者が挨拶した時の返事

.((وَعَلَيْكُمْ))-227

ワ アライクム。

「啓典の民があなた方に挨拶した時には『そしてあなた方の上にも。』と返しなさい。」

110. ニワトリとロバの鳴き声を聞いた時のドアー
228-「あなた方が雄鶏の鳴き声を聞いたらアッラーに彼の恩恵を求めなさい。雄鶏は天使を見たのだから。そしてロバの鳴き声を聞いたら、アッラーにシャイターンからの助けを求めなさい。ロバはシャイターンを見たのだから。」

111. 夜、犬の吠える声を聞いた時のドアー
229-「あなた方が夜、犬の吠える声やロバの鳴き声を聞いたらアッラーにそれらからのご加護を求めなさい。それらはあなた方に見えないものを見るのだから。」

112. 悪口を言ってしまった者へのドアー

.((اللَّهُمَّ فَإِنَّمَا مُؤْمِنٍ سَبَّيْتَهُ فَاجْعَلْ ذَلِكَ لَهُ قُرْبَةً إِلَيْكَ يَوْمَ الْقِيَامَةِ)).-230

アッラーフンマ ファアイユマー ムウミニン サ
バブトゥフ ファジュアル ザーリカ ラフ クル
バタン イライカ ヤウマルキヤーマ。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーよ、私が悪口を言ってしまった信者に関して、それを審判の日にかれがあなたに近付くための善行として下さい。」

113. 誰か他のムスリムを褒める時に言うこと

. ((أَحْسِبُ فَلَانًا وَاللَّهُ حَسِيبُهُ، وَلَا أُرَكِّي عَلَى اللَّهِ أَحَدًا أَحْسِبُهُ))-231
アハスィブ (ここで名前を言う) ワッラーフ ハス
ィーブフ、ワ ラー ウザッキー アラッラーヒ
アハダン アハスィブフ (ここでその者の誉められ
るべき性質を言う)。

「誰かを誉めずにいられない時には、こう言いなさい。『アッラーこそ真の裁定をされるお方であり、アッラーに反して誰のことを称えるつもりもありませんが、私は某（名前を言う）を～（その者の誉められるべき性質を言う）と思います。』」

114. 誰かに誉められた時にムスリムが言うこと

((اللَّهُمَّ لَا تُؤَاخِذْنِي بِمَا يَقُولُونَ، وَأَعْفِرْ لِي مَا لَا يَعْلَمُونَ وَاجْعَلْنِي

خَيْرًا مِمَّا يَظُنُّونَ)).

アッラーフンマ ラー トウアーヒズニー ビマー
ヤクールーン。ワグフィル リー マー ラー ヤ
アラムーン。ワジュアルニー ハイラン ミンマー
ヤズンヌーン。

「アッラーよ、彼らが言うことに関して私を咎めな
いで下さい。そして彼らが知らないことに関して私
を御赦し下さい。そして私を、彼らが思っている以
上に良い者として下さい。」

115. ハッジ・ウムラ中のタルビヤ^①の仕方

233--((لَيْتَكَ اللَّهُمَّ لَيْتَكَ، لَيْتَكَ لا شَرِيكَ لَكَ لَيْتَكَ، إِنَّ الْحَمْدَ،
وَالنَّعْمَةَ، لَكَ وَالْمُلْكَ، لا شَرِيكَ لَكَ)).

ラッバイカッラーフンマ ラッバイク。ラッバイカ
ラー シャリーカ ラカ ラッバイク。インナルハ
ムダ、ワンニアマタ、ラカ ワルムルカ、ラー シ

① 訳者注：「ハッジ」とはヒジュラ暦 12 月上旬にマッカで行われるいわゆる大巡礼のことで、イスラームの 5 柱の 1 つです。一方「ウムラ」もやはりマッカ巡礼ですが、特定の時期は定められておらず、かつ行われる宗教儀式もハッジに比べて軽減されています。ウムラはハナフィー・マーリキー学派でスンナ（推奨行為）、シャーフィイー・ハンバリー学派では義務とされています。また「タルビヤ」とは巡礼の禁忌状態にある特定の時期に念じることを推奨、あるいは義務付けられている（学派によって相違あり）一連の言葉のことを指します。

ヤリーカ ラク。

「アッラーよ、あなたの御許に馳せ参じました。あなたの御許に馳せ参じました。あなたに並ぶ者はいません。讚美と恩恵と主権は、並ぶ者無きあなたの物です。」

116. 黒石のある柱^①に来た時のタクビール

234- 「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はカアバ神殿の周りをラクダに乗ってタワーフ^②し、黒石のある柱に辿り着くたびに持っていた物でそれを指し示し、タクビールをした。」

117. イエメン柱^③と黒石のある柱の間のドアー

((رَبَّنَا إِنَّا فِي الدُّنْيَا حَسَنَةٌ وَفِي الآخِرَةِ حَسَنَةٌ وَقِنَا عَذَابَ النَّارِ))-235
ラツバナー アーティナー フィッドウニヤー ハサナ。ワ フィルアーヒラティ ハサナ。ワ キナー アザーバンナール。

① 訳者注：イスラーム第一の聖地マッカのハラーム・マスジドの中心にあるカアバ神殿は立方体に近い形をしており、その4つの角には支柱がありますが、各々の支柱には名称があります。「黒石のある柱」は文字通り黒い石のはまっている柱で、タワーフ（下記訳者注参照）するときの出発点です。

② 訳者注：「タワーフ」は巡礼の諸義務行為の内の1つ。アッラーを崇拜するためにカアバ神殿の周囲を7回逆時計回りに廻ることです。

③ 訳者注：「イエメン柱」とは、黒石のある柱からタワーフを始めたとき最後に通る柱。

「私たちの主よ、現世で私たちに善きものを与え、
また来世でも善きものを与えたまえ。そして業火の
懲罰から、私たちを守りたまえ。」

118. サファールとマルワの丘^①に立った時のドアー

236-((إِنَّ الصَّفَاَ وَالْمَرْوَةَ مِنْ شَعَائِرِ اللَّهِ ﴿أَبْدَأُ بِمَا بَدَأَ اللَّهُ بِهِ﴾)).

『インナツサファール ワルマルワタ ミン シャア
ーイリッラー。』アブダウ ビマー バダアッラーフ
ビヒ。

「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はサ
ファールの丘に近づいた時、言った。『《本当にサファ
ールとマルワは、アッラーのみしるしの内の1つであ
る。》私はアッラーがそれでもって始められたもの
において、始める。』

((لا إله إلا الله وحده لا شريك له، له الملك وله الحمد وهو على كل شيء قدير، لا إله إلا الله وحده، أنجز وعده، ونصر عبده، وهزم الأحزاب وحده)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム

① 訳者注：「サファールとマルワの丘」とは、全長約 400mの回廊を挟む 2
つの丘。「サファールの丘」から始めてその間を 3 往復半することは「サ
アイ」と呼ばれ、巡礼の諸義務行為の内の 1 つです。

ドゥ ワ フワ アラー クッリ シャイイン カ
ディール。ラー イラーハ イッラッラーフ ワハ
ダフ。アンジャザ ワアダフ、ワ ナサラ アブダ
フ、ワ ハザマルアハザーバ ワハダフ。

こうしてサファアの丘から始め、カアバ神殿が見
えるところまで上るとキブラの方向^①を向き、タウヒ
ードとタクビールの言葉^②を唱え、言った。『唯一の
アッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれに
並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美も
かれに属します。かれは全てにおいて全能です。唯
一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはいません。
かれは約束を履行し、そのしもべを勝利させ、(背信
の) 徒党を敗走させました。』

またマルワの丘でも、サファアの丘でした通り
に行った。」

① 訳者注：つまりカアバ神殿の方向。

② 訳者注：「タウヒード」の言葉とは「アッラーが唯一であり、かれに
並ぶものは何もない」ということを示す言葉を唱念すること。最も一
般的なのは「ラー イラーハ イッラッラー (アッラー以外に真に崇
拝すべきものはなし)」という言葉。

119. アラファ^①の日のドアー

237- ((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドゥ ワ フワ アラー クッリ シャイイン カ
ディール。

「唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。」

120. ムズダリファ^②におけるズィクル

238- 「預言者は（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）カスワー（彼の愛用のラクダの名前）に乗ってムズダリファに着くと、キブラの方角を向いた（そしてド

① 訳者注：「アラファ」とはヒジュラ暦 12 月の 9 日目、ハッジの巡礼者たちが赴くことを義務付けられているマッカ近郊の台地。この日この地でアッラーを念じ、タルビヤを唱え、祈り、犯した罪の赦しを乞う事は、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の「ハッジはアラファである。」という言葉が示す通り、ハッジのメインイベントの意味合いを持っています。

② 訳者注：「ムズダリファ」とは、ヒジュラ暦 12 月 9 日の夜を過ごすことになっているマッカ近郊の場所。

アーをし、タクビールとタハリールとタウヒードの言葉^①を唱えた)。そして空が明るくなるまでそのまま立ち続け、日が昇る前に出発した。」

121. ジャマラート^②の投石の際のタクビール

239—「3つのジャマラートで小石を投げるたびにタクビールを唱える。そして1番目と2番目のジャマラートへの投石の後に立ち止まり、キブラの方角を向いて両手を上げながらドアーする。アカアバ(3番目のジャマラート)の投石に関しても同様にタクビールしながら投石するが、その後は立ち止まらず立ち去る。」

122. 驚嘆や嬉しい時のドアー

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ)) - 240

スブハーナッラー。

「アッラーに称えあれ。」

. ((اللَّهُ أَكْبَرُ)) - 241

アッラーフ アクバル。

① 訳者注：「タハリール」の言葉とは「タウヒード」の言葉と同義。163頁の脚注②参照のこと。

② 訳者注：マッカ近郊の巡礼者宿营地「ミナー」にある、大小中3本の投石塔。ヒジュラ暦12月10日に最大の柱に7個、そして11、12、13日には各柱に7個ずつの小石を投石することになっています。

「アッラーは偉大なり。」

123. 嬉しい事が起こった者がすること

242—「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は彼に嬉しい事が起こった時には、莊嚴で崇高なるアッラーへの感謝のためにサジダ(平伏礼)をした。」

124. 体に痛みを感じた者が言うこと

. ((بِسْمِ اللَّهِ)) - 243 ((أَعُوذُ بِاللَّهِ وَقُدْرَتِهِ مِنْ شَرِّ مَا أَحْدُثُ وَأُحَادِثُ)).

「体の痛みを感じたところに手を置き、こう言いなさい：

ビスミッラー（×3回）。

『アッラーの御名において。』

そして次のように7回言いなさい：

アウーズ ビッラーヒ ワ クドウラティヒ ミン
シャッリ マー アジドゥ ワ ウハーズィル。

『私はアッラーとかれの力において、私が見出し、警戒するところの悪からのご加護を求めます。』

125. 邪視（アイン）^①による災難を恐れる者のドアー
244—「あなた方の同胞、あるいは自分、あるいはその
の財産に羨望を感じた時には、彼のために祝福を祈
りなさい。本当に邪視は真実であるから。」

126. 恐怖に見舞われた時に言うこと

. ((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ))-245

ラー イラーハ イッラッラー。

「アッラー以外に真に崇拜すべきものはありませ
ん。」

127. 屠殺時に言うこと

. ((بِسْمِ اللَّهِ وَاللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُمَّ مِنْكَ وَلَكَ، اللَّهُمَّ تَقَبَّلْ مِنِّي))-246

ビスミッラーヒ ワッラーフ アクバル。アッラー
フンマ ミンカ ワ ラク。アッラーフンマ タカ
ッバル ミンニー。

「アッラーの御名において、アッラーは偉大なり。
アッラーよ、これはあなたからで、あなたへのもの
です。アッラーよ、私から（この捧げ物を）受け入
れて下さい。」

① 訳者注：邪視（アイン）とは、妬みや羨望などをもった他人の視線。
本人の意図とは関係なく、それによって視線を受けた者に災難や悪事
をもたらすことがあります。

128. 悪魔たちの策略を阻止するドアー

247-((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ الَّتِي لَا يَجَاوِزُهَا بَرٌّ وَلَا فَاجِرٌ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ ، وَبَرًّا وَذَرًّا ، وَمِنْ شَرِّ مَا يَنْزِلُ مِنَ السَّمَاءِ ، وَمِنْ شَرِّ مَا يَعْرُجُ فِيهَا ، وَمِنْ شَرِّ مَا ذَرَأَ فِي الْأَرْضِ ، وَمِنْ شَرِّ مَا يُخْرِجُ مِنْهَا ، وَمِنْ شَرِّ فِتَنِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ ، وَمِنْ شَرِّ كُلِّ طَارِقٍ إِلَّا طَارِقًا يَطْرُقُ بِخَيْرٍ يَا رَحْمَنُ)).

アウーズ ビカリマーティッターヒッターンマーティ
 イッターティー ラー ユジャーウィズフンナ バッ
 ルン ワ ラー ファージルン ミン シャツリ
 マー ハラカ、ワ バラア ワ ザラア。ワ ミン
 シャツリ マー ヤンズイル ミナツサマー。ワ
 ミン シャツリ マー ヤアルジュ フィーハー。
 ワ ミン シャツリ マー ザラア フィルアルド
 ウ。ワ ミン シャツリ マー ヤフルジュ ミン
 ハー。ワ ミン シャツリ フィタニツライリ ワ
 ンナハール。ワ ミン シャツリ クツリ ターリ
 キン イッター ターリカン ヤトウルク ビハイ
 リン ヤー ラハマーン。

「慈悲深きお方よ、私は善人であろうと悪人であらうと超えることの出来ないアッラーの完全なる御言葉のもとに、アッラーが創造した悪、天から下りてくるものに起因する悪、そこに上昇するものに起因

する悪、大地に創造したものに起因する悪、そこから出現するものに起因する悪、昼夜の災難の悪、良きものをもってドアをノックする者以外の全ての来訪者の悪からのご加護を求めます。」

129. 罪の赦しを乞い、悔悟すること

248—アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーに誓って、本当に私は一日に 70 回以上アッラーにお赦しを求め、かれに悔悟します。」

249—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「人々よ、アッラーに悔悟しなさい。本当に私は、一日に 100 回悔悟するのだから。」

250—((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ الْعَظِيمَ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ وَأَتُوبُ إِلَيْهِ)).

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

アスタグフィルッラーハルアズィーマツラズィー
ラー イラーハ イッラー フワルハイユルカイユ
ーム ワ アトゥーブ イライヒ。

『私は永遠に生き、自存される、かれの他に真に崇拜すべきものが無いところの偉大なアッラーにお赦しを求め、彼に悔悟します。』と言った者は、例えそ

の者が敵に背を向けて逃げた者であっても、アッラーが彼の罪をお赦しになるであろう。」

251—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「主がしもべに最もお近付きになるのは、真夜中の終わりである。だからその時間にアッラーを唱念することができるのなら、そうしなさい。」

252—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「しもべが彼の主に最も近付くのは、彼がサジダ（平伏礼）している時である。だからその時にドアを沢山しなさい。」

253—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「実に私の心は怠慢に襲われる^①。そして私は一日 100 回アッラーに赦しを求めるのだ。」

130. タスビーフ、タハミード^②、タハリール、 タクビールの徳

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ)) - 254

① 訳者注：預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は非常に多くのズィクルやイバーダ（諸々の崇拜行為）などを自らに課し、またそこにおいて常日頃から厳しく自己監視していました。そこでそれらを不注意などから怠ってしまった場合には、それを自らの基準において罪と見なしました。

② 訳者注：「タハミード」とは、「アルハムドゥリッラー（全ての賞賛はアッラーにこそあれ）」と唱念することです。

スブハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ。(×100)

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。「一日 100 回『アッラーよ、あなたに称賛と讚美あれ。』と唱えた者は、例え彼の過ちが海の泡の数ほどあったとしても、それを赦されるであろう。」

255-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハム
ドゥ ワ フワ アラー クッリ シャイイン カ
ディール。(×10)

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。「『唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもいません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。』と 10 回言った者は、4 人のイスマーイールの子ら^①を解放したようなものだ。」

256-((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ سُبْحَانَ اللَّهِ الْعَظِيمِ)).
スブハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ。スブハ

① 訳者注：イスマーイールの子孫であるアラブの 4 人の奴隸のこと。

一 ナッラーヒルアズィーム。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「舌には軽いが善行の秤においては重く、慈悲深きお方がお喜びになる 2 つの言葉は、『アッラーを称え感謝し、偉大なるアッラーを称えます。』である。」

257-((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ))

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ
ラー イラーハ イッラッラー。ワッラーフ アクバル。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし。アッラーは偉大なり。』と言うことは、私にとって太陽の下にあるもの全てよりも愛すべきものだ。」

258—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『毎日千の善行を積むことの出来ない者がいようか？』するとそこに座っていたある者が訊ねた。『どうやって千もの善行を積むことが出来るのですか？』 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『100回タスビーフ（「スブハーナッラー」という言葉）を言えば千の善行が書き留められるか、

あるいは千の過ちが放免される。』

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ الْعَظِيمِ وَبِحَمْدِهِ)) -259

スブハーナッラーヒルアズィーミ ワ ビハムディ
ヒ。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『偉大なるアッラーを称えます。アッラーに賞賛あれ。』と言った者は、天国に彼のためのナツメヤシの木が植えられる。」

. ((لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)) -260

ラー ハウラ ワ ラー グウワタ イッラー ビ
ッラー。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『アブドゥッラー ブン カイス、お前に天国で最も素晴らしい財宝を教えてやろうか？』私は言った。『はい、アッラーの使徒よ。』預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。』と唱えることだ。」

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ)) -261

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ
ラー イラーハ イッラッラー。ワッラーフ アクバ

ル。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーが最も好まれる言葉は4つあり、それらは『アッラーに称えあれ、全ての讚美はアッラーにあり、アッラー以外に真に崇拝すべきものは無し、アッラーは偉大なり』である。そしてそれらのどれから始めても害は無い。」

262-((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، اللَّهُ أَكْبَرُ كَبِيرًا، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيرًا، سُبْحَانَ اللَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ، لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ الْعَزِيزِ الْحَكِيمِ)).
ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー
シャリーカ ラフ。アッラーフ アクバル カビー
ラー。ワルハムドゥリッラーヒ カスィーラー。ス
ブハーナッラーヒ ラッビルアーラミーん。ラー
ハウラ ワ ラー クウワタ イッラー ビッラー
ヒルアズィーズィルハキーム。

「ベドウィンのある者がアッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のもとにやって来て言った。『私が言うべき言葉を教えて下さい。』預言者は言った。『彼に並ぶ者無き唯一のお方アッラー以外に真に崇拝すべきものは無い。アッラーは本当に偉大である。アッラーに限りない感謝をします。全世界の

主アッラーに称えあれ。至高至大のアッラーの他に
いかなる威力も強大なるものもありません。』と言
え。』

((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي، وَارْحَمْنِي، وَاهْدِنِي وَارْزُقْنِي)).

アッラーフンマグフィル リー、ワルハムニー、ワ
ハディニー、ワルズクニー。

その男は言った。『それらは私の主のための言葉で
す。私自身のためには何を言うべきでしょうか？』
預言者は言った。『《アッラーよ、私を御赦し下さい、
私にお慈悲をおかけ下さい、私をお導き下さい、私
にお恵みを与えて下さい。》』と言え。』

263-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي، وَارْحَمْنِي، وَاهْدِنِي وَعَافِنِي وَارْزُقْنِي)).

アッラーフンマグフィル リー。ワルハムニー。ワ
ハディニー。ワ アーフィニー。ワルズクニー。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はある
者が入信すると、彼に礼拝を教え、それからこれら
の言葉で祈願することを命じた。「アッラーよ、私を
御赦し下さい、私に慈悲をおかけ下さい、私をお導
き下さい、私をお守り下さい、私に恵みを与えて下
さい。」

264-((الْحَمْدُ لِلَّهِ))، ((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ)) .

アルハムドゥリッラー。

ラー イラーハ イッラッラー。

「最も良いドアーは『アッラーに称えあれ。』で、最も良いズィクルは『アッラー以外に真に崇拝すべきものは無し。』である。」

265- ((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ، وَلَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)).

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ
ラー イラーハ イッラッラー。ワッラーフ アクバ
ル。ワ ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッ
ラー ビッラー。

「来世に残る報奨高い行いとは、『アッラーに称えあれ。全ての賞賛はアッラーにあり。アッラー以外に真に崇拝すべきものは無し。アッラーは偉大なり。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもなし。』という言葉である。」

131. 預言者 (彼にアッラーからの祝福と平安あれ) のタスビーフの仕方

266-アブドゥッラー ブン アムル (彼らにアッラーのご満悦あれ) は言った。「私は預言者 (彼にアッラーからの祝福と平安あれ) が、彼の右手でタスビーフ

を数える^①のを見た。」

132. 善行と礼儀の集大成から

267—「夜の帳が下りたら、あなた方の子供たちを家に入れるのだ。シャイターンたちはその時に散開するのであるから。そして暫くたったら彼らを放っておくのだ。そして扉を閉め、アッラーの御名を唱えよ。シャイターンは閉じられた扉を開けることはないのだ。また水入れの袋を縛り、アッラーの御名を唱えよ。そして何かを上置くだけでも良いからあなた方の器を覆い、アッラーの御名を唱えるのだ。そして明かりを消しなさい。」

私たちの預言者ムハンマドとその系譜、その教友全てにアッラーの祝福と平安がありますよう。

① 訳者注：本書 169 頁にあるような特定の回数のズィクルをする場合、右手の指を使って回数を数えるのが推奨された行為です。

目次

テーマとページ

はじめに	5
訳者序文	7
ズィクルの徳	11
1ー目覚めのズィクル	15
2ー着衣時のドアー	22
3ー新しい服を着た時のドアー	23
4ー新しい服を着た人へのドアー	23
5ー服を脱いだ時の言葉	24
6ートイレに入る時のドアー	24
7ートイレから出た時のドアー	24
8ーウドゥーの前のズィクル	25

9-ウドゥーが終わった後のズィクル	25
10-家を出る時のズィクル	26
11-家に入る時のズィクル	27
12-マスジドへ行く時のドアー	27
13-マスジドに入る時のドアー	30
14-マスジドから出る時のドアー	30
15-アザーンを聞いた時のズィクル	31
16-イスティフターフ（礼拝開始）のドアー	34
17-ルクーウ（立礼）のドアー	43
18-ルクーウから起き上がる時のドアー	44
19-サジダ（平伏礼）の時のドアー	46
20-2回のサジダの間、座っている時のドアー	48
21-クルアーン読誦によるサジダの時のドアー	49

22	－タシャッフド（信仰告白）	50
23	－タシャッフド後の預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祈願	51
24	－サラームの前の最後のタシャッフド後のドアー	53
25	－礼拝のサラーム後のズィクル	61
26	－イスティハーラの礼拝のドアー	68
27	－朝・晩のズィクル	71
28	－就寝時のズィクル	88
29	－夜に寝返りを打った時のドアー	100
30	－睡眠時の恐怖や寂しさを感じた時のドアー	100
31	－悪夢を見た時にすること	101
32	－ウィトルの礼拝時のクヌートのドアー	101
33	－ウィトルの礼拝のサラーム後のズィクル	104

- 34－苦悩と悲しみの際のドアー・・・・・・・・・・105
- 35－心配を除去するドアー・・・・・・・・・・107
- 36－敵や暴君に会う時のドアー・・・・・・・・・・108
- 37－暴君の不正を恐れる者のドアー・・・・・・・・109
- 38－敵に対するドアー・・・・・・・・・・112
- 39－人々を恐れる時に言うドアー・・・・・・・・112
- 40－信仰心に疑問が生じた者のドアー・・・・・・・・112
- 41－重い負債を抱えた時のドアー・・・・・・・・113
- 42－礼拝や読誦時の悪魔の囁きに対するドアー・114
- 43－物事に困難を見出した者のドアー・・・・・・・・114
- 44－罪を犯した者が言い、行うこと・・・・・・・・115
- 45－悪魔とその囁きを放逐するドアー・・・・・・・・115

46	一望まないことや止むを得ないことが起こった 時のドアー	115
47	出産祝いの言葉とその返事	116
48	子供のための魔よけ	117
49	見舞い時の病人へのドアー	117
50	病人を見舞うことの徳	118
51	死期が迫った病人のドアー	119
52	死に瀕した者への言葉	120
53	災難に見舞われた者のドアー	121
54	死人の目を閉じる時のドアー	121
55	死人のために祈る時のドアー	122
56	亡くなった子供のために祈る時のドアー	126
57	弔問の際のドアー	128

58	遺体埋葬時のドア	129
59	遺体埋葬後のドア	129
60	墓地を訪問した際のドア	130
61	風が吹いた時のドア	130
62	雷鳴の時のドア	131
63	雨乞いのドアより	132
64	雨が降った時のドア	133
65	雨が降った後のドア	133
66	雨が止んで欲しい時のドア	133
67	三日月を見た時のドア	134
68	イフタール（断食明けの食事時のドア	134
69	食前のドア	135
70	食後のドア	136

- 71—食事を振る舞った者へのドアー．．．．． 137
- 72—飲み物を与える者、それを行おうとする者への
ドアー．．．．． 137
- 73—イフタールを施した者へのドアー．．．．． 138
- 74—サウム中に食事を出された場合のドアー．． 138
- 75—喧嘩をけしかけられた時にサーイムが言うこと・ 138
- 76—植物に実が付き始めたのを見た時のドアー．． 139
- 77—くしゃみをした時のドアー．．．．． 139
- 78—ムスリムでない者がくしゃみをし、アッラーを
讃えた時に彼に言うこと．．．．． 140
- 79—結婚する者へのドアー．．．．． 140
- 80—結婚する者、及び家畜を買う時のドアー．． 141
- 81—床入り前のドアー．．．．． 141

- 82－怒った時のドアー・・・・・・・・・・142
- 83－災難に遭った者を見た時のドアー・・・・・・・・142
- 84－集まりにおいて言うドアー・・・・・・・・・・143
- 85－集まりの解散に際してのドアー・・・・・・・・143
- 86－「アッラーがあなたを赦して下さりますように」と言った者への言葉・・・・・・・・・・143
- 87－あなたに善いことをした者へのドアー・・・144
- 88－偽メシアからの護身・・・・・・・・・・144
- 89－「私はアッラーゆえにあなたを愛します」と言った者へのドアー・・・・・・・・・・144
- 90－あなたに財を施した者へのドアー・・・・・・・・144
- 91－借金返済時の債権者へのドアー・・・・・・・・145
- 92－不信仰に恐怖を抱いた時のドアー・・・・・・・・145

- 93-「アッラーがあなたを祝福して下さいますよ
う」と言った者へのドアー・・・・・・・・・・146
- 94-ティヤラに対する嫌悪のドアー・・・・・・・・・・146
- 95-乗り物に乗る時のドアー・・・・・・・・・・146
- 96-旅立ちのドアー・・・・・・・・・・148
- 97-村や町に入る時のドアー・・・・・・・・・・150
- 98-市場に入る時のドアー・・・・・・・・・・151
- 99-乗り物の調子が悪い時のドアー・・・・・・・・・・151
- 100-旅人の居住者へのドアー・・・・・・・・・・152
- 101-居住者の旅人へのドアー・・・・・・・・・・152
- 102-旅の道中におけるタクビールとタスビーフ・153
- 103-サハル時（夜明け前）の旅人のドアー・・153
- 104-旅において他の家や場所に泊まる時のドアー・154

- 105－旅から戻った時のズィクル・・・・・・・・・・154
- 106－嬉しい事や嫌な事があった時に言うこと・155
- 107－預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)のために祈願することの徳・・・・・・・・・・155
- 108－サラーム（挨拶）を広めること・・・・・・・・157
- 109－不信仰者が挨拶した時の返事・・・・・・・・158
- 110－ニワトリとロバの鳴き声を聞いた時のドアー・158
- 111－夜、犬の吠える声を聞いた時のドアー・・158
- 112－悪口を言ってしまった者へのドアー・・・・158
- 113－誰か他のムスリムを褒める時に言うこと・159
- 114－誰かに誉められた時にムスリムが言うこと・159
- 115－ハッジ・ウムラ中のタルビヤの仕方・・・・160
- 116－黒石のある柱に来た時のタクビール・・・・161

- 117－イエメン柱と黒石のある柱の間のドアー・161
- 118－サファーとマルワの丘に立った時のドアー・162
- 119－アラファの日のドアー・・・・・・・・・・164
- 120－ムズダリファにおけるズィクル・・・・・・・・164
- 121－ジャマラートの投石の際のタクビール・・165
- 122－驚嘆や嬉しい時のドアー・・・・・・・・・・165
- 123－嬉しい事が起こった者がすること・・・・・・・・166
- 124－体に痛みを感じた者が言うこと・・・・・・・・166
- 125－邪視による災難を恐れる者のドアー・・・・・・・・167
- 126－恐怖に見舞われた時に言うこと・・・・・・・・167
- 127－屠殺時に言うこと・・・・・・・・・・・・・・・・167
- 128－悪魔たちの策略を阻止するドアー・・・・・・・・168
- 129－罪の赦しを乞い、悔悟すること・・・・・・・・169

130ータスビーフ、タハミード、タハリール、タク ビールの徳・・・・・・・・・・・・・・・・	170
131ー預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の タスビーフの仕方・・・・・・・・・・・・	176
132ー善行と礼儀の集大成から・・・・・・・・	177
目次・・・・・・・・・・・・・・・・	179